有効にご活用いただくために必ずお読みください。

At your side.
brother

ファクシミリ
取扱説明書
MFC-8500J

クイックセットアップガイドの設定だけですぐ使えます。

やりたいこと別の一覧があります。

「本書の使い方・目次」の⑩ページをご覧ください。

お客様相談窓口　0120-143410

この商品の取り扱い・操作についてご不明な点がございましたら、上記お客様相談窓口にお気軽にお申し付けください。
受付時間　午前10:00〜11:45　午後1:00〜5:00　　営業日　月曜日〜金曜日
（土日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます）

※本書は、なくさないように注意し、いつでも手に取ってみることができるようにしてください。

MFC	1年間無償保証

ブラザーMFCは下記のアフターサービスメニューをご用意致しております。

故障かな？と思ったら．．．

コールセンターへお電話ください。
取扱説明書の表紙に記載された、フリーダイヤル〈ブラザーコールセンター〉へお電話ください。
お客様の製品の状態を、お電話による質疑応答により診断。

修理が必要と判断された場合
48時間以内に、故障機の回収手配。[*1]
事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便による故障機の回収を手配します。
お客様によるサービスセンターへの持ち込みは不要です。

7日以内に修理品を返送。
弊社到着後、7日以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

ご希望に応じて、貸出機のサービスもご用意。[*2]
修理期間中に電話、ファクスが無いと困る！というお客様には、貸出機をご用意します。
宅配便手配の際にお申し付けください。

*1　一部地域を除く
*2　正常動作の確認･整備をした機械

安全にお使いいただくために

このたびは本機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある内容を示しています。

注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本書で使用している絵文字の意味は次のとおりです。

	特定しない禁止事項		分解してはいけません		水に濡らしてはいけません		火気に近づけてはいけません
	特定しない義務行為		電源プラグを抜いてください		アースをつないでください		
	特定しない危険通告		感電の危険があります		火災の危険があります		

- ●本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お客様相談窓口 0120-143410 へご連絡ください。
- ●本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ●このファクシミリの設置に伴う回線工事には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもとになりますので絶対におやめください。
- ●取扱説明書等、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店へ申し出ていただければ購入できます。
- ●ご使用の前に、「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

電源について

火災や感電、やけどの原因になります。

警告

電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。

国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。

ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。

電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。

電源コードの上に重い物をのせたり、引っぱったり、たばねたりしないでください。

タコ足配線はしないでください。

感電防止のため必ず保護接地を行ってください。電源コンセントの保護接地端子にアース線を確実に接続してください。

保護接地線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。

注意

雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。
また、電話機コードを本機から抜いてください。

電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。

お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
複写機などと同じ電源はさけてください。

このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。

警告

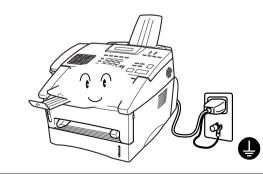
湿度の高い場所
ふろ場や加湿器のそばなど。
超音波式加湿機を使用している部屋に本機を設置しないでください。
内部が汚れ、読取りや記録不良の原因になります。

アース線を取り付けてください
万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本機を守るため、できるだけアース線を取り付けてください。
取り付け方については、クイックセットアップガイドを参照してください。

■取り付けられるところ

- ●電源コンセントのアース端子
- ●銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
- ●設置工事（第 3 種）が行われている設置端子

■絶対に取り付けてはいけないところ

- ●電話専用アース線
- ●避雷針

☞次ページへ続く

注意

温度の高い場所
直射日光の当たるところ、
暖房設備のそばなど

不安定な場所
ぐらついた台の上や傾いたところなど

油飛びや湯気の当たる場所
調理台のそばなど

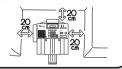
お願い

いちじるしく低温な場所
製氷倉庫など

磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど

高温、多湿、低温の場所
本機をお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。

温度：**10 ～ 32.5** ℃
湿度：**20 ～ 80**％
（結露なし）

壁のそば
このファクシミリを正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。

傾いたところ
水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。

◎急激に温度が変化する場所
◎風が直接あたる場所
（クーラー、換気口など）
◎ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
◎換気の悪い場所
◎揮発性可燃物やカーテンに近い場所

電波障害時の対処
近くに置いたラジオへ雑音が入ったり、テレビ画面にちらつきやゆがみが発生したり、コードレス電話の子機で通話できなくなる場合があります。その場合は電源コードをコンセントから 1 度抜いてください。電源コードを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。

・本体をテレビから遠ざける。
・本体またはテレビなどの向きを変える。
・本体をコードレス電話の親機から遠ざける。

もしもこんなときには

そのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

警告

煙が出たり、異臭がしたとき
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対にお止めください。

本機を落としたり、キャビネットを破損したとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

内部に水が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

内部に異物が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

その他のご注意

故障や火災、感電の原因となります。

警告

分解しないでください。
法律で罰せられることがあります。

改造しないでください。
修理などは販売店にご相談ください。法律で罰せられることがあります。

本機の上に水、薬品などを置かないでください。

☞次ページへ続く

注意

長期不在するときは電源コードをコンセントから抜いてください。

火気を近づけないでください。
故障や火災・感電の原因となります。

! お願い

落下、衝撃を与えないでください。

動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。

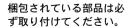
原稿や記録紙の排出の妨げになりますので本体前方には物を置かないでください。

このファクシミリの上に重い物を置かないでください。

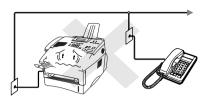
室内温度を急激に変えないでください。
装置内部が結露するおそれがあります。

指定以外の部品は使用しないでください。

本機に貼られているラベル類ははがさないでください。

梱包されている部品は必ず取り付けてください。

海外通信をご利用になるとき
回線の状況により正常な通信ができない場合があります。

NTTの支店・営業所から遠距離の場合には、お使いになれないことがありますので、最寄りのNTTの支店、営業所へご相談ください（116番）。

1つの電話回線に並列接続すると通信エラーなどの原因になりますのでおやめください。

停電が起きたときは

! お願い

停電時にはデータの種類によってただちに消去されるデータがあります。

●消去されないデータ
・ワンタッチダイヤル
・短縮ダイヤル
・グループダイヤル
・各種登録・設定の内容

●消去されるデータ（停電後、2、3日は保存される）
・通信管理レポート
・受信メモリー文書
・送信メモリー文章

無停電復旧時について
1 日以上停電が続いた場合は、日付の再設定をしてください。

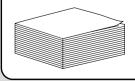
停電中はファクスの送受信ができません。

外付電話機は機器によって使用できます（外付電話機の取扱説明書をご覧ください）。本機の機能はすべて使用できなくなります。

記録紙について

! お願い

使用する記録紙にはご注意ください
しわ、折れのある紙、湿っている紙などは使用しないでください。

保管は直射日光、高温、高湿を避けてください。

本書の表記

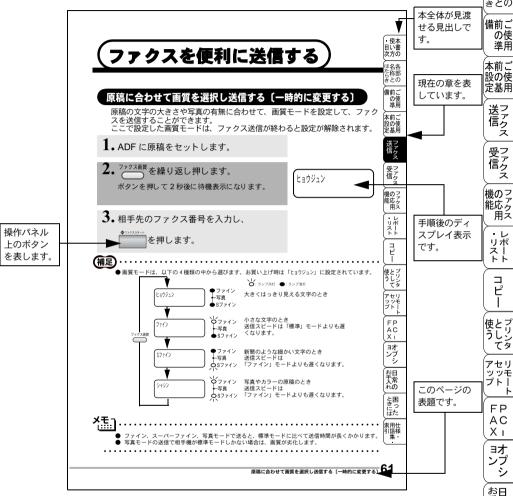
本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

注意	本機をお使いになるにあたって、守っていただきたいことがらを説明しています。
補足	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。
メモ	知っていると役に立つ情報や、関連事項の参照ページをご案内しています。

商標について

Windows®95 の正式名称は、Microsoft® Windows® 95 operating system です。
Windows® 98 の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 operating system です。
Windows® 98SE の正式名称は、Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system です。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® Me の正式名称は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system です。
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
Windows NT® Workstation 4.0 の正式名称は、Microsoft® Windows NT® Workstation operating system Version 4.0 です。（本文中では Windows NT® と表記しています。）
本文中では、OS 名称を略記しています。
Microsoft 、Windows および Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Macintosh は、アップルコンピュータ社の商標です。
Adobe、Photoshop は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本書の見方

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

- 本機（MFC-8500J）の取り付け方法や添付 CD-ROM のアプリケーションソフトのインストール方法については、クイックセットアップガイドをご覧ください。
- よく使う操作方法を検索するときは、「やりたいこと目次」をご覧ください。
- 困ったときには「困ったときは」をご覧ください。
- 本書ではダイヤルボタンを押す方法で説明しています。

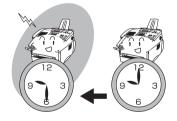
やりたいこと目次

あなたの「○○したい」から該当ページを参照できます。
各機能をご利用になる前に「ご使用前の準備」を必ずお読みください。

ファクス

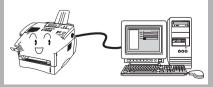
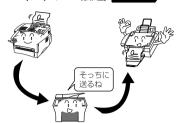
● 簡単に送信したい。
（ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、電話帳）P. 49

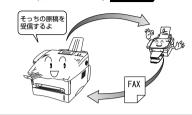
● 送信したい。P. 46

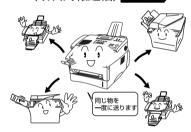
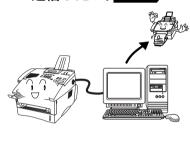
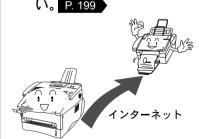
● 指定した時刻に送信したい。
（タイマー送信）P. 71

● 海外に送信したい。
（海外送信）P. 70

● ファクスをきれいに送信したい。P. 61 P. 62

● PC を使ってワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルなどの設定を簡単に行いたい。P. 164

● 外出先で受信したい。

（ファクス転送） P. 98

● 受信側ファクシミリからの操作で原稿を受け取りたい。

（ポーリング） P. 93

● 複数の相手に同じ文書をまとめて送信したい。

（順次同報送信） P. 67

● PC からファクスを送信したい。P. 170

● インターネットを使用してファクスしたい。P. 199

☞次ページへ続く

● きちんと送信されたかどうかを確認したい。

（通信管理レポート）

P. 111

ﾂｳｼﾝ ｶﾝﾘ ﾚﾎﾟｰﾄ

ｼﾞｺｸ : 00-05-15-15:25

No.	ﾋﾂﾞｹ	ｼﾞｺｸ	ｱｲﾃｻｷ ﾒｲｼｮｳ	ﾂｳｼﾝ ｼﾞｶﾝ	ﾍﾟｰｼﾞ	ｹｯｶ	ｺﾒﾝﾄ
#01	05-15	12:04	ﾀﾅｶ ﾖｳｺ	24	01	OK	TX ECM
#02	05-15	12:07	ｲﾉｳｴ ﾀﾂﾔ	24	01	OK	TX ECM
#03	05-15	12:26	ｻｶｲ ﾋﾃﾞｵ	24	01	OK	TX ECM
#04	05-15	12:27	ｲﾄｳ ｻﾄｺ	24	01	OK	TX ECM
#05	05-15	12:31	ｽｽﾞｷ ｴｲｲﾁ	24	01	OK	TX POL ECM
#06	05-15	13:45	ﾀﾅｶ ﾏｺﾄ	27	01	OK	TX ECM
#07	05-15	13:47	ｶﾄｳ ﾏﾘｺ	25	01	OK	TX ECM
#08	05-15	13:55	ﾀﾅｶ ｲﾁﾛｳ	25	01	OK	TX ECM
#09	05-15	14:52	ｻﾄｳ ｺｳｼﾞ	25	01	OK	TX ECM

SO : ｿｳﾌｼｮ
ME : ﾃﾞﾝｺﾞﾝﾒｯｾｰｼﾞ
POL : ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ
RET : ﾘﾄﾘｰﾊﾞﾙ
TX : ｿｳｼﾝ
RX : ｼﾞｭｼﾝ

● 送付書を付けて送信したい。P. 64

ｿｳﾌｼｮ

TO:

FROM:
FAX:
TEL:
ﾍﾟｰｼﾞ ｵｸﾘﾏｽ

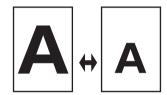
ｺﾒﾝﾄ:

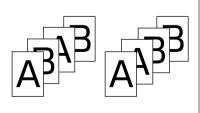
コピー

● たくさんの文書を連続コピーしたい。

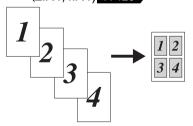
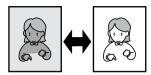
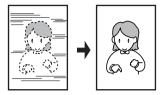
（ADF：自動原稿送り装置）

P. 120

● 拡大 / 縮小コピーしたい。P. 123

● 効率よく複数部コピーしたい。P. 128

ソートコピー　　スタックコピー

● 複数の文書を 1 枚にコピーしたい。

（2IN1,4IN1）P. 126

● 画質を明るく（暗く）したい。P. 124

● 写真をきれいにコピーしたい。P. 125

プリンタ

● プリンタとして使いたい。P. 138

● ネットワーク内で本機を共有プリンタとして使いたい。P. 200

目　次

各部の名称とはたらき

操作パネル

①ディスプレイ

月日、時刻、宛先、電話番号、各動作の状態やエラーメッセージを表示します。

②設定機能

- メニュー：メニューモードに入るときに押します。
- ← →：各種登録・設定で選択するとき、ディスプレイのカーソルを左右に動かすときに押します。
- セット：各種機能の設定、各種データの登録のときに押します。
- クリア：入力した値をクリアするとき、機能モードの手順を 1 つ前に戻すときに押します。

③ワンタッチボタン

あらかじめ登録したワンタッチダイヤルまたはグループダイヤルを使用するときに押します。P. 52

④シフトボタン

ワンタッチダイヤルの 17 ～ 32 を登録またはダイヤルするときに、このボタンを押しながらワンタッチボタンを押します。

⑤オンフックボタン

受話器を置いたままでダイヤルするときに押します。P. 47

⑥保留ボタン

通話中に押すと、電話回線を保留にして相手にメロディを流します。

⑦再ダイヤル / ポーズボタン

最後にダイヤルした番号を再びダイヤルするとき P. 50、ダイヤル番号の入力時にポーズを入れるときに押します。

⑧キャッチ / 電話帳 / 短縮ボタン

あらかじめ登録した短縮ダイヤルをダイヤルするときに押します。P. 55

また、キャッチホンご契約の場合、通話中にキャッチホンを受けるときに押します。

⑨ダイヤルボタン

ダイヤルするとき P. 49、発信元データなどの文字入力をするときに押します。P. 14

⑩音量調節ボタン

ベル音量、スピーカー音量、受話音量を変更するときに押します。

⑪停止 / 終了ボタン

ファクス送信または操作を中止するとき、機能モードを解除するときに押します。P. 48

⑫ファクススタートボタン

ファクス送信または受信するときに押します。P. 46

⑬コピー機能

- 拡大 / 縮小ボタン
  拡大 / 縮小コピーをするときに押します。P. 123
- コントラストボタン
  コピーの明るさ（コントラスト）を一時的に変更するときに押します。P. 133
- オプションボタン
  コピーの設定を一時的に変更するときに押します。P. 121
- 原稿タイプボタン
  原稿にあわせてコピー画質を一時的に切り換えるときに押します。P. 125
- コピーボタン
  原稿をコピーするときに押します。P. 120

⑭ファクス機能

- 同報送信ボタン
  同じ原稿を複数の送信先を設定して一度に送信するときに押します。P. 67
- ファクス画質ボタン
  原稿にあわせてファクス画質を切り換えるときに押します。P. 61
- 受信モードボタン
  受信モードを変更するときに押します。P. 76
- レポート出力ボタン
  各種レポート出力をするときに押します。P. 110

⑮トナー残量表示ランプ

トナーの残量が少なくなると点灯します。

各部の名称

原稿トレイ
原稿サポート
コントロール
パネルカバー
フロントカバー
記録紙ガイド
給紙カセット
排紙フラップ
手差しトレイ
原稿ガイド
リアカバー
オプションLAN
ボード取付け口
パラレルケーブル
接続端子
USBケーブル
接続端子
回線接続(LINE)端子
外付電話(EXT.)端子
受話器接続端子

ご使用前の準備

記録紙について

記録紙の規格

	普通紙
坪量	カセット 60 ～ 105g/m^2 手差し 60 ～ 161g/m^2
厚さ	カセット 0.08mm ～ 0.13mm 手差し 0.08mm ～ 0.20mm
水分含有量	重量の 4% ～ 6%

セットできる記録紙枚数

種類	記録紙枚数
普通紙（75g/m^2 紙）	約 250 枚 (オプション記録紙カセット約 250 枚) P. 196
OHP シート	10 枚
官製はがき	約 30 枚
封筒	手差しのみ

メモ

● 給紙カセットの最大積載は高さ 27mm(記録紙ガイドの▼マークまで) です。
● 排紙トレイにスタックできる枚数は普通紙（75g/m^2 紙）の場合、約 30 枚です。

使用できる記録紙

本機では下記のサイズの記録紙が使用できますが、受信したファクスはA4サイズでのみプリントできます。

給紙方法	種類	サイズ
給紙カセット	普通紙	A4、レター、B5、A5
	OHP シート	A4、レター
	官製はがき	官製はがきまたは同等品（100 × 148mm）
手差しトレイ	普通紙	A4、レター、B5、A5、カスタムサイズ （幅 70 ～ 216mm、長さ 127 ～ 356mm）
	OHP シート	A4、レター
	官製はがき	官製はがきまたは同等品（100 × 148mm）
	封筒	洋形 4 号、洋形定型最大
	システム手帳用紙	バイブルサイズ

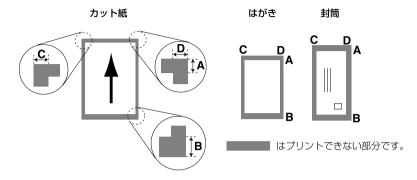
推奨する記録紙

- 富士ゼロックスオフィスサプライ P 紙（64g/m^2）
- NBS リコーマイペーパ（64g/m^2）

メモ

● 特殊なサイズや種類の記録紙を使用する場合は、最初にテストを行ってください。
● 宛名ラベル、OHP シートなどは、レーザープリンタ用の物をお使いください。
● 最高のプリント品質を得るために、たて目用紙を使用されることをお奨めします。
● 本機は再生紙を使用できます。

記録紙の印刷可能範囲について

記録紙にはプリントできない部分があります。
以下の図と表に、プリントできない部分を示します。なお、図と表の A、B、C、D はそれぞれ対応しています。

（単位：mm）

種類	サイズ	モード	A	B	C	D
カット紙	A4	ファクス	4.5	4.5	3.5	3.5
		コピー				
		プリンタ				
はがき	官製はがき	プリンタ				
封筒	洋形定型最大 洋形 4 号	プリンタ				

メモ

● プリントできない部分の数値（表中の A、B、C、D）は、概算値ですので、目安として参考にしてください。また、お使いの記録紙やプリンタドライバによっても値が変わってきます。

注意

■ 一度、カラーコピーをした記録紙、またはカラーレーザープリンタで印刷した記録紙、インクジェット紙は、絶対に使用しないでください。

■ 一部をすでに使用した宛名ラベルの印刷は避けてください。故障の原因になります。

■ ビニールコーティングされた記録紙を使用しないでください。

■ 極端に滑らかな記録紙は使用しないでください。

■ ルーズリーフなど穴の開いた記録紙を使用する前は、紙をよくさばいて、給紙がスムーズになるようにしてください。

■ 記録紙がカールしていないか、確認してください。もしカールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの記録紙をご使用になりますと、紙詰まりなどの原因になります。

■ 以下のような封筒は使用しないでください。

- 長形封筒
- 傷がついていたり、カールしていたり、しわが入っている封筒
- 規格外の封筒
- 表面に光沢があったり、表面がすべりやすい封筒
- 留め金付きの封筒
- エンボス加工（紙に凹凸がある）を施した封筒
- ふたに粘着のりが付いた封筒
- 一度レーザープリンタでプリントされた封筒
- マチ付きの封筒
- 内側にすでに印刷されている封筒
- きちんと折り目が付いていない封筒
- 積み重ねたときに、一定に積み重ねられない封筒

回線種別を設定する

自動で回線種別を設定する

電話機コードと電源コードが接続されると、本機は回線種別の自動設定を行います。自動回線確認後ディスプレイには以下のいずれかが2秒間表示された後、待機表示になります。

PB　ｶｲｾﾝ ﾃﾞｽ

：プッシュ回線に設定されたとき

10PPS ｶｲｾﾝ ﾃﾞｽ

：ダイヤル回線（10PPS）に設定されたとき

20PPS ｶｲｾﾝ ﾃﾞｽ

：ダイヤル回線（20PPS）に設定されたとき

メモ

- 回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、下記のメッセージが表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。クイックセットアップガイドを参照して、電話機コードを正しく接続してください。正しく接続しないまま10分以上放置すると、回線種別は「PB」に設定されます。

ﾃﾞﾝﾜｷ ｺｰﾄﾞ ｦ
ｾﾂｿﾞｸ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

- 回線チェック中に「ピピピ」という警告音が鳴り、下記のメッセージが表示されたときは、自動的に回線種別を設定できていません。手動で回線種別を設定してください。手動回線種別の設定は P. 11 を参照してください。

ｶｲｾﾝｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

手動で回線種別を設定する

自動で回線種別を設定できなかったときや、引越しなどで電話がかからなくなったときは、以下の手順で、利用中の電話回線に合わせて設定します。

1. メニュー 1(ア) 7(マ PQRS) を押します。

7.カイセンシュベツ セッテイ

2. ← → で回線種別を選択します。

回線種別の表示を以下に示します。
- プッシュ回線のとき　: PB
- ダイヤル回線 10PPS のとき　: 10PPS
- ダイヤル回線 20PPS のとき　: 20PPS
- 自動設定を行うとき　: ジドウ セッテイ

シュベツ:PB
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

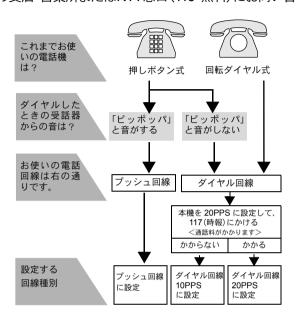
メモ

- プッシュ回線または ISDN 回線をお使いの場合は、「PB」を設定してください。
- 設定を間違えると、間違った相手にかかったり、ファクスが送信できないことがありますのでご注意ください。
- 回線種別を選ぶとき、← → を押すごとにディスプレイの表示は下記のように変わります。

PB ⟷ 10PPS ⟷ 20PPS ⟷ ジドウ セッテイ（ジドウ セッテイ → PB に戻る）

利用中の電話回線の種別を調べる

回線種別は、次の手順で調べることができます。もし、分からないときは、最寄りのNTTの支店・営業所またはNTT窓口(116:無料)にお問い合わせください。

メモ

● 電話回線には「プッシュ回線(PB)」と「ダイヤル回線(10PPS または 20PPS)」の 2 種類があります。本機では、ご利用中の電話回線の種類に合わせて自動的に回線種別を設定することができます。
● 構内交換機など一般と異なる回線につないでいる場合は、自動設定できないときがあります。
● 通話中は自動設定できません。
● いったん自動設定すると、電源コードを差し込み直しても再度、回線種別の自動設定は行われません。設定し直したいときは、手動で設定し直してください。

ご使用前の設定をする

日付・時刻を合わせる〔時計セット〕

現在の日付と時刻を合わせます。この日付と時刻はディスプレイに表示されます。また、ファクス送信したとき、発信元登録してあれば、 相手側の記録紙にも印刷されます。

1. メニュー 1 1 を押します。

1. トケイ セット

2. 年号（西暦の下 2 桁）を入力します。

- 例：2002 年の場合は「02」

ネン：02
ニュウリョク/セットボタン

3. セット を押して月を 2 桁で入力します。

- 例：5 月の場合は「05」

ツキ：05
ニュウリョク/セットボタン

4. セット を押して日付を 2 桁で入力します。

- 例：3 日の場合は「03」

ヒヅケ：03
ニュウリョク/セットボタン

5. セット を押して時刻（24 時間制）を入力します。

- 例：午後 3 時 25 分の場合は「15:25」

ジコク：15：25
ニュウリョク/セットボタン

6. セット を押します。

ウケツケマシタ

7. 停止／終了 を押して登録を終了します。

☞次ページへ続く

補足

- 設定終了後ディスプレイには次のように日付と時刻と受信モードが表示されます。

```
´02 05/03  15:25
オンライン スリープ
```

- 入力ミスをしたときは [停止／終了] を押し、再度初めから入力してください。

メモ

- 長期間電源を切ったままにして、時刻が合っていないときは、もう一度現在の日付と時刻に合わせてください。時刻はあくまで目安ですので、気になるときは 1 か月おきに合わせてください。
- 1 時間以上停電した場合は日付の再設定をしてください。

名前と電話番号を登録する〔発信元登録〕

発信元登録を行うと、ファクスを送信したとき、登録した情報（お客様の名前とファクス番号）が相手側の記録紙にプリントされます。

1. [メニュー] [ア 1] [カ ABC 2] を押します。

```
2.ハッシンモト トウロク
```

```
ファクス:
ニュウリョク/セットボタン
```

2. ファクス番号を入力し、[セット] を押します。

- 20 桁まで登録できます。

```
デンワ:
ニュウリョク/セットボタン
```

3. 電話番号を入力し、[セット] を押します。

- 20 桁まで登録できます。

```
ナマエ:
ニュウリョク/セットボタン
```

4. 名前を入力し、[セット] を押します。

- 20 文字まで登録できます。

```
ウケツケマシタ
```

5. [停止／終了] を押して登録を終了します。

メモ

- ファクス番号、電話番号には数字しか入力できません。
- 入力した名前やファクス番号を消すときは、手順 2、3、4 でそれぞれカーソルをファクス番号や名前のはじめまで ← → を使って移動させ、クリア を押すと、入力済みの名前や番号を消すことができます。文字入力のしかたについては P. 16 を参照してください。
- 数字を入れ間違えたときは、← → を押して修正する文字までカーソルを移動し、正しい文字を上から入力し直します（上書き）。
挿入はできませんので、途中の数字を入力し忘れたときは、間違えた箇所までカーソルを移動し、それ以降の数字も入力し直してください。
- 発信元データ (ファクス番号、電話番号、名前) を登録しないと、送付書 P. 64 を送信することはできません。

発信元登録を消去する

1. メニュー 1 2 を押します。

```
2.ハッシンモト トウロク
```

```
タナカ ヨウコ
ヘンコウ 1.スル 2.シナイ
```

2. 1 を押して「ヘンコウ　1. スル」を選びます。

```
ファクス:000 0000
ニュウリョク/セットボタン
```

3. クリア を押して、登録内容を消去します。

```
ファクス:
ニュウリョク/セットボタン
```

4. セット を押します。

```
ウケツケマシタ
```

文字入力をする

ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル・グループダイヤルの名前の登録や、発信元データの登録などで文字を入力するときに利用します。

● 文字配列

ダイヤルボタンの数字ボタンには、下記の表のように、押す回数に応じてカタカナ、アルファベット、数字が割り当てられています。また、記号ボタンには各種の記号などが割り当てられています。

押す回数 / ダイヤルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
ア 1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1					
カ ABC 2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	2							
サ DEF 3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	3							
タ GHI 4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	4						
ナ JKL 5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	5							
ハ MNO 6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	6							
マ PQRS 7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	7						
ヤ TUV 8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	T	U	V	8						
ラ WXYZ 9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	9						
ワ 0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	ー	0									
記号1 ＊ トーン	スペース	!	”	#	$	%	&	’	(	)	＊	+	,	ー	.	／
記号2 #	:	;	<	=	>	?	@	[	]	^	_					

● 基本的な文字入力のしかた

文字を入力するときは、次のような手順で入力します。例えば、発信元データの「ナマエ」の項目に「ｽｽﾞｷ　ｹｲｺ」という名前を入力するときは、「文字配列」を見ながら以下の手順で入力します。

1. （サ DEF 3）を3回押します。

ﾅﾏｴ:ｽ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

2. （→）を押してカーソルを右へ移動します。

ﾅﾏｴ:ｽ_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

3. （サ DEF 3）を3回、（ワ 0）を4回押します。

ﾅﾏｴ:ｽｽﾞ_
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

4. （カ ABC 2）を2回押します。

ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

5. （→）を2回押します。

ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷ _
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

6. （カ ABC 2）を4回、（ア 1）を2回、（カ ABC 2）を5回押します。

ﾅﾏｴ:ｽｽﾞｷ ｹｲｺ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

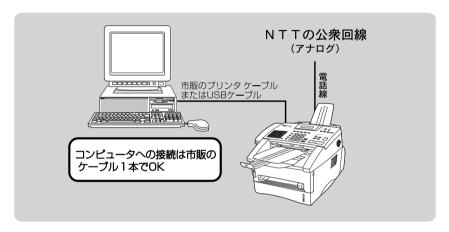
メモ

- ● 間違えて入力した場合は、（←）（→）を押して、修正する文字までカーソルを移動し、正しい文字を入力し直します。途中の文字を入力し忘れたときは、文字を挿入できませんので挿入する箇所までカーソルを移動し、正しい文字を上書きしてください。
- ● カーソルの以後の文字を消す場合は（クリア）を押します。
- ● 文字と文字の間に空白を入れるときは、（記号1 ＊ トーン）（→）を押すか、（→）を2回押します。
- ● 同じダイヤルボタンを使って入力する文字が続くときは、（→）を押してカーソルを移動させて、文字を入力します。移動させないと文字が上書きされてしまいます。

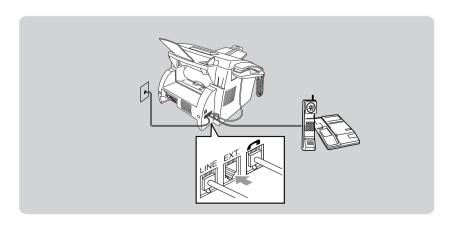
本機の接続イメージ

本機ではいろいろな接続の方法があります。以下は代表的な例です。間違った接続は他の機器に影響を与える場合がありますので、正しく接続してください。なお、お使いのコンピュータがネットワーク接続されている場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
本書に記載されているイメージとは違う接続をしたいときは販売店にご相談ください。

● 公衆回線に接続する場合（プリンタとファクスとして使う場合）

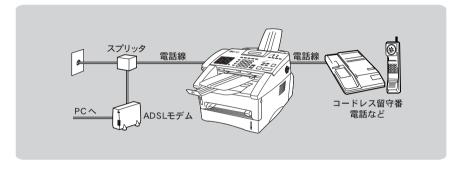
受信モードを FAX 専用に設定します。

● 公衆回線に接続する場合（今 お使いの電話機を接続する場合）

今 お使いの電話機を接続し、電話番号１つで電話とファクスを兼用する場合の接続方法です。
受信モードを自動切替えに設定することをお奨めします。

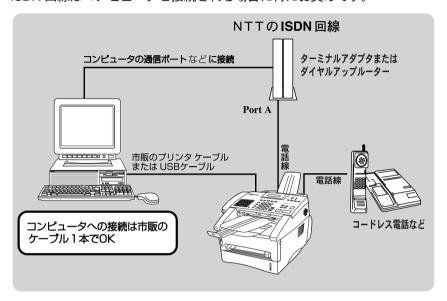
メモ

● お使いの電話回線に、すでに何台かの電話機が接続されている場合は、本機または外付電話機がご使用になれない場合があります。この場合、配線工事が必要です。工事には「電話工事担任者」の資格が必要となりますので、親子電話・ホームテレホン・ビジネスホンの取付工事を行った販売店か、最寄りの NTT 窓口（116 番）にご相談ください。
● ナンバーディスプレイ対応の電話機を外付電話機として接続する場合は、本機の着信時の着信ベル回数を 8 回以上に設定してください。

● ADSL（タイプ 1）回線に接続する場合

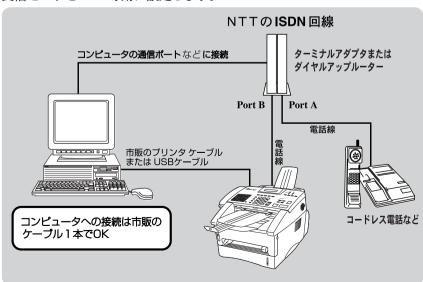
受信モードを自動切替えに設定します。

メモ

● 正しい接続をしないと、ノイズや通信エラーの原因になります。
● 並列（ブランチ）接続はおやめください。通話音質の低下、ノイズの発生、通信エラーなどの原因になります。

● ISDN 回線に接続する場合（電話番号が 1 つの場合）

電話番号が 1 つの場合は、受信モードを自動切替えに設定します。電話とファクスの同時使用はできません。
ISDN 回線はコンピュータを接続される場合に特にお奨めです。

● ISDN 回線に接続する場合（電話番号が 2 つの場合）

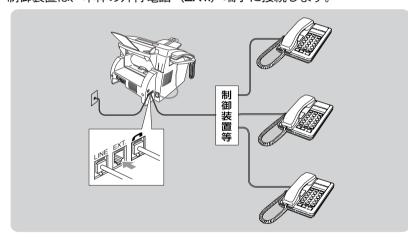
2 回線分の使用が可能ですから、ファクス送受信中でも、通話が可能です。
受信モードを FAX 専用に設定します。

メモ

- 各種接続を正常に動作させるためには正しい設定が必要です。特に、ISDN 回線に接続する場合は、以下の点に留意してください。
  - 電話番号が 1 つの場合、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーターの空きポートは「使用しない」に設定してください。また、電話番号が 1 つの場合は、Port A に本機を接続し Port B に電話を接続した場合 Port A/B 両方の端末で着信ベルが鳴ります。電話でファクスを受けてしまった場合は、Port A から B へ内線転送してください。
  - 電話番号が 2 つの場合（ダイヤルインサービスまたは i・ナンバー加入時）は、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーターの各アナログポートの着信電話番号を設定すると、電話番号と FAX 番号を鳴り分けすることができます。
  - 本機側の回線種別は「PB」に設定してください。お買い上げ時の設定は、「PB」になっています。電話回線の設定の詳細については P. 10 を参照してください。
  - ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーター側は本機を接続して電話がかけられること、また電話が受けられることを確認してください。万一、本機が使えないときは、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーターの設定を確認してください。設定に関する詳細は、ターミナルアダプタまたはダイヤルアップルーターの取扱説明書をご覧いただくか、製造メーカーにお問い合わせください。

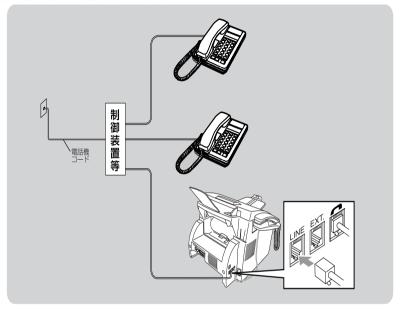
● 親子電話、ホームテレホン、ビジネスホンに接続する場合

回線数が 1 つの場合の例を以下に示します。

受信モードを自動切替えに設定します。

制御装置は、本体の外付電話（EXT.）端子に接続します。

● 内線電話として接続する場合

構内交換機またはビジネスホンを使用しているところに本機を内線接続する場合、構内交換機またはビジネスホン主装置の設定をアナログ 2 芯用に変更してください。

設定変更を行わないと、本機をお使いいただくことはできません。詳しくは、配線工事を行った販売店にご相談ください。

注意

- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、お客様相談窓口 0120-143410 までご連絡ください。
- お客様または第三者が本製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。
- 本体を輸送するときは、付属品と本体を同梱し、確実に固定して輸送してください。固定しないで輸送した場合、保証の対象外になることがあります。

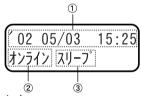
ご使用前の基本設定

ディスプレイの特徴

ディスプレイについて

本機は、お客様が使いやすいように、ディスプレイを見るだけで次に何をすればよいか分かるようになっています。

ディスプレイには、現在の設定内容や、操作方法を案内するヘルプメッセージが表示されます。

● ディスプレイの表示

① 現在の時刻を表示します。
② パソコンからプリンタとして使用することができるときに、オンラインと表示されます。
③ スリープ状態のときはスリープと表示します。

操作方法を案内するヘルプメッセージも表示されます。

デンワキ コードヲ
セツゾク シテクダサイ

機能設定する

登録・設定の基本操作

本機の登録・設定をするには次の２通りの方法があります。

- （メニュー）を押して、ダイヤルボタンで設定したい機能の番号を直接入力します。
- （メニュー）を押して、（←）（→）で設定したい項目を表示させてから（セット）を押します。

メモ

- 登録・設定の操作に関する詳細は P. 26 を参照してください。
- 設定を途中で終了するときは、（停止／終了）を押してください。

機能一覧

● 基本設定機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー選択	選択項目	内容	参照 ページ
1. キホン セッテイ	1. トケイ セット	ー	ー	ディスプレイに表示される現在の日付・時刻と、ファクスに記される日付・時刻を設定します。	P. 13 リモート
	2. ハッシンモト トウロク	ー	ー	発信元の名前、ファクス番号、電話番号を設定します。	P. 14 リモート
	3. オンリョウ	1. チャクシンベル オンリョウ	OFF ショウ チュウ ダイ	着信ベルの音量を調節します。	P. 32 リモート
		2. キータッチ オンリョウ	OFF ショウ ダイ	ダイヤルボタンなどにタッチしたときの音量を設定します。	P. 33 リモート
		3. スピーカー オンリョウ	OFF ショウ チュウ ダイ	スピーカーの音量を調節します。	P. 34 リモート
		4. ジュワ オンリョウ	ショウ ダイ	受話器音量を調整します。	P. 35 リモート
	4. キロクシ カセット #2	ー	ON OFF	用紙カセット #2 を追加したときに ON に変更します。	P. 35 リモート
	5. トナーセーブ	ー	ON OFF	トナーの使用量をセーブします。	P. 37 リモート
	6. スリープ モード	ー	00 : 05 : 99	ファクス待機中の消費電力を節約することができます。このスリープ状態になるまでの時間を設定します。	P. 38 リモート

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー選択	選択項目	内容	参照 ページ
1. キホン セッテイ	7. カイセンシュベツ セッテイ	―	PB 10 PPS 20 PPS ジドウ セッテイ	お使いの電話回線に合わせて回線種別を設定します。	P. 11 リモート
	8. ヒョウジ ゲンゴ (LCD LANGUAGE)	―	ニホンゴ ENGLISH	ディスプレイに表示される言語を設定します。 This setting allows you to change LCD Language to English.	P. 40
	9. ドラム ジュミョウ	―	―	ドラム寿命までの残り % が表示されます。	P. 41

* 下線付きで表示されている選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

* 参照ページの欄に リモート マークが記載されている項目は、リモートセットアップ機能（PC からの設定）が使用できることを意味しています。リモートセットアップについては P. 164 を参照してください。

● ファクス機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー選択	選択項目	内容	参照 ページ
2. ファクス	1. ジュシン セッテイ	1. チャクシンベル カイスウ	0 : 4 : 10 (0 から 10)	「FAX 専用モード」と「自動切替モード」のとき、自動受信するまでの着信ベル回数を設定します。	P. 83 リモート
		2. ヨビダシベル カイスウ	10 15 20	「自動切替モード」のとき、ベルが何回鳴れば、本機が応答するかを設定します。	P. 84 リモート
		3. シンセツ ジュシン	ON OFF	本機がファクスを自動受信する前に外付電話をとってしまった場合でも、何も操作しなくても、ファクスを受信する機能を設定します。	P. 85 リモート
		4. リモート バンゴウ	ON (#51) OFF	外付電話機からファクスを受信動作させるときに設定します。	P. 87 リモート
		5. ジドウ シュクショウ	ON OFF	A4 サイズ以上の長さの原稿が送られてきたときに自動的に縮小する/しないを設定します。	P. 88 リモート
		6. インサツ ノウド	−■■■□□+	印字の濃さを調整します。	P. 39 リモート
		7. ポーリング ジュシン	ヒョウジュン キミツ タイマー	ポーリング通信でファクスを受信するときの設定をします。	P. 93

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー選択	選択項目	内容	参照ページ
2. ファクス	2. ソウシン セッテイ	1. ゲンコウ ノウド	フツウ ウスク コク	原稿に合わせて濃度を設定します。	P. 63
		2. ガシツモード	ヒョウジュン ファイン S.ファイン シャシン	送信時の解像度を設定します。	P. 62 リモート
		3. タイマー　ソウシン ジカン	00:00	毎回、同じ時刻にファクスを送信する場合の送信時刻を設定します。	P. 72
		4. タイマーソウシン	ー	タイマー送信を行うときの送信時刻を設定します。	P. 71
		5. トリマトメ　ソウシン	ON OFF	同一の相手先ごとに一括してタイマー送信するときに設定します。	P. 73 リモート
		6. リアルタイムソウシン	ON OFF コンカイノミ	メモリーを使わずにリアルタイムでファクスを送信するときに設定します。	P. 69 リモート
		7. ポーリングソウシン	ヒョウジュン キミツ	ポーリング通信でファクスを送信するときの設定をします。	P. 90
		8. ソウフショ	コンカイノミ ON OFF プリント サンプル	送付書を付加する／しないを設定します。	P. 64 リモート
		9. ソウフショ　コメント	ー	送付書のコメントを作成、登録します。	P. 66 リモート
		0. カイガイソウシン モード	ON OFF	海外送信を行うときに設定します。	P. 70

☞次ページへ続く

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー選択	選択項目	内容	参照ページ
2. ファクス	3. ダイヤル トウロク	1. ワンタッチ ダイヤル	ー	ワンタッチボタン1～32に送信先番号、名前を指定します。	P. 52 リモート
		2. タンシュク ダイヤル	ー	2桁の短縮番号00～99に、名前を登録します。	P. 55 リモート
		3. グループ ダイヤル	ー	同じ原稿を複数にファクス送信ができるように、グループ番号を設定します。	P. 58 リモート
	4. ツウシン マチ カクニン	ー	ー	メモリー送信の待ち状態を確認したり、メモリー送信／タイマー送信のジョブを解除します。	P. 74
	5. リスト セッテイ	1. ソウシン レポート	ON ON+イメージ OFF OFF+イメージ	送信後に送信結果をプリントするかどうかの設定をします。	P. 113 リモート
		2. ツウシン カンリ カンカク	1/3/6/12/24 ジカンゴト 2/4/7 カ ゴト レポート シュツリョクシナイ	通信管理レポートの出力間隔を設定します。	P. 114 リモート
	6. オウヨウ キノウ	1. テンソウ	OFF ファクス テンソウ デンワ ヨビダシ	メッセージを受信したとき、「電話呼出」や「ファクス転送」するための設定をします。	P. 99 リモート
		2. メモリー ジュシン	ON OFF	受信したファクスをメモリーに蓄積する／しないを設定します（ファクス転送、リモコンアクセスをするときに「ON」に設定します）。	P. 96 リモート
		3. アンショウバンゴウ	159 *	外出先から本機をリモートコントロールするときの設定をします。	P. 106 リモート

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー選択	選択項目	内容	参照 ページ
2. ファクス		4. ファクス シュツリョク	ー	メモリー受信でメモリに蓄積されたファクスをプリントアウトするときに使用します。	P. 97

* 下線付きで表示されている選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

● コピー機能

メイン メニュー	サブ メニュー	メニュー選択	選択項目	内容	参照 ページ
3. コピー	1. ゲンコウ タイプ	−	<u>ジドウ</u> テキスト シャシン	原稿のタイプを設定します。	P. 125 リモート
	2. コントラスト	−	−■■■□□+	コピーの明るさを調整します。	P. 124 リモート
	3. キロクシ タイプ (キロクシ カセット #2 OFF)	−	<u>フツウシ</u> フツウシ(アツメ) アツガミ(ハガキ) チョウアツガミ	記録紙のタイプを設定します。	P. 130 リモート
	3. キロクシ タイプ (キロクシ カセット #2 ON))	1. キロクシ カセット #1	<u>フツウシ</u> フツウシ(アツメ) アツガミ(ハガキ) チョウアツガミ	記録紙のタイプを設定します。	P. 135 リモート
		2. キロクシ カセット #2	<u>フツウシ</u> フツウシ(アツメ) アツガミ(ハガキ) チョウアツガミ	記録紙のタイプを設定します。	P. 135 リモート

* 下線付きで表示されている選択項目は、初期設定（お買い上げ時の設定）を示します。

基本設定を変更する

着信ベルの音量を調節する

着信時の呼び出しベルの音量を調節します。

1. メニュー ア 1 サ DEF 3 ア 1 を押します。

1.チャクシンベル オンリョウ

2. ← → で音量を選択します。

- 「OFF」、「ショウ」、「チュウ」、「ダイ」の中から選択します。

オンリョウ:ダイ
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- お買い上げ時は「ショウ」に設定されています。
- 原稿がセットされていなくて電話をかけていないときに、△ ▽ で着信ベル音量の調整ができます。

キータッチ音量を変える〔キータッチ & ブザー音量〕

ダイヤルボタンなどを押したとき「ピッ」とキータッチ音が鳴ります。また、間違った操作をしたときや、紙詰まりなどファクスに異常が起きたとき、またファクス送受信終了時に「ピー」というブザー音が鳴ります。そのときの音量を調節します。

1. メニュー 1 3 2 を押します。

2.キータッチ オンリョウ

2. ← → で音量を選択します。

- 「OFF」、「ショウ」、「ダイ」の中から選択します。

オンリョウ :ダ イ
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- お買い上げ時は「ショウ」に設定されています。
- 「OFF」（キータッチ音なし）を選んでも、エラーのときは小の音量でブザー音が鳴ります。

スピーカー音量を調節する

手動でファクスを送信するとき、 受信側から「ピー」という音が聞こえることがあります。そのときの音量を調節します。

1. メニュー 1 3 3 を押します。

3.ｽﾋﾟｰｶｰ ｵﾝﾘｮｳ

2. ← → で音量を選択します。

- 「OFF」、「ショウ」、「チュウ」、「ダイ」の中から選択します。

ｵﾝﾘｮｳ :ﾀﾞｲ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

3. セット を押します。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- お買い上げ時は「ショウ」に設定されています。
- オンフック を押して、スピーカーから「ツー」音が聞こえているとき、またはオンフック状態で相手の声が聞こえているときに、△ ▽ でスピーカー音量を調整できます。

受話器の音量を調節する

受話器の音量を調整します。

1. メニュー ア 1 サ DEF 3 タ GHI 4 を押します。

4. ジュワ オンリョウ

2. ← → で音量を選択します。

- 「ショウ」「ダイ」のどちらかを選択します。

オンリョウ :ダイ
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- お買い上げ時は「ショウ」に設定されています。
- 受話器で相手と話しているときに、△ ▽ で受話器の音量を調整できます。

記録紙カセット #2（オプション）を使用する

オプションで記録紙カセットを追加する場合、記録紙カセット #2 を利用できるように設定する必要があります。P. 196

1. メニュー ア 1 タ GHI 4 を押します。

4. キロクシ カセット #2

2. ← → を押してON(またはOFF)を選択します。

キロクシ カセット #2:ON
ヤジルシボタンデ センタク

☞次ページへ続く

3. セット を押します。

2. で「OFF」を選択した場合は手順 8. へ進みます。

4. ← → を押して「ファクスヨウ」または「コピーヨウ」を選択します。

ファクスヨウ
ヤジルシボタンデ　センタク

5. セット を押します。

6. ← → を押して「ジドウ」または「キロクシ　カセット　＃1」、「キロクシ　カセット　＃2」を選択します。

ジドウ
ヤジルシボタンデ　センタク

7. セット を押します。

ウケツケマシタ

8. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- お買い上げ時はカセット　＃ 2 は、「OFF」に設定されています。
- 手順 4 の選択項目
  - 「ファクスヨウ」ではファクス、レポートの印刷時に使用するカセットの選択をします。
  - 「コピーヨウ」ではコピー時に使用するカセットの選択をします。
- 手順 6 の選択項目
  - 「ジドウ」はカセット　＃ 1 から優先的に給紙します。
  - 「キロクシ　カセット　＃ 1」はカセット＃ 1 から給紙します。
  - 「キロクシ　カセット　＃ 2」はカセット＃ 2 から給紙します。

トナーを節約する

「トナー節約」を「ON」に設定することで、印字は多少薄くなりますが、トナーを節約することができます。

1. メニュー 1 5 を押します。

5.トナー セーブ

2. ← → で「ON」を選択します。

トナー セーブ:ON
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して設定は終了です。

補足

● お買い上げ時は「OFF」に設定されています。

電気を節約する〔スリープモード〕

本機は、すぐにプリントやコピーができるように、常に一定の電気を供給し、印字部を温め、冷却ファンも回し続けています。
スリープモードは、設定した時間内にプリントやコピーが行われなかったときに、自動的に印字部の温度を下げ、冷却ファンも止まるので、消費電力を減らします。ただし、電話機としての通話には影響ありません。

1. メニュー 1（ア） 6（ハ MNO）を押します。

6.スリープ モード

2. ダイヤルボタンを使用して、待機時間を入力します。

- 00 ～ 99 分まで分単位で設定できます。

スリープ カイシ:05フン
ニュウリョク/セットボタン

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して設定は終了です。

補足

- 冷却ファンは本機内部の温度が一定以下になるまで回り続けますので、スリープモードになるまでの実際の時間は設定時間と若干の差があることがあります。
- スリープモードのときに、コピーやプリントをしようとするとディスプレイに「ウォーミングアップ」と表示され、ウォーミングアップのために 10 秒～ 20 秒時間がかかります。
- お買い上げ時は「5 分」に設定されています。

印刷濃度を調節する

印刷の濃さを調節できます。印刷濃度は 5 段階で設定できます。

1. メニュー　2（カ ABC）　1（ア）　6（ハ MNO）を押します。

6. インサツ ノウド

2. ←　→ で濃度を調節します。

−■■■□□+
ヤジルシボタンデ センタク

薄 ←　→ 濃

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して設定は終了です。

補足

- お買い上げ時は −■■■□□+ に設定されています。

ディスプレイの表示言語を切り替える〔英語・日本語〕

ディスプレイに表示される言語を、英語または日本語に切り替えることができます。

1. メニュー ア 1 ヤ TUV 8 を押します。

8:ヒョウジ ゲンゴ

2. ← → で言語を選択します。

コトバ:ニホンゴ
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

メモ

- 英語による説明を以下に示します。
  This setting allows you to change LCD language to English.

1. Press メニュー ア 1 ヤ TUV 8 .
2. Press ← → to select “ コトバ：ENGLISH“.
3. Press セット .
4. Press 停止／終了 to exit.

- 英語版 OS 用ドライバのインストール方法については、付属 CD-ROM の「English」フォルダ内の「README」を参照してください。
- For the method of installing the English OS driver, see README in “English” folder stored on the attached CD-ROM.

ドラム寿命を確認する

ドラムの寿命までどれくらいあるか確認することができます。

1. メニュー 1 9 を押します。

```
ドラム ジュミョウ
ザンリョウ 80%
```

メモ

- ディスプレイの表示は 5 秒間表示します。
- ドラムユニットは消耗品で、定期的な交換が必要です。ご使用後約 1 年を目安として交換することをお奨めします。
- ドラムユニットの寿命は、温度、湿度、記録紙のタイプなどにより変わります。
- 表示される残量は目安です。使用環境などにより、表示と異なる結果になることがあります。

本書の使い方・目次
各部の名称とはたらき
ご使用の前の準備
ご使用前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクス応用機能
レポート・リスト
コピー
プリンタとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

4章

ファクス送信

ファクスを送信する前に

原稿サイズ

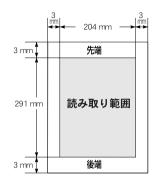
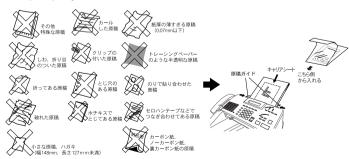
セットできる原稿サイズは次のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、複写機で拡大・縮小コピーしてからセットしてください。

厚さ：0.08mm ～ 0.11mm

坪量：$64 g/m^2$ ～ $90 g/m^2$

- この取扱説明書の表紙が約 0.15mm、このページが約 0.07mm ですので、原稿の厚さの目安としてください。

原稿の読み取り範囲

A4 サイズの原稿の読み取り範囲を次に示します。

- ■ 原稿を複数枚セットするときは、キャリアシートはお使いになれません。
- ■ インクやのりなどが乾いていない原稿は、完全に乾いてからセットしてください。
- ■ 原稿のクリップ・ホチキスの針は故障の原因となりますので取り外してください。
- ■ 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
- ■ 原稿の先端に色が付いていると、濃い原稿と判断する場合があります。このときは、原稿をセットする向きを変えたり、あらかじめ濃度を下げるなどの対処をしてください。
- ■ 原稿を強く押し込まないでください。原稿詰まりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。
- ■ 以下のような原稿は、複写機でコピーするか、キャリアシートを使用して送信してください。

ファクスを送信する

ファクスを送信する〔デュアルアクセス〕

ファクス送信中やプリント中でも、次に送りたいファクス原稿の読み込みができます。ファクス画質等の設定ができます。

ADF（自動原稿送り装置）から送信する

ADF（自動原稿送り装置）に原稿をセットして送信します。
原稿をセットする前に原稿が静電気等でくっついていないことを確認してください。

1. 印刷面を裏向きにし、上部を先にして ADF に原稿を入れます。

- 原稿は、一度に最大 30 枚までセットできます。

2. 原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。

3. 送信先をダイヤルし、［ファクススタート］を押します。

スキャンが開始されます。

メモ

- 送信を途中で止めたいときは P. 48 を参照してください。
- ダイヤルのしかたは P. 49 を参照してください。
- 最初のページを読み込み中に、ディスプレイに「ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」が表示された場合は、停止／終了を押すと読み込みが中止されます。2 ページ目以降を読み込み中に、このメッセージが表示された場合は、ファクススタートを押すと、読み込まれたページまでは送信します。送信を取りやめる場合は停止／終了を押します。
- メモリーに読み込み可能な原稿の枚数は、原稿の内容によって影響されます。
- 自動送信の場合、送信する前に受話器を取ったり、オンフックボタンを押したりしないでください。
- メモリーに読み込んだ原稿の送信待ちが複数件ある場合は P. 74 を参照してください。
- ECM（Error Correction Mode の略称）通信とは、国際的に標準化された自動誤り訂正方式による通信モードのことです。通信中の雑音などにより、送信データが影響を受けても、自動的に影響を受けた部分だけを送り直すため、画像の乱れのない通信を行うことができます。
  - 送信側・受信側ともに ECM 機能を持っていないと ECM 通信は行われません。
  - ECM 通信中に雑音などで影響を受けた場合は、通信時間が正常時に比べ多少長くなります。
- ECM 通信を行っても、回線の状況によってはエラー終了することがあります。

ファクスを手動で送信する

相手側と一度話してからファクスを送りたいときに、手動で送信します。

1. ADF に原稿をセットします。

2. 受話器を取り上げるか オンフック を押して、相手先のファクス番号をダイヤルします。

111-1111_

3. 相手が出たら、ファクスを送ることを伝えて、相手側のファクスの「スタート」ボタンを押してもらいます。

4. 相手先の受信音（ピー）を確認してから ファクススタート を押します。

ｿｳｼﾝ ﾁｭｳ

5. 受話器を置きます。

☞次ページへ続く

メモ

- オンフック を押してダイヤルしたとき、送信先の相手の声が聞こえたら、受話器を取ってください。
- ファクス送信が終了すると自動的に回線は切れます。

ファクス送信を途中で止める

1. 停止／終了 を押します。

カイジョ 1.スル 2.シナイ

2. ア 1 を押します。

送信前の場合は「テイシ　ヲ　オシテクダサイ」と表示されますので、停止／終了 を押します。

ウケツケマシタ

便利にダイヤルする

ダイヤルのしかた

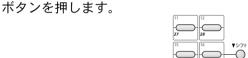
送信するときのダイヤル方法は 4 つあります。

● ダイヤルボタンを使用する

以下に示すダイヤルボタンで相手のファクス番号を直接ダイヤルします。
最も一般的な方法です。

● ワンタッチダイヤルを使用する

ワンタッチボタンを押すだけで、登録されているファクス番号にダイヤルします。ワンタッチダイヤルは 32 件登録できます。17 ～ 32 に登録されているファクス番号にダイヤルするときは、▼シフト を押しながらワンタッチボタンを押します。

● 短縮ダイヤルを使用する

電話帳/短縮（キャッチ）を押し、記号1 ＊（トーン）を押した後、00 ～ 99 の 2 桁の短縮番号を押すだけでダイヤルできます。短縮ダイヤルは 100 件登録できます。

● 電話帳を使用する

ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤルに登録された名前を検索し、そのままダイヤルします。ディスプレイ上で検索します。
名前だけで探せます。

メモ

- ワンタッチダイヤルの登録のしかたは P. 52 を参照してください。
- 短縮ダイヤルの登録のしかたは P. 55 を参照してください。
- 電話帳の使い方は P. 51 を参照してください。
- グループダイヤルの登録のしかたは、P. 58 を参照してください。

同じ相手にもう一度送信する〔再ダイヤル〕

1. ADF に原稿をセットします。

2. 再ダイヤル/ポーズ を押します。

最後にかけた番号が表示されます。

111-1111_

3. ファクススタート を押します。

補足

- 自動再ダイヤルについて
  - 自動送信でファクスを送信しようとして、相手が通話中などで送信できなかったときは、自動的に再ダイヤルして送信します(メモリーに読み込まず再ダイヤルするときは原稿をそのまま置いておいてください)。自動再ダイヤルは 30 秒間隔で 8 回繰り返します。
  - 自動再ダイヤルを 8 回繰り返しても送信できなかったときは、送信を中止し、送信レポートがプリントされます。「ケッカ」の欄が「ハナシチュウ/オウトウナシ」であることを確認し、再度送信してください。
  - 自動再ダイヤルは、自動送信時のみ有効な機能です。手動送信時は 再ダイヤル/ポーズ を押して再ダイヤルします。

送信先を文字検索して送信する〔電話帳〕

あらかじめ、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている相手先の名前をディスプレイ上で検索し、そのまま検索した相手にファクスを送信することができます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. 電話帳/短縮 キャッチ を押します。

タンシュク ダイヤル

3. 探したい名前の最初の1文字を入力します。

4. ← → で目的の名前を表示させます。

エイギョウ ダイ1

5. 相手先が表示されたら ◇ファクススタート を押します。

補足

● 入力した 1 文字に近い相手先の名前が、50 音順、アルファベット順に表示されます。
[例] 「エ」と入力して検索した場合
- 「エ」から始まる名前が登録されていた場合

エイギョウ ダイ1

- 「エ」から始まる名前が登録されていなかった場合

オカモト

メモ

● 登録されている相手先の名前の一覧 (ダイヤルリスト) をプリントすることができます。
プリントのしかたは P. 111 を参照してください。

● 文字入力のしかたについては P. 16 を参照してください。

● ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤルの登録のしかたについては、P. 52 P. 55 P. 58 を参照してください。

電話帳を作成する

ワンタッチダイヤルを登録する

20 桁までの電話番号と 15 文字までの相手先の名前を、ワンタッチダイヤルの 1 ～ 32（最大 32 件）に登録することができます。

1. メニュー 2 3 1 を押します。

1. ﾜﾝﾀｯﾁ ﾀﾞｲﾔﾙ

2. 01/17 02/18 05/21 06/22 で登録する番号を選択します。

#01:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

3. 電話番号を入力し、セット を押します。

ﾅﾏｴ:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

4. 相手先の名前を入力し、セット を押します。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

5. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- ワンタッチダイヤルの 17 ～ 32 に登録するときは ▼シフト を押したままワンタッチボタンを押してください。

  [例]　ワンタッチダイヤルの 17 に登録するときは ▼シフト を押したまま 1 を押します。

- 手順 2 で、すでにワンタッチダイヤルが登録されているときは、名前または電話番号が表示されます。
- 続けて登録するときは、手順 2 ～ 4 を繰り返してください。
- ポーズを入力するには、再ダイヤル/ポーズ を押します。ディスプレイに「－」が表示されます。

メモ

- ワンタッチダイヤルにファクス情報サービスの情報番号を登録する場合で、ダイヤル回線をお使いのときは、情報番号の前に [記号1 * トーン] を押してください。
- 文字や数字を入れ間違えたときは、[←] [→] を押して修正する個所までカーソルを移動し、正しい文字や数字を上から入力します（上書き）。挿入はできませんので、途中の文字や数字を入力し忘れたときは間違えた箇所までカーソルを移動し、それ以降の文字や数字も入力し直してください。
- 文字の入力のしかたについては P. 16 を参照してください。
- ダイヤルのしかたは P. 49 を参照してください。
- ここで登録した相手先の名前は送付書に記述されます。
- ワンタッチダイヤルはリモートセットアップでも登録できます。P. 165

注意

■ 電話番号を間違って登録すると、自動再ダイヤル機能により、間違った相手を何度も呼び出すことになり、相手に迷惑をかけることになりますので注意してください。新しく電話番号を登録した後、ダイヤルリスト P. 111 をプリントして確認してください。

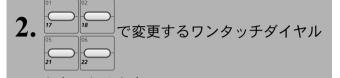
■ 1つのワンタッチボタンには、ワンタッチダイヤルかグループダイヤルのどちらか一方しか登録できません。

ワンタッチダイヤルを変更する

1. メニュー、カ ABC 2、サ DEF 3、ア 1 を押します。

1.ワンタッチ ダイヤル

2.

で変更するワンタッチダイヤルを表示させます。

#01:ヤマダ ハナコ
ヘンコウ 1.スル 2.シナイ

3. ア 1 を押します。

#01:000-000-0000
ニュウリョク/セットボタン

4. 新しい電話番号を入力し、セット を押します。

・20 桁まで登録できます。

ナマエ:ヤマダ ハナコ
ニュウリョク/セットボタン

5. 新しい相手先の名前を入力し、セット を押します。

・15 文字まで登録できます。

ウケツケマシタ

6. 変更が受け付けられたら最後に 停止/終了 を押して操作は終了です。

メモ

● 登録されているワンタッチダイヤルを消去するときは、手順 3 で ア 1 を押してから クリア を押し、セット を押してください。

短縮ダイヤルを登録する

ワンタッチダイヤルとは別に、20 桁までの電話番号と 15 文字までの相手先名を、2 桁の短縮番号 00 ～ 99（最大 100 件）に登録することができます。

1. メニュー　2（カ ABC）　3（サ DEF）　2（カ ABC） を押します。

2.タンシュク ダ゛イヤル

2. ダイヤルボタンで登録する短縮番号を入力します。(2 ケタ入力)

3. セット を押します。

＊05:
ニュウリョク/セットボタン

4. 相手先の電話番号を入力し、セット を押します。

• 20 桁まで登録できます。

ナマエ:
ニュウリョク/セットボタン

5. 相手先の名前を入力し、セット を押します。

• 15 文字まで登録できます。
• 続けて登録するときは、手順 2 ～ 5 を繰り返します。

ウケツケマシタ

6. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- 手順 2 で、すでに短縮ダイヤルが登録されているときは、名前または電話番号が表示されます。
- 電話番号にカッコは使用できません。
- スペースを入力するには、→ を 2 回押します。
  文字入力のしかたについては P. 16 を参照してください。
- ポーズを入力するには、再ダイヤル/ポーズ を押します。ディスプレイは「−」が表示されます。
- 短縮ダイヤルはリモートセットアップでも登録できます。P. 165

☞次ページへ続く

メモ

- 短縮ダイヤルに登録してある電話番号は 電話帳/短縮（キャッチ） を押し、記号1 *（トーン） を押した後、00 ～ 99 の 2 桁の短縮番号を押すだけでダイヤルできます。
- 短縮ダイヤルを忘れてしまったときは、ダイヤルリストをプリントします。P. 111 を参照してください。
- 登録されている短縮ダイヤルを消去するときは、手順 3 で ア 1 を押してから クリア を押し、セット を押してください。

注意

■ 電話番号を間違って登録すると、自動再ダイヤル機能により、間違った相手を何度も呼び出すことになり、相手に迷惑をかけることになりますので注意してください。新しく電話番号を登録した後、ダイヤルリスト P. 111 をプリントして確認してください。

短縮ダイヤルを変更する

1. メニュー 2 3 2 を押します。

```
2.タンシュク ダイヤル
```

2. 変更する短縮番号を入力し、セット を押します。

```
*05:タナカ ヨウコ
ヘンコウ 1.スル 2.シナイ
```

3. 1 を押します。

```
*05:000-0000
ニュウリョク/セットボタン
```

4. 新しい電話番号を入力し、セット を押します。

```
ナマエ:タナカ ヨウコ
ニュウリョク/セットボタン
```

5. 新しい相手先の名前を入力し、セット を押します。

```
ウケツケマシタ
```

6. 停止／終了 を押して操作は終了です。

本書の使い方・目次
各部の名称とはたらき
ご使用前の準備
ご使用前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクスの応用機能
レポート・リスト
コピー
プリンタとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

グループダイヤルを登録する

ワンタッチダイヤルと短縮ダイヤルに登録した複数の相手先を、1グループとしてワンタッチボタンおよび短縮ボタンに登録できます。グループダイヤルとして登録し、順次同報送信や順次ポーリング受信をするときに使うと便利です。

1. メニュー 2 3 3 を押します。

3.ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾀﾞｲﾔﾙ

2. ワンタッチダイヤルに登録する場合は

で登録する番号を選択します。

ﾀﾝｼｭｸﾎﾞﾀﾝｦ ｵｽ
ﾏﾀﾊ ﾜﾝﾀｯﾁｦ ｵｽ

短縮ダイヤルに登録する場合は 電話帳/短縮（キャッチ） を押し、任意の2ケタの番号を入力してから セット を押します。

ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾀﾞｲﾔﾙ:G0
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

3. ダイヤルボタンで1～6の任意のグループ番号を入力し、セット を押します。

G01:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

4. グループに登録するワンタッチダイヤル、または短縮ダイヤルを入力します。

短縮ダイヤルに入力する場合は 電話帳/短縮（キャッチ） を押し任意の2ケタの番号を入力します。

G01:*05#09
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

5. 登録したいワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルを全て入力したあと セット を押します。

ﾅﾏｴ:
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

6. グループ名を入力し、セット を押します。

• 15 文字まで登録できます。

ウケツケマシタ

7. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- ワンタッチダイヤルの 17 ～ 32 に登録するときは ▼シフト を押したままワンタッチボタンを押してください。

  [例]　ワンタッチダイヤルの 17 に登録するときは ▼シフト を押したまま 01/17 を押します。

- すでに登録しているグループ番号を入力したときは「ヤリナオシテ　クダサイ」と表示されます。未登録のグループ番号を選んでください。
- 1 つのグループダイヤルには、最大 131 件まで登録できます。
- グループダイヤルは 6 グループまで作ることができます。グループダイヤルを使用すると、複数の送信先を一度に指定することができます。
- 文字入力のしかたについては P. 16 を参照してください。

メモ

- グループダイヤルとして使用されているワンタッチダイヤルおよび短縮ダイヤルを、さらに別のグループダイヤルの中に登録することはできません。
- 取引先別、部署別等でグループ分けすると便利です。
- 登録したグループが分からなくなったときはダイヤルリストをプリントします。P. 111 を参照してください。
- グループダイヤルはリモートセットアップでも登録できます。P. 165

注意

■ グループダイヤルを登録する前に、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルを登録してください。ダイヤル番号をそのままグループダイヤルに登録することはできません。

■ 電話番号を間違って登録すると、自動再ダイヤル機能により、間違った相手を何度も呼び出すことになり、相手に迷惑をかけることになりますので注意してください。新しく電話番号を登録した後、ダイヤルリスト P. 111 をプリントして確認してください。

■ 1 つのワンタッチボタンまたは短縮ダイヤルには、ワンタッチダイヤルかグループダイヤルのどちらか一方しか登録できません。

グループダイヤルを変更する

1. メニュー　カ ABC 2　サ DEF 3　サ DEF 3 を押します。

3.ｸﾞﾙｰﾌﾟ ﾀﾞｲﾔﾙ

2. 01/17　02/18　05/21　06/22 で、変更するグループダイヤルを押します。または、電話帳/短縮（キャッチ）を押し、２桁の番号を入力してから セット を押します。

G01:ｴｲｷﾞｮｳ
ﾍﾝｺｳ 1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

3. ア 1 を押します。

G01:*05#09
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

4. グループに登録するワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルを入れ直し、セット を押します。

ﾅﾏｴ:ｴｲｷﾞｮｳ
ﾆｭｳﾘｮｸ/ｾｯﾄﾎﾞﾀﾝ

5. 新しいグループ名を入力し、セット を押します。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

6. 停止／終了 を押して操作は終了です。

ファクスを便利に送信する

原稿に合わせて画質を選択し送信する〔一時的に変更する〕

原稿の文字の大きさや写真の有無に合わせて、画質モードを設定して、ファクスを送信することができます。
ここで設定した画質モードは、ファクス送信が終わると設定が解除されます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. ファクス画質 を繰り返し押します。

3. 相手先のファクス番号を入力し、

ファクススタート を押します。

補足

● 画質モードは、以下の 4 種類の中から選びます。お買い上げ時は「ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」に設定されています。

メモ

- ファイン、スーパーファイン、写真モードで送ると、標準モードに比べて送信時間が長くかかります。
- 写真モードの送信で相手機が標準モードしかない場合は、画質が劣化します。
- 写真、カラー原稿のときもモノクロで送信されます。

原稿に合わせて画質を選択する〔設定内容を保持する〕

原稿の文字の大きさや写真の有無に合わせて、画質モードを設定して、ファクスを送信することができます。
ここで設定した画質モードは、次に変更するまで有効です。

1. メニュー 2 2 2 を押します。

2.ガシツモード

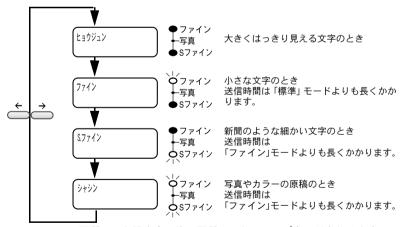
2. ← → で画質を選択し、セット を押します。

ウケツケマシタ

3. 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。

ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ

補足

● 画質モードは、以下の4種類の中から選びます。お買い上げ時は「ヒョウジュン」に設定されています。

画質モード設定完了後に画質モードのランプ表示が変わります。

メモ

● ファイン、スーパーファイン、写真モードで送ると、標準モードに比べて送信時間が長くかかります。
● 写真モードの送信で相手機が標準モードしかない場合は、画質が劣化します。
● 写真、カラー原稿のときもモノクロで送信されます。

原稿濃度に合わせて送信する〔一時的に変更する〕

送信するときの原稿濃度を設定します。

1. ADF に原稿をセットします。

2. メニュー 2 2 1 を押します。

1.ゲンコウ ノウド

3. ← → で原稿濃度を選択し、

セット を押します。

- 「フツウ」「ウスク」「コク」の中から選択します。

ウケツケマシタ

4. 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。

ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ

5. 相手先のファクス番号を入力し、

ファクススタート を押します。

補足

- 原稿濃度は、以下の 3 種類の中から選びます（お買い上げ時は、「フツウ」に設定されています）。
  - フツウ ：普通の文字の原稿が多いときに設定します。
  - ウスク ：濃い色の原稿が多い場合に設定します。
  - コク ：えんぴつ書きなどの薄い文字を使った原稿が多い場合に設定します。

メモ

- ファクスを送信したあと、原稿濃度の設定は自動的に「フツウ」に戻ります。
- 原稿濃度を濃く設定すると全体に黒っぽくなることがあります。相手先から、「原稿が読みにくい」などのコメントがあったら、あらためて濃度を調整してみてください。

送付書を付けて送信する

相手先の名前、電話番号、発信元データや通信日時などが記載された送付書を、原稿と一緒に送信することができます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. メニュー 2 2 8 を押します。

8.ソウフショ

3. ← → で送付書の設定を選択し、セット を押します。

- 「ON」「OFF」「コンカイノミ」「プリント　サンプル」の中から選択します。
- 「プリント　サンプル」を選んだ場合：セット を押して ファクススタート を押します。
- 「ON」を選んだ場合：手順 5 へ進んでください。
- 「OFF」を選んだ場合：手順 7 へ進んでください。

コンカイノミ
ヤジルシボタンデ　センタク

4. ← → で「コンカイノミ：ON」か「コンカイノミ：OFF」を選択し、セット を押します。

- 「コンカイノミ：OFF」を選んだ場合：手順 7 へ進みます。

2.オデンワ クダサイ
ヤジルシボタンデ　センタク

5. コメントを選択し、セット を押します。

マイスウ?:02
ニュウリョク/セットボタン

6. 送信枚数を入力し、セット を押します。

ウケツケマシタ

7. 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。

ホカノ セッテイ？
1.スル 2.シナイ

8. 相手先のファクス番号を入力し、

ファクススタート を押します。

補足

- 手順 3 では以下の 4 つの中から選んでください。
  「ON」：毎回送付書をつける
  「OFF」：毎回送付書をつけない
  「コンカイノミ」：今回のみ送付書をつけるかつけないかを選択
  「プリントサンプル」：プリントサンプルを出力する（送付書の書式を確認する場合）
- 手順 4 での送付書のコメントは下記の 6 種類の中から選べます。
  1. （コメント ナシ）
  2. オデンワ クダサイ
  3. シキュウ
  4. シンテン
  5. （オリジナル コメント）
  6. （オリジナル コメント）

  2 種類のオリジナル コメントが登録できます。オリジナル コメントの登録のしかたは P. 66 を参照してください。
- 送付書送信を「ON」に設定したときには、送信枚数は送付書にプリントされません。また、選んだコメントは、すべての送付書にプリントされます。
- 送付書の、「TO: 」の名前はあらかじめワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルなどで登録されていないと表示されません。また順次同報送信の場合にはこの欄はありません。P. 67

注意

■ 発信元データ (ファクス番号、電話番号、名前) を登録しないと「送付書送信の設定」ができません。P. 14 をご覧ください。

送付書のオリジナルコメントを登録する

送付書のコメント欄に記載するオリジナルコメントを作成し、登録することができます。

1. メニュー 2 2 9 を押します。

9.ソウフショ コメント

2. ← → でコメントを登録する箇所を選び、セット を押します。

コメントは 5 か 6 に登録できます。

6.
ヤジルシボタンデ センタク

6.
ニュウリョク/セットボタン

3. コメントを入力し、セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。

ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ

補足

- オリジナル コメント 5 または 6 を入れて送付書を送信したいときは、P. 64 の手順 5 で、コメント 5 または 6 を選択することを忘れないでください。
- コメントは 27 文字まで入力できます。文字の入力のしかたについては P. 16 を参照してください。

同じ原稿を数か所に送信する〔順次同報送信〕

同じ原稿を、複数の送信先を設定して一度に送信することができます。送信先は、個別に入力されたダイヤル番号（50 箇所）と、あらかじめ登録されているワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤルを含む最大 182 箇所まで指定できます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. 同報送信 を押します。

ダイヤル　シテクダサイ

3. ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤル、または電話帳から検索するか、またはダイヤルボタンによる直接入力で 1 件目の送信先を選択します。

111-1111_

4. 同報送信 を押します。

ダイヤル　シテクダサイ
ファクススタートヲ オス

5. 手順 3、4 を繰り返して、すべての送信先を入力します。

6. すべての送信先を入力したら ファクススタート を押します。

原稿の読み込みが開始され、指定した送信先に送信が開始されます。

すべての送信が終了すると、自動的に同報送信レポートがプリントされ、待機状態に戻ります。

メモリー　　#010 97%

7. 同報送信レポートを確認し、「エラー」などで送られていない送信先にもう一度送信してください。

☞次ページへ続く

補足

- ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルに登録されていない番号も、最大 50 件まで同時に送信できます。
- ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、グループダイヤル、電話帳に登録されている送信先はすべて送信できます。また、ダイヤルボタンで直接、送信先を指定することもできます。

  送信先の入力のしかたについては、P. 49を参照してください。
- グループ送信をするためには、あらかじめグループダイヤルの登録が必要です。詳細は、P. 58を参照してください。
- 送信途中でキャンセルするには 停止／終了 を押してください。ディスプレイに送信先をキャンセルするかどうかを確認する画面が表示されるので、ディスプレイの表示に従ってください。すべての送信先をキャンセルしたい場合は メニュー 2 4 で送信待ち確認に移行してからジョブを解除してください。

  P. 74

メモ

- 送信先を間違えたときは、停止／終了 を押して最初から入力し直してください。
- 送信先を重複して指定したときは、ファクススタート を押したとき自動的に重複している部分を削除します。
- 原稿読み込み中に「メモリーガ イッパイデス」と表示されたら 停止／終了 を押して中止するか ファクススタート を押して、読み込まれたページだけ送信してください。
- 送信できる枚数は、メモリーの残量によっても制限されます。

原稿を直接送信する〔リアルタイム送信〕

すぐに相手先にダイヤルし、原稿を読み取りながら送信します。
送信状況を確認しながら送信できます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. メニュー 2 2 6 を押します。

6.リアルタイム ソウシン

3. ← → で選択して原稿を直接送信するかしないかを選択します。

- 「ON」、「OFF」、「コンカイノミ」の中から選択します。

リアルタイム ソウシン:ON
ヤジルシボタンデ センタク

4. セット を押します。

ウケツケマシタ

5. 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。

ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ

6. 相手先のファクス番号を入力し、ファクススタート を押します。

メモ

- 本機は通常、メモリー送信をしていますが、リアルタイム送信を「ON」にすると、原稿はメモリーに蓄積されません。指定できる相手先は 1 件です。
- 同報送信にした場合は、メモリー送信になります。

海外へ送信する〔海外送信モード〕

海外へ送信するときは、回線の状況などによって正常に送信できないことがあります。このようなときには海外送信モードを「ON」に設定してから送信を行うと、通信エラーが少なくなります。

1. ADF に原稿をセットします。

2. メニュー 2 2 0 を押します。

0.カイガイソウシン モード

3. ← → で「ON」を選択します。

カイガイソウシン:ON
ヤジルシボタンデ センタク

4. セット を押します。

ウケツケマシタ

5. 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。

ホカノ セッテイ?
1.スル 2.シナイ

6. 相手先のファクス番号を入力し、

ファクススタート を押します。

メモ

- 海外へ送信するとき、相手のファクシミリとつながるまでに時間がかかるために送信できないことがあります。その場合は、手動送信で相手の「ピー」という音を聞いてから ファクススタート を押して送信してみてください。
- 1 回の送信が終了すると、海外送信モードの設定は、自動的に「OFF」に戻ります。
- 海外送信モードを「ON」にしたときは、通信速度が遅くなって送信時間がかかり、電話料金が高くなることがあります。

指定した時刻に送信する〔タイマー送信〕

24 時間以内の指定した時刻に、原稿を自動的に送信します。電話会社が提供しているサービスの時間帯に指定して送信することで、通信料を節約できます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. メニュー 2 2 4 を押します。

4.タイマー ソウシン

3. 送信する時刻を24時間制で入力します。

- 例：午後 3 時 5 分の場合は「15:05」

シテイ ジコク=15：05
ニュウリョク/セットボタン

4. 送信する時刻を入力し、セット を押します。

1.ゲンコウ 2.メモリー

5. 1（原稿送信）または 2（メモリー送信）を選択します。

ウケツケマシタ

6. 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。

ホカノ セッテイ？
1.スル 2.シナイ

7. 相手先のファクス番号を入力して ファクススタート を押します。

メモ

- タイマー送信が終了すると、自動的にタイマー通信レポートがプリントされ、送信結果を知らせてくれます。
- 「ゲンコウ」送信を選んだ場合は、送信時刻になるまで原稿は読み込まれません。原稿挿入口にセットしてある原稿を取らないでください。
- メモリーに読み込める原稿枚数は原稿の内容に影響されます。

送信する時刻を固定する〔タイマー送信時間〕

タイマー送信 P. 71では、タイマー送信を行う時刻を毎回設定する必要があります。タイマー送信時間機能を利用して、送信する時刻を一度設定しておくと、毎回、同じ時刻にタイマー送信を行うときに、タイマー送信設定時の時刻入力の手間がはぶけます。

1. メニュー 2（カ ABC） 2（カ ABC） 3（サ DEF）を押します。

3.タイマー ソウシン ジカン

2. 送信する時刻を 24 時間制で入力します。

• 例：午後 3 時 5 分の場合は「15:05」

シテイ ジコク=15:05
ニュウリョク/セットボタン

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

メモリー内の文書を同じ相手に一括送信する〔取りまとめ送信〕

メモリーに読み込まれているタイマー送信用のメッセージの中に、相手先と送信するタイマー時間が同じものがある場合、1 回の通信でタイマー設定された時間に送信することができます。

1. メニュー 2 2 5 を押します。

5.トリマトメ ソウシン

2. ← → で「ON」を選択します。

トリマトメ ソウシン：ON
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

送信待ち確認・送信待ちファクス解除

メモリー送信の待ち状況を確認し、メモリー送信、タイマー送信のジョブを解除します。

1. メニュー 2（カ ABC） 4（タ GHI） を押します。

4.ツウシン マチ カクニン

2. 解除する内容を ← → で選択します。確認のみのときは 停止／終了 を押します。

#001 02:30 スズキ
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

#001 02:30 スズキ
カイジョ 1:スル 2:シナイ

4. 1（ア） を押します。

ウケツケマシタ

5. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

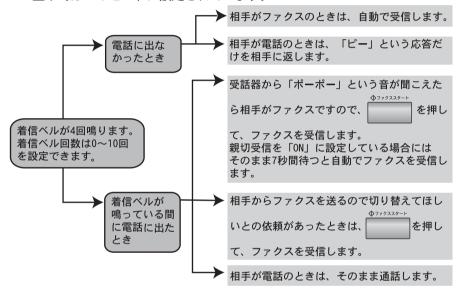
- 送信待ちの FAX がないときには「セッテイガ　サレテイマセン」と表示されます。

ファクス受信

ファクスを受信する

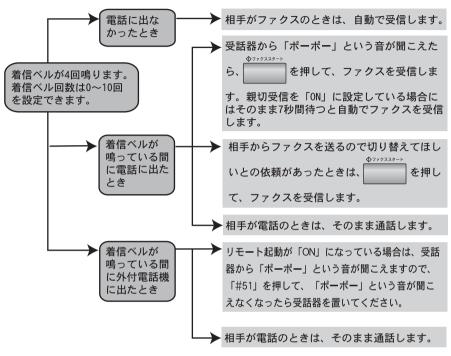
受信モードについて

● FAX 専用モード（ファクスを自動で受けたい）

本機をファクス専用として使用するときに設定すると便利なモードです。お買い上げ時はこのモードに設定されています。

メモ

● 着信ベル回数は、0 ～ 10 回まで変更することができます。0 回に設定すると着信ベルを鳴らさずに自動受信（ノンコール受信）することができます。ファクスを早く受信したいときは着信ベル回数を 0 回か 1 回に設定してください。着信ベル回数の設定のしかたは P. 83 を参照してください。
● タイマー送信や、ポーリング送信の設定をしていない原稿がセットされていると、ファクス受信できません。原稿を取り除いて ファクススタート を押してください。親切受信が「ON」に設定されていると原稿をセットした状態で受信できます。
● 相手が手動送信ファクスのときは受話器を取っても無音のときがあります。相手が電話でないことを口頭で確認して ファクススタート を押してください。
● リモート起動が「ON」になっている場合は、外付電話機で電話に出たときもファクス受信できます。受信機から「ポーポー」という音が聞こえますので、「#51」を押して、「ポーポー」という音が聞こえなくなったら受話器を置いてください。
● 受信モードの選択方法については、P. 80 を参照してください。
● FAX 専用モードは、電話を受けても「ピー」という応答音を相手に返すだけです。電話を主にお使いになるときは、 FAX 専用モードに設定しないでください。

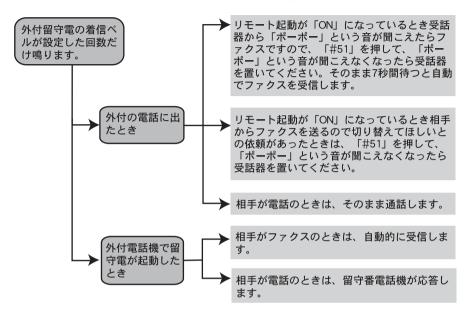
● 自動切替モード（主として電話を受けたい、ファクスも自動で受けたい）

ファクスが送られてきたときは自動受信し、電話のときは続けて呼び出す便利なモードです。

メモ

- 着信ベル回数は、0 〜 10 回まで変更することができます。0 回に設定すると着信ベルを鳴らさずに自動受信（ノンコール受信）することができます。ファクスを早く受信したいときは着信ベル回数を 0 回か 1 回に設定してください。着信ベル回数の設定のしかたは P. 83 を参照してください。
- 自動切替モードでは、本機が着信すると電話に出なかったときでも相手に通話料金がかかります。
- 回線状態により「ポーポー」という音が聞こえてもファクスに切り替わらない場合があります。そのときは ファクススタート を押してから受話器を戻してください。
- 通話中に突然ファクス受信に切り替わってしまうときは、親切受信の設定を「OFF」にしてください。ファクス受信の場合は、ファクススタート を押して受話器を戻してください。
- 相手が手動送信ファクスのときは受話器を取っても無音のときがあります。相手が電話でないことを口頭で確認して ファクススタート を押してください。
- 外付電話機を接続しているときは外付電話機の着信ベルも一緒に鳴ります。着信ベルが鳴っている間に外付電話機で電話に出ると通話やファクス受信ができます。
- 相手が自動送信のファクスのときは着信ベル（7 〜 10 回）が鳴っている間に相手機が電話を切ってしまうことがあります。このようなときは着信ベルを 6 回以下に設定してください。P. 83

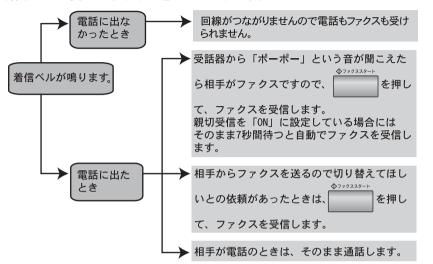
● 外付留守電モード（ファクスを自動で受けたい）

ファクスを自動で受けたい場合、また、外付けの留守番電話機で電話やメッセージを受けたい場合に適したモードです。
本機の外付電話（EXT.）端子に留守番電話機が接続されていることが前提です。
留守中のファクスやメッセージに対応できる受信モードです。

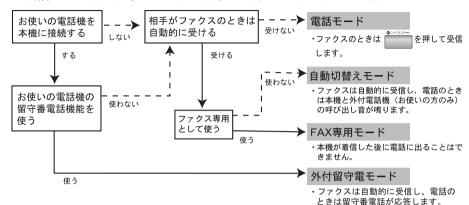
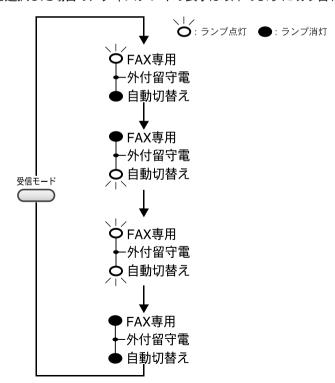
メモ

- ● 留守番電話機の設定に関する留意点を以下に示します。
  - 外付留守電モードにしておいてください。
  - 応答するまでのベル回数は短め（1 ～ 2 回）に設定してください。
  - 応答メッセージは、最初に 4、5 秒くらい無音状態を入れ、できるだけ短め（20 秒以内）に録音してください。
  - 応答メッセージには、BGM を録音しないでください。
  - 録音用のテープがある場合は、テープが留守番電話機に入っていることを確認してください。
- ● メッセージがいっぱいで留守番電話機が自動的に応答しない場合は、ファクスも自動的に応答しません。
- ● 留守番電話機が持っている機能のうち、使えない機能（転送機能など）が生じる場合があります。

● 電話モード（電話として使いたい、ファクスを手動で受けたい）

相手を確認してから［ファクススタート］を押して、ファクスを受信します。本機を主に電話としてお使いになる方に適したモードです。

メモ

- NTT とキャッチホンまたはキャッチホン II の契約をされている方は、キャッチホン／キャッチホン II サービスを利用することができます（局番なしの 116 番にお問い合わせください）。キャッチホンがかかってくると、通話中に「プップッ」という音が聞こえますので、そのときに、「キャッチ」ボタンを押すと、新しくかかってきた相手の電話につながります。最初の相手には保留メロディが流れます。ファクスのときは「ポーポー」という音が聞こえますので、［ファクススタート］を押してファクス受信が完了するまで受話器を戻さずにお待ちください。最初の相手に戻るときは、もう一度「キャッチ」ボタンを押します。
- ファクスの送信や受信中にキャッチホンの電話がかかると、画像が乱れたり、通信が中断することがあります。画像が乱れることが気になる方は、キャッチホン II のご利用をお奨めします。
- キャッチホンでファクス受信するときに、ファクスを何枚も受信し、時間がかかってしまう場合がありますので、最初の相手との通話が終わってからファクス受信することをお奨めします。
- キャッチホンに出ずに、相手が先に電話を切った場合でも、本機のキャッチホンの呼び出し音がしばらく鳴り続けることがあります。
- タイマー送信や、ポーリング送信の設定をしていない原稿がセットされていると、ファクス受信できません。原稿を取り除いて［ファクススタート］を押してください。親切受信が「ON」に設定されていると原稿をセットした状態で受信できます。
- 相手が手動送信ファクスのときは受話器を取っても無音のときがあります。相手が電話でないことを口頭で確認して［ファクススタート］を押してください。
- 外付電話機で電話に出たときもファクス受信できます。P. 77

受信モードを選ぶ

本機の使用目的に応じて、受信モードを選びます。
受信モードと、ディスプレイの表示の対応は以下のとおりです。

モードを選択した場合の、ディスプレイの表示は以下のように切り替わります。

1. 受信モード
で受信モードを選びます。

受信モード
を押すたびにモードが切替わります。

メモ

- 外付留守電モードに設定した場合は、必ず本機に外付電話機を接続してください。外付電話器の留守番電話機能は ON にしてください。
- 受信モードについての詳細は P. 76 を参照してください。

メモリー代行受信について

以下の状況になった場合、本機は、送られてきたファクスを自動的にメモリーに記憶します（メモリー代行受信）。

- **記録紙がなくなったとき（「キロクシ カクニン」）**
- **記録紙が詰まったとき（「キロクシ カクニン」）**
- **記録紙のサイズを間違ってセットしたとき（「キロクシサイズヲ カクニン」）**

ディスプレイの指示に従って処置をすると、メモリーが代行受信したファクスを自動的にプリントします。プリントされたファクスはメモリーから消去されます。
メモリーがいっぱいになると、それ以降はメモリー代行受信はできません。

手動でファクスを受信する

着信ベルが鳴っている間に受話器を取り、ファクスを受信したいときの操作です。

1. 着信ベルが鳴ったら、受話器を取ります。

2. ファクスに切り替えることを相手に伝えて［ファクススタート］を押します。

3. 受話器を戻します。

メモ

- 電話に出なかったときの動作は、受信モードの設定によって異なります。受信モードについては P. 76 を参照し、用途に合ったモードを設定してください。
- 受話器を取ったとき「ポーポー」という音が聞こえたら相手がファクスを自動送信しているときです。［ファクススタート］を押してください。親切受信を「ON」に設定している場合は、そのまま約 7 秒間待つと自動でファクスを受信できます。
- 回線の状態により「ポーポー」という音が聞こえても、ファクスに切り替わらないときがあります。そのときは［ファクススタート］を押してください。
- 親切受信を「ON」に設定している場合は、原稿をセットしたままで受信することができます。
- 相手が自動送信のファクスのときは、着信ベル（7 ～ 10 回）が鳴っている間に相手が電話を切ってしまう場合があります。このようなときは着信ベル回数を 6 回以下に設定してください。P. 83
- 相手が手動送信のファクスのときは受話器を取っても無音のときがありますので、相手が電話でないことを口頭で確認して［ファクススタート］を押してください。

注意

■ ADF に原稿をセットしたままでは受信できません。原稿を取ってください。

着信ベル回数を設定する

「FAX 専用モード」、「自動切換モード」のとき、自動受信するまでの着信ベル回数を設定します。

1. メニュー 2 1 1 を押します。

1.チャクシンベル カイスウ

2. ← → でベル回数を選択します。

•0 ～ 10 回まで変更することができます。

カイスウ:10
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

● お買い上げ時は、4 回に設定されています。0 回に設定すると着信ベルを鳴らさずに自動受信（ノンコール着信）することができます。ファクスを早く着信したいときは着信ベル回数を 0 回か 1 回に設定してください。

メモ

● 「FAX 専用モード」や「自動切換モード」のとき、外付電話機の着信ベルも同様に、ここで設定された回数だけ着信ベルが鳴ります。

● 着信ベルの音量を設定するには P. 32 を参照してください。

呼び出しベル回数を設定する

自動切替のときに電話がかかってくると、着信ベルの後に「トゥルットゥルッ」と呼び出しベルが鳴ります。このベルの鳴る回数を設定します。

1. メニュー 2 1 2 を押します。

2.ヨビダシベル カイスウ

2. ← → で呼び出し回数を選択します。

- 「10」「15」「20」の中から選択します。

カイスウ:20
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

メモ

- お買い上げ時は、「10 回」に設定されています。
- 本機は、設定された回数だけ電話呼び出しベルを鳴らした後、自動的に電話を切ります。

親切受信で受信する

相手から自動送信でファクスが送られてきた場合、本機が自動受信を開始する前に受話器を取ってしまったときでも、何も操作しなくてもファクスを受信できる便利な機能です。
お買い上げ時は、「OFF」に設定してあります。

1. メニュー 2 1 3 を押します。

3.シンセツ ジュシン

2. ← → で選択します。

シンセツ ジュシン:ON
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- 受話器を取って「ポーポー」という音が聞こえた場合は、約7秒間待つと自動的にファクス受信を始めます。本機のディスプレイに「ジュシン チュウ」と表示されたら受話器を戻します。

メモ

- 親切受信を「ON」に設定しておくと、ファクスを自動で受信します。「OFF」に設定している場合は、受話器を取って、受話器から「ポーポー」という音が聞こえたら相手がファクスですので、ファクススタート を押して受信します。P. 78
- 回線の状態により「ポーポー」という音が聞こえても、ファクスに切り替わらないときがあります。そのときは ファクススタート を押してください。
- 通話中の声をファクスの「ポーポー」という音と間違えて、突然ファクスに切り替わってしまうことがあるときは、親切受信の設定を「OFF」に設定してください。
- 親切受信の設定が「OFF」に設定してある場合でも、外付電話機から操作をしてファクスを受信することができます。P. 86

外付電話機からファクスを受信させる〔リモート番号〕

本機には親切受信機能 P. 85 があるため、通常は受話器をとって「ポーポー」という音が聞こえた後、そのまま待てばファクスを受信します。しかし、親切受信がうまくはたらかないか、親切受信の設定が「OFF」になっている場合などに本機に接続されている外付電話機から操作をしてファクス起動を開始させることができます。

1. 外付電話機の受話器を持ったまま、ダイヤルボタンでリモート起動番号「# 51」を入力します。受話器は約 5 秒後に戻します。

2. 本機がファクス受信を始めます。

補足

- リモート起動番号とは、本機の外付電話〔EXT〕端子に接続されている外付電話機から、本機をリモート起動させるときに使用するものです。お買い上げ時は「#51」に設定されています。

- この機能は、電話機の種類や地域の諸条件により使用できないことがあります。

注意

■ 外付電話機をダイヤル回線（20PPS、10PPS）に設定してある場合でリモート起動を行うときは、トーンボタンを押してからプッシュ回線に切替えてリモート起動番号を入力します。

リモート起動設定のしかた

リモート起動を使用するときは、リモート起動設定を「ON」にする必要があります。下記の手順で設定してください。

1. メニュー 2 1 4 を押します。

4.リモート バンゴウ

2. ← → で「ON」を選択します。

リモート キドウ:ON
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

リモート起動番号が表示されます。

キドウ バンゴウ:#51
ニュウリョク/セットボタン

4. セット を押します。

ウケツケマシタ

5. 停止／終了 を押して操作は終了です。

補足

- リモート起動番号とは、本機の外付電話〔EXT.〕端子に接続されている外付電話機から、本機をリモート起動させるときに使用するものです。お買い上げ時は「#51」に設定されています。
- リモート起動番号は自分の好きな番号に変更することができます。

メモ

- この機能は、電話機の種類や地域の諸条件により使用できないことがあります。
- 外付電話機の接続方法は P. 18 を参照してください。

自動的に縮小受信する

A4サイズの用紙に入り切らず2枚に分かれてしまうとき、自動的にA4サイズの用紙に収まるように縮小してプリントする機能です。

1. メニュー、2（カ ABC）、1（ア）、5（ナ JKL）を押します。

5.ジドウ シュクショウ

2. ←、→で選択します。

ジドウ シュクショウ:ON
ヤジルシボタンデ センタク

3. セットを押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了を押して操作は終了です。

メモ

- 送信原稿の長さに応じて自動的に縮小率を決め、約355mmまでの原稿を1枚に縮小受信します。約355mmを超えた原稿は縮小せずに2枚に分けて受信します。
- 自動縮小受信を「OFF」に設定したときに、受信のたびに白紙がもう1枚排出されることがあります。そのときは、自動縮小受信を「ON」に設定してください。
- 原稿の長さは目安です。回線の状況によって変わります。
- メモリー残量が少ないときや、原稿が複雑な場合は自動縮小されない場合があります。

ファクスの応用機能

相手の操作で原稿を送信する

ポーリング送信の設定

受信側のファクシミリからの操作で、送信側のファクシミリのメモリーに入っている原稿を自動的に送信させることをポーリング通信といいます。
本機が送信側のときはポーリング送信といいます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. メニュー 2 2 7 を押します。

7.ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞｿｳｼﾝ

3. ← → で「ヒョウジュン」を選択します。

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ﾋｮｳｼﾞｭﾝ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

4. セット を押します。

1.ｹﾞﾝｺｳ 2.ﾒﾓﾘｰ

5. 1（原稿送信）または 2（メモリー送信）を選択します。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

6. 他の設定を続けるときは 1 を、終了するには 2 を押します。

ﾎｶﾉ ｾｯﾃｲ?
1.ｽﾙ 2.ｼﾅｲ

7. ファクススタート を押します。

ポーリング送信待機状態になります。
メモリー送信の場合は、原稿がメモリーに読み込まれます。

ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄｦ ｵｽ

メモ

- 相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどは、この機能が利用できないことがあります。
- ポーリング送信が終了すると、自動的にポーリングレポートがプリントされ、送信結果を知らせてくれます。
- ポーリング送信の内容は、原稿送信のときは 1 回のみの送信となります。メモリー送信のときは、何回でも送信できます。
- ポーリング通信の場合、通話料は受信側の負担となります。

機密ポーリング送信の設定

受信側と送信側が同じ 4 桁のパスワードを使用して、ポーリング送信待機中の原稿が第三者に渡らないようにする「機密ポーリング送信」を行うことができます。
機密ポーリング送信の設定をする前に、受信側と 4 桁のパスワードを決めておく必要があります。

1. ADF に原稿をセットします。

2. メニュー 2(カ ABC) 2(カ ABC) 7(マ PQRS) を押します。

7.ポ゜ーリンク゛ソウシン

3. ← → で「キミツ」を選択します。

ポ゜ーリンク゛:キミツ
ヤジルシボタンデ センタク

4. セット を押します。

ポ゜ーリンク゛:XXXX
ニュウリョク/セットボタン

5. 4桁のパスワードを入力し、セット を押します。

1.ゲ゛ンコウ 2.メモリー

6. 1(ア)（原稿送信）または 2(カ ABC)（メモリー送信）を選択します。

ウケツケマシタ

☞次ページへ続く

7. 他の設定を続けるときは ア 1 を、終了するには カ ABC 2 を押します。

ホカノ セッテイ？
1.スル 2.シナイ

8. ファクススタート を押します。

機密ポーリング送信待機状態になります。
メモリー送信の場合は、原稿がメモリーに読み込まれます。

ファクススタートヲ オス

補足

- ディスプレイに「ポーリング タイキチュウ」と表示されているときは、ポーリング送信が設定されています。セットしてある原稿を取らないでください。原稿を取り除くと、送信時に相手側がエラーになります。

メモ

- 相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどは、この機能が利用できないことがあります。
- ポーリング送信が終了すると、自動的にポーリングレポートがプリントされ、送信結果を知らせてくれます。
- ポーリング送信待機中でもそのまま電話できます。原稿がセットされている場合は、原稿を取り除かずに電話をかけてください。
- ポーリング送信待機中に電話がかかってきたらそのまま電話に出てください。ファクスが送られてきたら ファクススタート を押してファクスを受信してください。相手から自動受信で送られてきたファクスは自動的に受信します。
- 機密ポーリング送信は相手先がブラザー製ファクスのときのみ行なえます。
- ポーリング送信を解除したいときは P. 74 の「送信待ち確認・送信待ちファクス解除」で解除してください。
- ポーリング送信の内容は、原稿送信のときは 1 回のみの送信となります。メモリー送信のときは、何度でも送信することができます。

本機の操作で相手の原稿を受信する

ポーリング受信の設定

受信側のファクシミリからの操作で、送信側のファクシミリにセットしてある原稿を自動的に送信させることを、ポーリング通信といいます。
本機が受信側のときはポーリング受信といいます。ポーリング方式のファクス情報サービスも一種のポーリング受信です。

1. メニュー 2 1 7 を押します。

7.ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞｼﾞｭｼﾝ

2. ← → で「ﾋｮｳｼﾞｭﾝ」を選択します。

ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ:ﾋｮｳｼﾞｭﾝ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

3. セット を押します。

ﾀﾞｲﾔﾙ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄｦ ｵｽ

4. 相手先の電話番号を入力し、ファクススタート を押します。
受信を開始します。

メモ

- 相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどは、この機能が利用できないことがあります。
- 相手先のファクシミリがポーリング送信の準備ができていないと受信できません。

機密ポーリング受信の設定

受信側と送信側が同じ 4 桁のパスワードを使用して「機密ポーリング受信」を行うことができます。
機密ポーリング受信の設定をする前に、送信側と 4 桁のパスワードを決めておく必要があります。送信側とパスワードが一致したときだけ受信できます。

1. メニュー 2（カ ABC） 1（ア） 7（マ PQRS） を押します。

7.ポ゚ーリング゙ジ゙ュシン

2. ← → で「キミツ」を選択します。

ポ゚ーリング゙:キミツ
ヤジルシボタンデ゙ センタク

3. セット を押します。

ポ゚ーリング゙:XXXX
ニュウリョク/セットボタン

4. 4 桁のパスワードを入力し、セット を押します。

ダ゙イヤル シテクダ゙サイ
ファクススタートヲ オス

5. 相手先の電話番号を入力し、ファクススタート を押します
受信を開始します。

メモ

- 受話器を置いたまま操作します。
- 相手先のファクシミリがポーリング送信の準備ができていないと受信できません。
- 機密ポーリング受信は相手先がブラザー製のファクスのときのみ行なえます。ただし、相手先のファクシミリにポーリング機能がないときなどは、この機能が利用できないことがあります。

時刻指定ポーリングの設定 〔タイマーポーリング受信〕

ポーリング受信する時刻を設定して、相手側のファクシミリにセットされた原稿を自動的に受信することができます。

1. メニュー 2 1 7 を押します。

7.ポ゚ーリンク゚ジ゚ュシン

2. ← → で「タイマー」を選択します。

ポ゚ーリンク゚:タイマー
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

シテイ ジ゚コク =00:00
ニュウリョク/セットボタン

4. 受信する時刻を 24 時間制で入力し、セット を押します。

- 例：午後 3 時 5 分の場合は「15:05」

ダ゚イヤル シテクダ゚サイ
ファクススタートヲ オス

5. 相手先の電話番号を入力し、ファクススタート を押します。

指定時刻になると自動的にポーリング受信します。

メモ

- 時刻指定ポーリング（タイマーポーリング受信）を解除したいときは P. 74 を参照してください。

メモリー受信を設定する

メモリー受信を設定する

メモリー受信を「ON」に設定すると、受信したファクスをメモリーに蓄積するとともにプリントアウトします。また、電話呼び出し機能・ファクス転送機能 P. 98・リモコンアクセス P. 102 が使用できます。お買い上げ時は「OFF」になっています。

1. メニュー カ ABC 2 ハ MNO 6 カ ABC 2 を押します。

2.メモリー ジ ュシン

2. ← → で「ON」を選択します。

メモリー ジ ュシン:ON
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して設定は終了です。

メモ

- メモリー受信は最大 600 ページまでできます（ただしメモリー残量によります）。
- 用紙がないとき、メモリー受信の設定が「OFF」に設定されていても、メモリー代行受信を行います。
- メモリー受信したファクスが蓄積されているとき「OFF」に設定すると「ﾌｧｸｽ ｼｮｳｷｮ? 1. ｽﾙ 2. ｼﾅｲ」が表示されます。ア 1 を押すとまだ一度もプリントされていないファクスメッセージがすべてプリントされた後、メモリーから内容が消去されます。
- メモリー受信を「ON」に設定してもメモリー受信ができなくなったときは、受信用メモリーがいっぱいです。メモリー受信の設定を「OFF」に設定して、メモリーからファクスメッセージを消去してください。

メモリーに入ったファクスを出力する

メモリー受信が「ON」に設定されているときに、メモリー受信でメモリーに蓄積されたファクスをプリントアウトするとともに、メモリーから消去します。

1. メニュー カ ABC 2 ハ MNO 6 タ GHI 4 を押します。

4:ファクス シュツリョク

ファクススタートヲ オス

2. ファクススタート を押します。

プリントを開始します。

プ リントチュウ

3. プリント終了後 停止／終了 を押します。

メモ

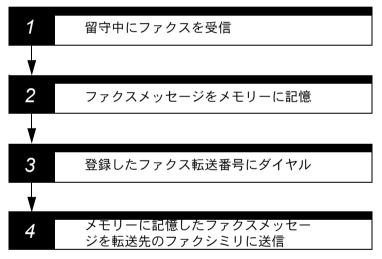
● メモリーに何も蓄積されていないと、ディスプレイに「データガ アリマセン」と表示されますので 停止／終了 を押してください。

電話呼び出し機能とファクス転送

電話呼び出し機能とファクス転送について

メモリー受信を「ON」に設定すると、受信したファクスをメモリーに蓄積することができます。ファクスメッセージがメモリーに記憶されると、外出先の電話に知らせたり（電話呼び出し機能)、ファクスメッセージを転送（ファクス転送）することができます。

ファクス転送の流れ

メモリーに蓄積したファクスメッセージを、別のファクスに転送することができます。

● 他の場所で本機に送信されたメッセージを受信できます。

■ 電話呼び出し機能とファクス転送を同時に使用することはできません。

ファクス転送の設定を行う

ファクス転送を有効にする場合は、下記の手順で操作します。その後、メモリーにファクスメッセージが記憶されると自動的にファクス転送を始めます。お買い上げ時は「OFF」になっています。

1. メニュー 2 6 1 を押します。

1.テンソウ

2. ← → で「ファクス テンソウ」を選択します。

ファクス テンソウ
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

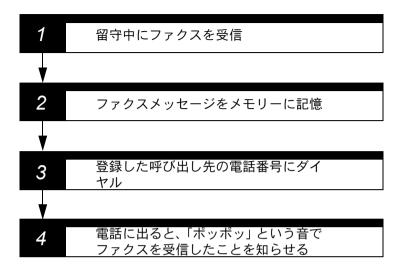
ファクス テンソウ#:
ニュウリョク/セットボタン

4. 転送先番号を入力し、セット を押します。

ウケツケマシタ

5. 停止／終了 を押して登録と設定は終了です。

メモ

- ファクス転送先の電話番号は外出先から変更することができます。P. 105
- 転送先と市外局番が異なるときは、市外局番も入力します。
- 転送先は最大 20 桁まで入力できます。
- ファクス転送が終了すると、メモリーに蓄積されたファクスは自動的に消去されます。
- 送付書送信の設定 P. 64 が「送付書を付加する（ON)」に設定されていても、ファクス転送時は送付書は付加されません。
- メモリーにファクスを受信後、ファクス転送の設定を「ON」にしてもファクスは転送されません。
- ファクス転送の設定を「ON」にした後、ファクス受信をすると、すべてのメモリーの内容が転送されます。

電話呼び出し機能の流れ

電話呼び出し機能の設定を行う

電話呼び出し機能を有効にする場合は、下記の手順で操作します。その後、メモリーにファクスメッセージが記憶されると自動的に電話呼び出しを始めます。お買い上げ時は「OFF」になっています。

1. メニュー 2 6 1 を押します。

1.テンソウ

2. ← → で「デンワ ヨビダシ」を選択します。

デンワ ヨビダシ
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

デンワ ヨビダシ#:
ニュウリョク/セットボタン

4. 呼び出し先番号を入力し、セット を押します。

ウケツケマシタ

5. 停止／終了 を押して登録と設定は終了です。

● 電話呼び出し機能を設定したときは、登録しておいた電話番号にダイヤルしてメッセージを受けたことを知らせます。外出先のファクスから暗証番号を使用してファクスメッセージを取り出すことができます。

注意

■ 電話呼び出し機能の呼び出し先電話番号は外出先から変更することはできません。

外出先から本機を操作する

リモコンアクセスをする

外出先のプッシュ（PB）回線に接続されているファクシミリ、またはトーン（PB）信号が送出できるファクシミリを使い、暗証番号やリモコンアクセスコマンドを入力することにより、外出先から本機をリモートコントロールして、ファクス転送などの操作を行うことができます。

メモ

- 暗証番号は、外出先から本機をリモートコントロールするための番号であり、3 桁の数字と「＊」から構成されています。お買い上げ時は「159 ＊」に設定されています。また、リモコンアクセスコマンドは、外出先から本機に対する設定を変更するための番号です。

1. 外出先のプッシュ（PB）回線に接続されているファクシミリ、またはトーン（PB）信号が送出できるファクシミリから本機の電話番号にダイヤルします。

2. 本機が応答し、約 4 秒間無音状態になりますので、その間に暗証番号をダイヤルボタンで入力します。

3. 「ポー」という応答音が聞こえたら、本機がメッセージを受信し、メモリーに蓄積していることを示します。

4. 次に短い「ピピッ」という応答音が続けて聞こえます。この間に、リモコンアクセスコマンドをダイヤルボタンで入力します。

5. リモコンアクセスを終了するときは、⑨、⓪を入力します。

補足

- メモリーに蓄積されていないときは「ポー」という音はしないので、そのまま手順 4 に進みます。
- 「ピピッ」という応答音が聞こえてこないときは、繰り返し暗証番号を入力してください。回線状態などにより、暗証番号を受けられないことがあります。
  - 1 つのコマンドの入力が終了したら、短い「ピピッ」という応答音が続けて聞こえる間に、次のコマンドを入力することができます。

メモ

- 暗証番号を入力するタイミングについて以下に示します。
    - FAX 専用モードのとき
      メモリー受信の設定が「ON」の場合、本機が応答すると、約 4 秒間無音になりますので、この間に入力してください。また、メモリー受信の設定が「OFF」のときは、FAX 信号（ピーヒョロヒョロ音）の間の無音状態の間に入力してください。
    - 自動切替モードのとき
      本機が応答すると約 4 秒間無音状態になりますので、この間に入力してください。
    - 外付留守電モードのとき
      外付留守番電話が応答した後、応答メッセージが聞こえてくる前の無音状態のときに入力してください（外付の留守番電話に応答メッセージを録音する際にあらかじめ 4 ～ 5 秒くらい無音状態を入れておいてください）。
    - 電話モードのとき
      呼出ベルが約 35 回鳴るまで待った後約 30 秒無音状態になりますので、この間に入力してください。
- 暗証番号を自分専用の番号に変更することにより、本機への接続相手を限定することができます。変更のしかたは P. 106 を参照してください。
- リモコンアクセスコマンドについては P. 107 を参照してください。
- メモリー受信されたファクスメッセージをリモコンアクセスで取り出したいときは、転送の設定をファクス転送にしないでください。
- トーン信号を送出できない電話機からのリモコンアクセスはできません。
- 間違った操作を行ったときや正しい設定・変更ができなかったときには、短い「ピピピッ」という応答音が聞こえます。正しく設定できたときは少し長い「ピー」という応答音が 1 回聞こえます。
- 「ピピッ」という音が続けて聞こえているときに、何もコマンドを入力せずに 30 秒以上経過すると、リモコンアクセスが終了します。

外出先からファクスを取り出す

1. 外出先のプッシュ（PB）回線に接続されているファクシミリ、またはトーン（PB）信号が送出できるファクシミリの受話器を取ります。

2. 本機の電話番号をダイヤルします。

• リモコンアクセスする電話機がダイヤル回線の場合は、ダイヤル後、電話機のトーンボタンを押してください。

3. 本機が応答したら、最初の無音 4 秒間に 1 5 9 ＊ (暗証番号）を押します。

4.「ポー」という応答音が聞こえたら、本機がファクスを受信し、メモリーに記憶していることを示しています。

5. 取り出したいファクスメッセージが記憶されているときは、「ピピッ」という音が鳴り終わったときに、9 6 2 を押します。

6. 続けて、外出先の今使用しているファクシミリのファクス番号を入力し、最後に # を 2 回押します。

7.「ピー」という応答音が聞こえたら、受話器を置きます。

8. 本機からファクスが転送されます。

外出先からファクス転送番号を変更する

1. 外出先のプッシュ（PB）回線に接続されているファクシミリ、またはトーン（PB）信号が送出できるファクシミリの受話器を取ります。

2. 本機の電話番号をダイヤルします。

- リモコンアクセスする電話機がダイヤル回線の場合は、ダイヤル後、電話機のトーンボタンを押してください。

3. 本機が応答したら、最初の無音 4 秒間に 1 5 9 ＊ (暗証番号）を押します。

4.「ピピッ」という音が続けて聞こえている間に、

9 5 4 を押します。

5. 新しい転送番号をダイヤルボタンで入力し、最後に # を 2 回押します。

- 転送番号は最大 20 桁まで入力できます。

6.「ピー」という応答音が聞こえたら、9 0 を押して受話器を置きます。

補足

- 「＊」や「#」は転送番号として登録することはできません。転送番号の間にポーズを入れたいときには、# を 1 回押します。
- 受話器を持ったままにしていても、操作しているファクシミリによっては回線が切れることがありますので、その場合はもう一度かけ直した後、手順 3 の操作を行ってください。

暗証番号を設定する

外出先から本機をリモートコントロールするための暗証番号（3 桁の数字と＊）を設定します。お買い上げ時は「159 ＊」に設定されています。

1. メニュー カ ABC 2 ハ MNO 6 サ DEF 3 を押します。

3.アンショウバンゴウ

2. ダイヤルボタンで新しい暗証番号を入力します。

- 【例】 160 ＊に設定するとき

アンショウバンゴウ:160*
ニュウリョク/セットボタン

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して設定は終了です。

メモ

● 暗証番号は「3 桁の数字」を入力してください。4 桁目の「＊」は変えることができません。また、01 ＊、02 ＊などは設定できません。

リモコンアクセスで設定できる機能〔コマンド一覧〕

リモコンアクセスコマンドを入力することにより、本機を下記のようにリモートコントロールすることができます。

機　　　　能	コマンド
電話呼び出し、ファクス転送の設定を OFF にします。	951
ファクス転送に設定します（番号未登録時は設定できません）。	952
電話呼び出しに設定します（番号未登録時は設定できません）。	953
ファクス転送番号の登録や変更をします。転送番号を登録した後、# を 2 回入力します。転送番号を登録すると、自動的にファクス転送の設定が「ON」になります。	954
メモリー受信を「ON」に設定します。	956
メモリー受信を「OFF」に設定します。	957
メモリーが記憶したファクスメッセージを取り出します。	962
メモリーが記憶したファクスメッセージを消去します。	963
ファクスメッセージを記憶しているかを確認します。記憶しているときは「ピー」という音が、記憶していないときは「ピピピッ」という音が聞こえます。	971
受信モードを「外付留守電モード」に変更します。	981
受信モードを「自動切替モード」に変更します。	982
受信モードを「FAX 専用モード」に変更します。	983
リモコンアクセスを終了します。	90

「外出先からファクスを取り出す方法（962）」P. 104 参照してください。
「外出先からファクス転送番号を変更する方法（954）」P. 105 参照してください。

7章

レポート・リストについて

レポートのプリント

レポートとリストの種類

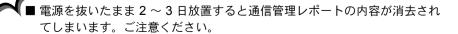
本機では、設定によって、管理情報や設定内容に関するレポートおよびリストをプリントすることができます。プリントできるレポートおよびリストは、以下のとおりです。

No	レポート・リスト	内容
1	機能案内リスト	簡単操作リストをプリントします。
2	ダイヤルリスト	ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルやグループダイヤルに登録されている内容をプリントします。
3	通信管理レポート	送信・受信した最新の 200 通信分の結果をプリントします。
4	送信レポート	送信後に送信結果をプリントします。
5	設定内容リスト	各種機能に登録・設定されている内容をプリントします。
6	消耗品シート	消耗品をファクスで注文する際の、オーダーシートをプリントします。

以下のレポートについては、自動的にプリントされるため、設定は不要です。

- タイマー通信レポート
  タイマー通信が終了するとプリントされます。
- ポーリングレポート
  ポーリング送信が終了するとプリントされます。
- 同報送信レポート
  順次同報送信が終了するとプリントされます。

注意

■ 電源を抜いたまま 2 ～ 3 日放置すると通信管理レポートの内容が消去されてしまいます。ご注意ください。

機能案内リストをプリントする

簡単操作のリストをプリントします。

1. レポート出力 を押します。

2. ア 1 を押します。

プリント チュウ

ダイヤルリストをプリントする

ワンタッチダイヤル・短縮ダイヤル・グループダイヤルに登録されている内容をプリントします。

1. レポート出力 を押します。

2. カ ABC 2 を押します。

プリント チュウ

通信管理レポートをプリントする

送信・受信した最新の 200 通信分の結果をプリントします。

1. レポート出力 を押します。

2. サ DEF 3 を押します。

プリント チュウ

送信レポートをプリントする

送信結果をプリントします。

1. レポート出力 を押します。

2. タ GHI 4 を押します。

プリント チュウ

設定内容リストをプリントする

各種機能に登録・設定されている内容を確認するときにプリントします。

1. レポート出力 を押します。

2. ナ JKL 5 を押します。

プリント チュウ

消耗品シートをプリントする

消耗品をファクスでご注文いただくためのオーダーシートをプリントします。

1. レポート出力 を押します。

2. ハ MNO 6 を押します。

プリント チュウ

送信レポートの出力設定

ファクス送信後に送信レポートをプリントするかしないかを設定します。

1. メニュー 2 5 1 を押します。

1. ソウシン レポート

2. ← → でプリントする送信レポートの出力設定を選択します。

- 「ON」「ON+ イメージ」「OFF」「OFF+ イメージ」の中から選択します。

ソウシン:ON
ヤジルシボタンデ センタク

3. セット を押します。

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して設定は終了です。

補足

- プリントする送信レポートの出力設定は、以下の 4 種類の中から選びます。お買い上げ時は、「OFF +イメージ」に設定されています。
  ON: 送信後に毎回自動的にプリントします。
  ON+ イメージ：「ON」の動作に加えて、ファクスの 1 ページ目の画像も表示されます。
  OFF：通信エラーが発生したときやうまく送信できなかったときに、自動的にプリントします。
  OFF+ イメージ：「OFF」の動作に加えて、ファクスの 1 ページ目の画像も表示されます。

メモ

- リアルタイム送信時には画像は出力されません。

通信管理レポートの出力間隔を設定

通信管理レポートの出力間隔を設定します。

1. メニュー 2 5 2 を押します。

2.ツウシン カンリ カンカク

2. ← → で間隔を設定し、セット を押します。

- 「レポート出力しない」「1 時間ごと」「3 時間ごと」「6 時間ごと」「12 時間ごと」「24 時間ごと」「2 日ごと」「4 日ごと」「7 日ごと」の中から選択します。

24 ジ カンゴ ト
ヤジルシボタンデ センタク

3. 開始時間を入力し、セット を押します。

カイシ ジ カン:00:00
ニュウリョク/セットボ タン

ウケツケマシタ

4. 停止／終了 を押して設定は終了です。

補足

- お買い上げ時は、「レポート出力しない」に設定されています。
- 「レポート出力しない」に設定したときは、必要なときに レポート出力 3 を押すとすぐにプリントすることができます。このとき、通信管理レポート内容はメモリからクリアされません。
- 「レポート出力しない」以外に設定したときは、開始時間を基準にしてプリントします。このとき、通信管理レポート内容は、メモリからクリアされます。
- 手順 2 で「7 日ごと」を設定した場合、セットを押した後に曜日の設定になります。

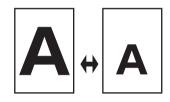
コピー

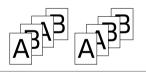
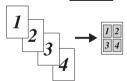
コピーをする前に

コピー機能について

本機には以下のコピー機能が備わっています。利用目的に合わせてお使いください。

ADF（自動送り装置）を使用して連続コピーすることができます。P. 120

拡大・縮小コピーができます。P. 123

ソートコピー・スタックコピーができます。P. 128

ソートコピー　ADF のみ　　スタックコピー

2 枚または **4** 枚の原稿を **1** 枚の記録紙にまとめてコピーできます。P. 126

写真をきれいにコピーすることができます。P. 125

メモ

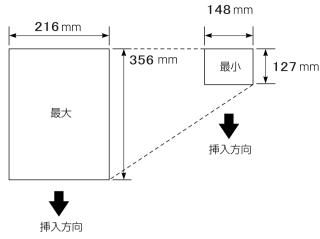
- 原稿を ADF（自動原稿送り装置）にセットしてコピーします。
- 特に濃い、または薄い文字の原稿をコピーするときは、原稿濃度を変更してからコピーしてください。
- コピー機能での原稿サイズ・記録紙サイズに関する注意点は P. 6 を参照してください。

原稿サイズ

セットできる原稿サイズは次のとおりです。これ以外のサイズの原稿は、複写機で拡大・縮小コピーしてからセットしてください。

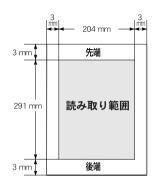
厚さ：0.08mm ～ 0.11mm

坪量：$64g/m^2$ ～ $90g/m^2$

メモ

- この取扱説明書の表紙が約 0.15mm、このページが約 0.07mm ですので、原稿の厚さの目安としてください。
- 原稿サイズは概算値ですので、目安として参考にしてください。

コピー範囲

A4 サイズのコピーの読み取り範囲を次に示します。

メモ

● 読み取り範囲の数値は概算値ですので、目安としてご参考にしてください。

● 印刷可能範囲は、P. 8 を参照してください。

注意

■ 法律によりコピーが禁じられている物があります。以下のような物のコピーには注意してください。

- 法律で禁止されている物（絶対にコピーしないでください）
  - 紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債証券、地方証券
  - 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
  - 未使用の郵便切手や官製ハガキ
  - 政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類
- 著作権のある物
  - 著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内での使用目的以外でコピーすることは禁止されています。
- その他の注意を要する物
  - 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手）、定期券、回数券
  - 政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類など

手差しスロットの使いかた

手差しスロットを使用して、封筒、ラベル、OHP シート、厚紙に印刷したりコピーできます。

手差しスロットは、記録紙カセットの上にあります。用紙や封筒は一度に一枚ずつ給紙します。記録紙を記録紙カセットから取り出す必要はありません。

プリンタドライバの [設定] ダイアログボックスで [手差し] を選択する必要はありません。縦 (垂直) または横 (水平) の記録紙を、印刷する側を上にして手差しスロットに挿入します。

1. 記録紙ガイドを記録紙の幅に調整します。

2. 記録紙を手差しスロットの中央に位置合わせして、記録紙の先端が給紙ローラに当たるまで記録紙を手差しスロットに挿入します。

コピーをする

ADF を使ってコピーする

1. 印刷面を裏向きにし、上部を先にしてADFに原稿を入れます。

2. 原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。

3. コピーしたい部数を入力します。

- 1 部だけコピーする場合は、部数を入力せずに、手順 4 に進んでください。

4. コピー を押します。

コピーが開始されます。

補足

- コピーの枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- コピー枚数の取消しは 停止／終了 を押してください。

メモ

- ADF に原稿が詰まったときは P. 202 を参照してください。
- 原稿は一度に 30 枚までセットできます。

コピー設定：一時的に設定する

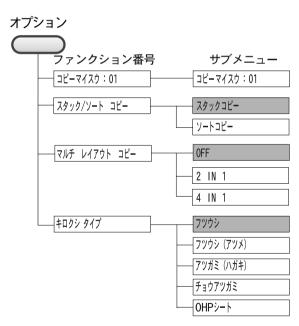
次のボタンを使用することで、コピーに関する設定内容を一時的に変更することができます。

拡大/縮小 ：コピーの倍率を設定します。

コントラスト ：コピーの明るさ（コントラスト）を設定します。

原稿タイプ ：原稿のタイプを設定します。

オプション ：記録紙のタイプやサイズ等を設定します。

オプション で設定できる内容について以下に示します。

はお買い上げ時の設定です。

☞次ページへ続く

メモ

- サブメニューで設定／選択後、セット を押すと、ディスプレイには以下のように表示されます。

```
コピーボタンデ　カイシ
マタハ ←→デ　センタク
```

- 続けて、他の設定をする場合は、← → で設定する項目を選びます。設定を終了する場合は コピー を押して、コピーを開始してください。
- お買い上げ時の設定を変更する場合は P. 131 を参照してください。

拡大・縮小コピーをする

倍率を変えてコピーすることができます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. 拡大/縮小 を押し ← → で倍率を選択します。

150%
ヤジルシボタンデ センタク

- 「50%」「75%」「87%」「94%」「100%」「115%」「150%」「200%」の中から選択できます。
- 「ニンイバイリツ」を選択した場合、ダイヤルボタンで直接、倍率を入力します。任意倍率は、50%～200%の間で 1%単位で設定することができます。

3. セット を押します。

4. コピー を押します。

設定した倍率でコピーが開始されます。

メモ

● A4 から B5 サイズまたは B5 から A4 サイズへの拡大 / 縮小率は下記の倍率を目安にしてください。
A4 → B5：縮小率 87%
B5 → A4：拡大率 115%
● 原稿によっては画像が欠ける場合があります。

コピーの明るさ（コントラスト）を設定する

明るさ（コントラスト）を変えてコピーすることができます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. [コントラスト] を押し [←] [→] でコピーの明るさ（コントラスト）を調整します。

```
−■■■□□+
ヤジルシボタンデ センタク
```

明 [←]　[→] 暗

3. [セット] を押します。

4. [コピー] を押します。

コピーが開始されます。

コピー枚数を設定する

コピー枚数を 1 ～ 99 部まで設定できます。

1. ADF に原稿をセットして [オプション] を押します。

2. [←] [→] で「コピーマイスウ:01」を選択します。

```
コピ゜ーマイスウ：01
ニュウリョク／セットボ゛タン
```

3. コピー枚数を入力し、[セット] を押します。

4. [コピー] を押します。

設定した枚数でコピーが開始されます。

メモ

- コピー枚数の設定は、原稿をセットしたのち、直接、部数を入力することもできます。

原稿のタイプを設定する

原稿のタイプに合わせて 3 種類の設定ができます。

1. ADF に原稿をセットします。

2. 原稿タイプ を押し、← → で原稿タイプを選択します。

- 「テキスト」「ジドウ」「シャシン」の中から選択します。

ジドウ
ヤジルシボタンデ　センタク

3. セット を押します。

4. コピー を押します。

選択した原稿のタイプに合わせてコピーが開始されます。

補足

● 原稿タイプは、以下の中から選ぶことができます。お買い上げ時は、「ジドウ」に設定されています。

- テキスト
  文字のみ原稿のとき設定
- ジドウ
  標準の設定、文字と写真が混在するときに設定
- シャシン
  写真のみ原稿のとき設定

マルチレイアウトコピー

２枚または４枚の原稿を１枚にコピーすることができます。

1. ADF に原稿をセットして オプション を押します。

2. ← → で「マルチ　レイアウト　コピー」を選択します。

マルチ　レイアウト　コピ゜ー
ヤジ゛ルシボ゛タンデ゛　センタク

3. セット を押し、← → で希望するレイアウトを選択します。

- 「2　IN　1」、「4　IN　1」のどちらかを選択します。

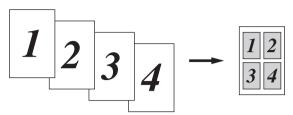
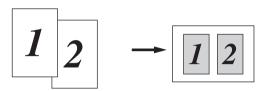
2　IN　1
ヤジ゛ルシボ゛タンデ゛　センタク

4. セット を押します。

5. コピー を押します。

設定した内容でコピーが開始されます。

メモ

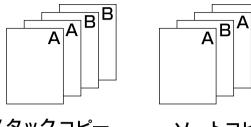
● マルチレイアウトコピーの選択項目として、「4 IN 1 コピー」、「2 IN 1 コピー」の 2 種類があります。以下に、それぞれのイメージを示します。

＜**4 IN 1 コピー**＞

＜**2 IN 1 コピー**＞

注意

■ 記録紙は A4 サイズを使用してください。

複数部コピーをする〔スタック／ソートコピー〕

複数部のコピーには、スタックコピーとソートコピーの 2 通りがあります。

1. ADF に原稿をセットします。

2. コピーしたい枚数を入力します。

3. [オプション] を押します。

4. [←] [→] で「スタック／ソート コピー」を選択し、[セット] を押します。

```
ｽﾀｯｸ/ｿｰﾄ ｺﾋﾟｰ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

5. [←] [→] で「スタックコピー」または「ソートコピー」を選択し、[セット] を押します。

```
ｽﾀｯｸｺﾋﾟｰ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ
```

6. [コピー] を押します。

コピーが開始されます。

補足

- コピーの枚数は 99 部まで設定できます。100 部以上コピーする場合は、再度設定してください。
- コピー枚数を間違えて入力した場合は、[停止／終了] を押して手順 2 からやり直してください。

メモ

- 原稿がメモリーに入り切らないときは、複数部コピーはできません。1 枚コピーを繰り返してください。
- ADF に原稿が詰まったときは P. 202 を参照してください。

- ■ 原稿の読み込み中にメモリーがいっぱいになったときは [停止/終了] を押してコピーを停止させて、キャンセルするか、[コピー] を 1 回押して、メモリーに読み込まれた原稿のみコピーします。残りの原稿はもう一度コピーし直してください。
- ■ メモリーの残量が少ないと機能しない場合があります。メモリーの残量に注意してください。

記録紙のタイプを設定する

コピーで使用する記録紙のタイプに合わせて 5 種類の設定ができます。

1. 原稿をセットし、オプションを押します。

2. ←→で「キロクシ　タイプ」を選択します。

キロクシ タイプ
ヤジルシボタンデ　センタク

3. セットを押し、←→で記録紙のタイプを選択します。

- 「フツウシ」「フツウシ（アツデ）」「アツガミ（ハガキ）」「チョウアツガミ」「OHP シート」の中から選択します。

チョウアツガミ
ヤジルシボタンデ　センタク

4. セットを押します。

5. コピーを押します。

設定した記録紙タイプでコピーが開始されます。

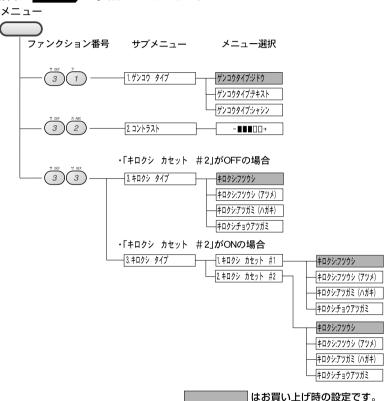
補足

● 記録紙タイプは以下の 5 種類の中から選択できます。お買い上げ時は「フツウシ」に設定されています。

- フツウシ（64g/m^2 ～ 69g/m^2）
- フツウシ (アツデ)（70.2g/m^2 ～ 94g/m^2）
- アツガミ（ハガキ）（96g/m^2 ～ 120g/m^2）
- チョウアツガミ（121.2g/m^2 ～ 157g/m^2）
- OHP シート

コピー設定：設定内容を保持する

お買い上げ時の設定変更について

お買い上げ時の本機の設定（初期設定）を変更することができます。変更された内容は、次にコピーをするときにも有効です。一時的に設定内容を変更したい場合は P. 121 を参照してください。

（網掛け）はお買い上げ時の設定です。

お買い上げ時の設定を変更する〔原稿タイプ〕

お買い上げ時に設定されている原稿タイプを変更します。ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1. メニュー サDEF 3 ア 1 を押します。

1.ゲンコウ タイプ

2. ← → で原稿タイプを選択し、セット を押します。

- 「テキスト」「ジドウ」「シャシン」の中から選択します。

ウケツケマシタ

3. 停止／終了 を押して設定を終了します。

補足

● 原稿タイプは以下の 3 種類の中から選択できます。お買い上げ時は「ジドウ」に設定されています。

- テキスト
  文字のみの原稿のときに設定
- ジドウ
  標準の設定、文字と写真が混在するときに設定
- シャシン
  写真のみの原稿のときに設定

お買い上げ時の設定を変更する〔コピーの明るさ（コントラスト)〕

お買い上げ時に設定されているコピーの明るさ「コントラスト」のレベルを変更します。
ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1. メニュー サ DEF 3 カ ABC 2 を押します。

2.コントラスト

2. ← → でコピーの明るさ「コントラスト」を調整し、セット を押します。

ウケツケマシタ

3. 停止／終了 を押して設定を終了します。

補足

● → を押すと、よりコピーの明るさ「コントラスト」が暗くなります。

明 ←

→ 暗

お買い上げ時の設定を変更する〔記録紙タイプ〕

お買い上げ時に設定されている用紙タイプを変更します。ここで設定した内容は、次に変更するまで有効です。

1. メニュー　サ DEF 3　サ DEF 3 を押します。

3.キロクシ タイプ

2. ← → で記録紙タイプを選択し、

セット を押します。

- 「フツウシ」「フツウシ（アツデ）」「アツガミ（ハガキ）」「チョウアツガミ」の中から選択します。

ウケツケマシタ

3. 停止／終了 を押して設定を終了します。

補足

● 記録紙タイプは以下の 4 種類の中から選択できます。お買い上げ時は「フツウシ」に設定されています。

- フツウシ（64g/m^2 ～ 69g/m^2）
- フツウシ (アツデ)（70.2g/m^2 ～ 94g/m^2）
- アツガミ（ハガキ）（96g/m^2 ～ 120g/m^2）
- チョウアツガミ（121.2g/m^2 ～ 157g/m^2）

お買い上げ時の設定を変更する〔記録紙タイプ〕「キロクシ　カセット＃ 2」が ON の場合

1. メニュー　3　3 を押します。

3.ｷﾛｸｼ ﾀｲﾌﾟ

2. ←　→ で記録紙カセットを選択し、

セット を押します。

- 「キロクシ　カセット　＃ 1」「キロクシ　カセット　＃ 2」のどちらかを選択します。

ｷﾛｸｼ:ﾌﾂｳｼ
ﾔｼﾞﾙｼﾎﾞﾀﾝﾃﾞ ｾﾝﾀｸ

3. ←　→ で記録紙タイプを選択し、

セット を押します。

- 「フツウシ」「フツウシ（アツデ)」「アツガミ（ハガキ)」「チョウアツガミ」の中から選択します。

ｳｹﾂｹﾏｼﾀ

4. 停止／終了 を押して設定を終了します。

プリンタとして使う

プリンタとして使用する前に

ドライバをインストールする

本機に付属の CD-ROM には、Windows® 95/98/98SE/Me/2000/XP および Windows NT® 4.0 互換の専用プリンタドライバと TrueType™ 互換フォントが収録されています。インストーラプログラムを使用すると、プリンタドライバとフォントを Windows® システムに容易にインストールできます。ドライバは、ブラザー独自の圧縮モードをサポートし、Windows®アプリケーションでの印刷を高速化します。ドライバを使用すると、エコノミー印刷モードやカスタム用紙サイズなど様々な印刷設定を指定できます。

メモ

● ドライバのインストールについては、「クイックセットアップガイド」を参照してください。
● Mac OS® X への対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
http://solutions.brother.co.jp

プリンタとしての特長

- USB、パラレルケーブルの両方に対応しています。(クイックセットアップガイド参照)
- 手差しスロットを使用して両面印刷ができます。
- 封筒へ印刷ができます。
- ファクス送信中に印刷ができます。
- 手差しスロットで複数の印刷に対応しています。
- 解像度 600 × 600dpi
- 1 分間に約 14 枚の高速プリント

補足

● 双方向パラレルインターフェース
本機のパラレルインターフェースを使用すると、メモリとプリンタの設定情報をコンピュータに送信できます。
● PC で印刷コマンドを選択
PC は印刷コマンドとデータを本機に送信します。複数のページがある場合、本機は次のページの印刷を自動的に開始します。
● 用紙サイズの選択
アプリケーションソフトウェアでカスタム用紙サイズがサポートされていない場合、その用紙の次に大きい用紙サイズを選択します。それから、アプリケーションソフトウェアで左右の余白を変更して印刷領域を調整します。

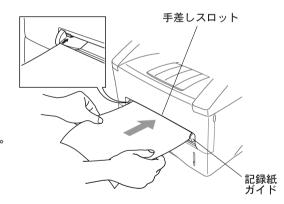
● 排紙トレイ
本機では、用紙は印刷面を下にして、機器の前部の排紙トレイに排出されます。OHP 用紙の使用時には、用紙を 1 枚印刷するごとにすぐに取り除きますと、紙詰まりや用紙が丸くなるのを防止します。

メモ

● 印刷とファクス送信の同時実行
本機は、ファクスの送受信中やコンピュータへの情報のスキャン中にコンピュータからデータを印刷できます。
しかし、本機がコピーをしているときやファクスを印刷しているときは、PC の印刷動作が待機になり、コピーやファクスの受信が完了してから開始します。PC の印刷中もファクスの送信は継続します。
● 使用可能な用紙の選択
用紙のサイズや種類が特殊な場合は、本機でテストした後で大量購入されるようお奨めします。
- ビニールコーティングされた用紙などコーティングされた用紙は使用しないでください。
- あらかじめ印刷された用紙や、きめが非常に粗い用紙は使用しないでください。
- レーザープリンタ用のラベルや OHP 用紙を使用してください。
- 最高の印刷品質を得るには、縦目の用紙をお奨めします。
- 本機では再生紙が使用可能です。

両面印刷（手動両面印刷）のしかた

収録されている Windows® 95/98/98SE/Me/2000/XP、Windows NT® 4.0 用プリンタドライバは手動両面印刷をサポートしています。

本機は、まず用紙の片面に偶数ページをすべて印刷します。偶数ページの印刷が終了した後、用紙を再度挿入する旨のメッセージが表示されますので、用紙を再度挿入します。
印刷するときは、印刷面を上にして挿入してください。

☞次ページへ続く

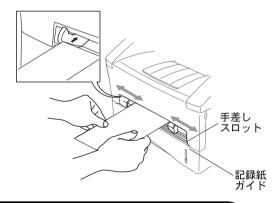
注意

- 用紙を再度挿入する前に、用紙をまっすぐにのばさないと紙詰まりが発生することがあります。
- 非常に薄い用紙や非常に厚い用紙の使用はお奨めしません。
- 用紙が一度に 2 枚給紙される場合は、給紙中に前面の用紙以外を押さえてください。
- 手動両面印刷を使用する場合、紙詰まりが発生したり、十分な印刷品質が得られないことがあります。

メモ

● 手動両面印刷の詳細は、プリンタドライバの [ヘルプ] を参照してください。

封筒の給紙のしかた

封筒に印刷するときは、印刷面を上にしてスロットに差し込み、記録紙ガイドを封筒の幅に合わせてください。

手差しスロットで複数の印刷のしかた

プリンタドライバの [基本設定] タブの [給紙方法] で [手差し] を選択し、最初の用紙を給紙すると、本機は自動的に印刷を開始します。最初の用紙が印刷されると、次の用紙を給紙するように指示が表示されますので、用紙を給紙して [OK] を選択し印刷を再開します。

Windows® でプリンタドライバの設定をする

プリンタドライバは、データをコンピュータで使用する形式から特定のプリンタで必要な形式に変換するソフトウェアです。
プリンタドライバは、CD-ROM に収録されています。最新のプリンタドライバは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

http://solutions.brother.co.jp

ここでは、プリンタドライバの機能について説明します。表示される画面はご使用のオペレーティングシステムにより異なります。

メモ

● プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

本機でコンピュータからプリントする際にプリンタドライバで各種の設定をすることができます。

1. アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。
[印刷] ダイアログボックスの中で本機のプリンタ名を選択し、[プロパティ] をクリックします。
手順 2 の画面が表示されるので、必要に応じて用紙サイズ、レイアウト等を設定します。

- 設定内容の詳細は P. 143 を参照してください。

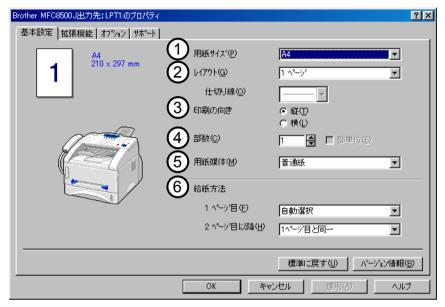
☞次ページへ続く

2. 各タブで設定した項目を有効にするために [適用] をクリックします。

3. [OK]をクリックすると[印刷]ダイアログボックスに戻ります。

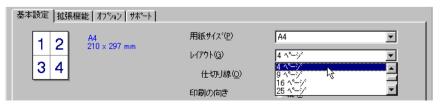
● お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順1で[標準に戻す]をクリックしてから[適用]をクリックします。

ドライバでの設定内容：Windows®95/98/98SE/Me/XP/NT®4.0

[基本設定] タブでの設定項目

① 用紙サイズ

ドロップダウンボックスから、使用する [用紙サイズ] を選択します。

② レイアウト

イメージのサイズを縮小して複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、イメージのサイズを拡大して 1 枚のページを複数の用紙に印刷できます。

4 枚を 1 ページに印刷

☞次ページへ続く

1 枚を縦 2 ×横 2 倍に印刷

仕切り線

[レイアウト] 機能を使用して複数のページを 1 枚の用紙に印刷する場合、用紙上の各ページの境界について、「実線の境界」、「点線の境界」、「境界線なし」のいずれかを選択できます。

③ 印刷の向き

文書が印刷される位置（[縦] または [横]）を選択できます。

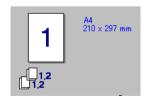
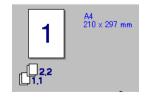
[縦] 選択時

[横] 選択時

④ 部数

印刷する部数を設定します。

部単位

複数の部数が選択されている場合に、この項目が有効になります。[部単位] チェックボックスをオンにすると、文書全体が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。[部単位] チェックボックスをオフにすると、文書の各ページが選択された部数分だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

[部単位] チェックボックスがオン

[部単位] チェックボックスがオフ

⑤ 用紙媒体

使用する用紙のタイプを選択します。

最高の印刷品質を実現するために、適切な用紙選択を行ってください。

[普通紙]

[普通紙（厚め）]

[厚紙（ハガキ）]

[超厚紙]

[ボンド紙]

[OHP]

通常の普通紙を使用している場合は、[普通紙] を選択します。封筒のようなより重い用紙を使用している場合は、[普通紙（厚め）] か [厚紙（ハガキ）] を選択します。ボンド紙には、[ボンド紙] を選択し、OHP シートには、[OHP] を選択します。

⑥ 給紙方法

1 ページ目に使用するトレイを選択します。

[自動選択]

[トレイ 1]

[トレイ 2] ＊オプションカセット＃ 2 が有る場合

[手差し]

2 ページ目以降で使用するトレイを選択します。

[1 ページ目と同一]

[トレイ 1]

[トレイ 2] ＊オプションカセット＃ 2 が有る場合

[手差し]

[拡張機能] タブでの設定項目

タブの設定を変更するには、画面の中のいずれかのアイコンを選択します。

● グラフィックス

① 解像度

解像度（「600dpi」または「300dpi」）を選択します。

② トナー節約モード

チェックボックスをオンにすることで、印刷密度を下げて、ランニングコストを抑えることができます。

③ 印刷設定 (Windows® 95/98/98SE/Me のみ)

印刷される文書のタイプ ([写真]、[ラインアート] または [スキャナー]) に応じて、印刷品質を最適化する場合に使用します。
[自動設定] を選択すると、プリンタは自動的に最適の印刷設定で印刷します。[手動設定] を選択すると、[明るさ]、[コントラスト]、[ディザリング] オプションを手動で変更できます。

● 両面印刷

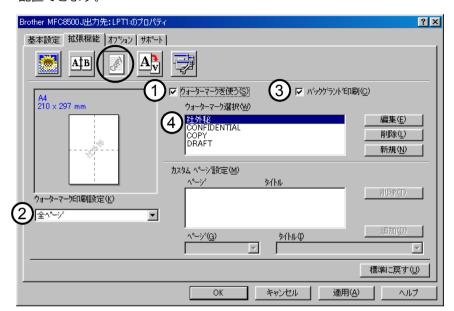
① 手動両面印刷

チェックボックスをオンにすると、方向ごとに6つのタイプの両面印刷の方向が使用可能になります。このモードの場合、本機は、すべての偶数番号のページを最初に印刷します。その後、プリンタドライバが停止し、用紙をもう一度セットするのに必要な指示が表示されます。[OK] ボタンをクリックすると、奇数番号のページが印刷されます。

② 綴じしろ

このチェックボックスをオンにすると、綴じ側のオフセット値をインチ（0～8インチ）か、ミリメートル（0～203.2mm）で設定できます。

● ウォーターマーク

ビットマップファイルをソースファイルとして使用したり、設定済みの[ウォーターマーク]のどれかを選択して、ロゴや文字を透かし絵として文書に配置できます。

① ウォーターマークを使う

チェックボックスをオンにすると、ウォーターマークの選択ができます。

② ウォーターマーク印刷設定

以下に示す選択項目があります。

[全ページ]

[開始ページのみ]

[2 ページ目から]

[カスタム]

③ バックグランド印刷

チェックボックスをオンにすると、ページ上の文書の背景に透かし絵が印刷されます。オフの場合、透かし絵は文書の上部に印刷されます。

④ ウォーターマーク選択

透かし絵を選択して[編集]ボタンをクリックすると、[ウォーターマーク設定]ダイアログボックスが表示され、透かし絵のサイズや位置などを変更できます。新しい透かし絵を追加する場合は、[新規]ボタンをクリックします。[ウォーターマーク設定]ダイアログボックスが表示されます。

① 位置

ページ上の透かし絵を配置する位置を設定します。

② タイトル

設定した透かし絵のタイトルを設定します。
ここで設定したタイトルは、[ウォーターマーク選択] に表示されます。

③ スタイル

新しく追加する透かし絵が、文字かビットマップかを選択します。

④ ウォーターマーク文字

透かし絵の文字を [表示内容] に入力して、[フォント]、[サイズ]、[濃さ]、[スタイル] を選択します。

⑤ ウォーターマークビットマップ

[ファイル] ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、[参照] ボタンをクリックして、ビットマップファイルを指定します。

⑥ 拡大・縮小

イメージのサイズを設定します。

● ページ設定

拡大縮小機能を使用して文書の印刷サイズを変更できます。

① 拡大・縮小

文書を画面に表示されたとおりに印刷する場合は、[オフ] をチェックします。
文書のサイズが特別な場合や、標準サイズの用紙しかない場合は、[印刷用紙サイズに合わせます] をチェックして、用紙サイズを選択します。
印刷出力を拡大や縮小する場合は、[任意倍率] をチェックして、倍率を指定します。

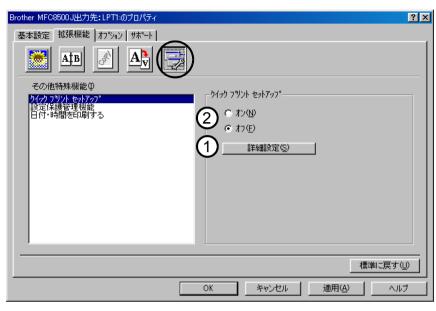
② 左右反転 / 上下反転

[左右反転] 機能や [上下反転] 機能をページの設定に使用することもできます。

● その他の特殊機能

[その他の特殊機能] で各機能を設定できます。

クイックプリントセットアップ

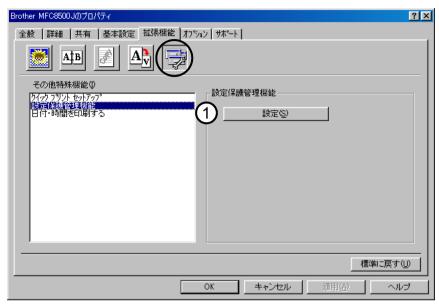
ドライバの設定を素早く選択できます。

① 詳細設定ボタン

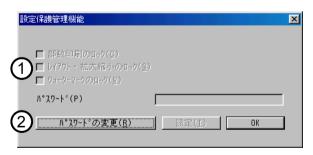
設定を表示するには、[詳細設定] ボタンをクリックします。[詳細設定] ダイアログボックスが表示されます。

② クイックプリントセットアップ　オン / オフ

チェックボックスをオンにすると、[レイアウト]、[手動両面印刷]、[トナー節約モード]、[用紙媒体]、[給紙方法] をクイックプリントセットアップで表示できます。
クイックプリントセットアップを表示するには、タスクトレイのアイコンをクリックします。

設定保護管理機能（Windows® 95/98/98SE/Me のみ）

パスワードで設定を保護できます。

① 設定ボタン

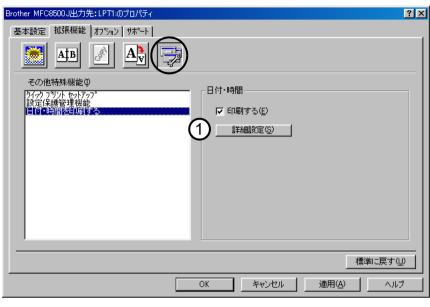
パスワードを設定するには、[設定] ボタンをクリックします。[設定保護管理機能] ダイアログボックスが表示されます。

① 部数印刷のロック / レイアウト・拡大縮小のロック / ウォーターマークのロック

チェックボックスをオンにすると、[部数印刷のロック]、[レイアウト・拡大縮小のロック]、[ウォーターマークのロック] 機能をロックしてパスワードで保護することができます。（パスワード設定時のみ）

② パスワードの変更ボタン

パスワードを記録して、後で参照できるように安全な場所に保管します。パスワードを忘れてしまうと、これらの設定にアクセスできなくなります。

日付・時間を印刷する

設定した日付と時刻が文書に印刷されます。
日付と時刻を印刷する場合は、[印刷する] チェックボックスをオンにします。

① 詳細設定ボタン

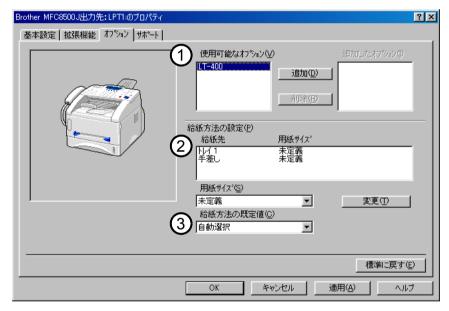
日付と時間の設定をするには、[詳細設定] ボタンをクリックします。[日付・時間] ダイアログボックスが表示されます。

日付と時間の [印刷モード]、[書式]、[フォント]、[位置] を変更します。

☞次ページへ続く

背景を日付と時間に含めるときは、[上書き印刷する] を選択します。[上書き印刷する] が選択されると、パーセンテージを変更して [日付] と [時間] の [背景の濃さ] を設定できます。
選択ボックスに表示されている [日付] と [時間] は、印刷される形式を表します。文書に実際に表示される日付と時間は、コンピュータの設定から自動的に取得されます。

[オプション] タブでの設定項目

オプションタブでは、プリンタに装着されたオプションやそれぞれの給紙先に入れられた用紙サイズの情報を設定します。これらの設定情報は、プリンタドライバの機能に反映されます。

① 使用可能なオプション

オプション「記録紙カセット＃ 2」(LT- 400 (トレイ 2)) P. 196 を装着し、使用可能にするには、ドライバにそのオプションをインストールする必要があります。使用可能なオプションの中からモデル番号を選択し、「追加」をクリックします。オプショントレイが「追加したオプション」と「給紙方法の設定」に表示され、同時に、画面には「記録紙カセット＃ 2」が設置された本機のイラストが表示されます。

② 給紙方法の設定

それぞれの給紙先で使用する用紙サイズを設定します。ここで用紙サイズを設定しておくと、印刷する文書の用紙サイズによって、給紙先を自動的に切替えます。ただし、この設定を有効にするには基本設定タブの「給紙方法」の設定を「自動選択」にしておく必要があります。

1. 「給紙方法の設定」リストから、設定するトレイを選択します。

2. 「用紙サイズ」プルダウンリストから、使用する用紙のサイズを選択します。

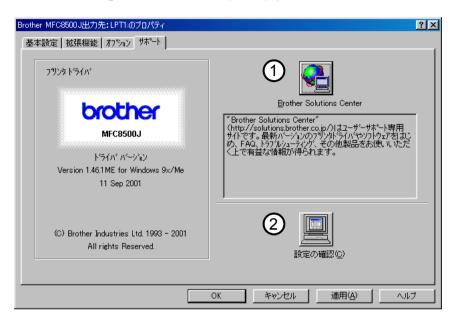
3. [変更] ボタンをクリックします。

使用する用紙トレイや用紙サイズをお買い上げ時の設定に戻すときは、[標準に戻す] ボタンをクリックし、[OK] ボタンをクリックしてください。

③ 給紙方法の既定値

印刷したい文書の用紙サイズが、②給紙方法の設定での用紙サイズ設定に合わない場合に使用される給紙先が選択できます。

[サポート] タブでの項目

ドライバのバージョン情報と設定情報が表示されます。さらに、「Brother Solutions Center」サイトへのリンクもあります。

① Brother Solutions Center

FAQ、ユーザーガイド、ドライバの更新、マシンの使用のヒントなど、ブラザー製品についての情報を提供するウェブサイトです。

② 設定の確認

クリックすると、現在のドライバの設定の一覧が表示されます。

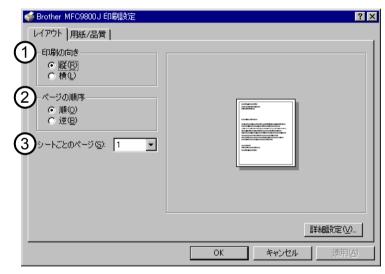
ドライバでの設定内容：Windows®2000

プリンタドライバは、データをコンピュータで使用する形式から特定のプリンタで必要な形式に変換するソフトウェアです。
プリンタドライバは、CD-ROM に収録されています。最新のプリンタドライバは、以下のサイトからダウンロードすることもできます。

http://solutions.brother.co.jp

メモ

● プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

[レイアウト] タブでの設定項目

① 印刷の向き

文書が印刷される位置（[縦] または [横]）を選択できます。

② ページの順序

文書が印刷される順序（[順] または [逆]）を選択できます。

③ シートごとのページ

複数のページを 1 枚の用紙に印刷する場合に設定します。
1、2、4、6、9、16 の中から選択することができます。
「4」を選ぶと 1 枚の用紙に 4 ページ分縮小して印刷します。

[用紙／品質] タブでの設定項目

① 給紙方法

給紙方法（「自動選択」、「自動」、「上トレイ」、「下トレイ」、「手差し」）を選択します。
「自動選択」を選ぶと、本機は最適な用紙サイズのカセットを選択します。

② メディア

使用する用紙のタイプを選択します。
最高の印刷品質を実現するために、適切な用紙選択を行ってください。

[標準]

[薄紙]

[厚紙]

[超厚紙]

[ボンド紙]

[透明フィルム]

通常の普通紙を使用している場合は、[薄紙] を選択します。封筒のようなより重い用紙を使用する場合は、[厚紙] か [超厚紙] を選択します。OHP シートには、[透明フィルム] を選択します。

③ 詳細設定

［詳細設定］ボタンをクリックすると、ドキュメントに関する詳細な設定を行うことができます。

用紙サイズ

印刷する用紙サイズを選択します。

部数

印刷部数を指定します。

グラフィックス

解像度（600dpi または 300dpi）を選択します。

詳細な印刷機能

「無効」を選んだ場合、「ページの順序」、「シートごとのページ」、および「部数 & 部単位」が無効になります。

ハーフトーン

グラフィックデータを最適に印刷するためのハーフトーンのパターンを選択します。

[デバイスの設定] タブでの設定項目

● 給紙方法と用紙の割り当て

給紙方法に対する用紙サイズの割り当てを行います。

● インストール可能なオプション

プリンタメモリ　．．メモリの増設を行ったときに変更します。

下トレイ．．．．．．．オプション（カセット＃ 2）を装着した場合にオンに設定します。

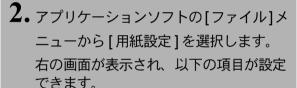
Macintosh™ でプリンタドライバの設定をする

1. アップルメニューより[セレクタ]を選択します。

HL-1200/MFL Pro アイコンをクリックします(アイコンの色が強調表示されます)。

セレクタの右の欄にあるプリンタ名をクリックしてからセレクタを閉じます。

2. アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[用紙設定]を選択します。

右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 印刷方向
- 拡大/縮小

設定が終わったら、[OK] をクリックします。

☞次ページへ続く

3. アプリケーションソフトの[ファイル]メニューから[プリント]を選択します。

右の画面が表示され、以下の項目が設定できます。

- 部数
- ページ
- 解像度
- 給紙方法
- 用紙媒体
- トナー節約モード
- グレイスケール

設定が終わったら、[プリント]をクリックしてプリントします。

オプションを設定する場合は、[プリント]をクリックする前に設定してください。

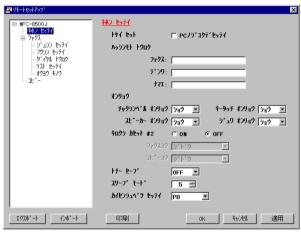
4. 手順3で[オプション]をクリックすると、両面印刷の指定と綴じしろの設定ができます。

設定を変更し、[OK]をクリックすると手順3の画面に戻ります。

MFC リモートセットアップ

本書の使い方・目次
各部の名称とはたらき
ご使用前の準備
ご使用前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクスの応用機能
レポート・リスト
コピー
プリンタとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

リモートセットアップについて

通常、本機に対する機能設定は操作パネル上のナビゲーションキーとダイヤルボタンで行いますが、リモートセットアップを使用すると、本機に対する機能設定をコンピュータで簡単に行うことができます。
リモートセットアップを起動するには、[スタート] メニューから、[プログラム] − [Brother] − [Brother MFL-ProJ] − [リモートセットアップ] の順に選択します。

リモートセットアップを起動すると、画面の左側に、機能の分類が表示されます。この分類は、機能一覧 P. 26 のメインメニューに対応しています。
機能の分類をクリックすると、画面の右側に設定可能な項目が表示されますので、必要に応じて、データを入力したりドロップダウンリストボックスから選択することができます。
起動した直後は、現在、本機に設定されている内容が自動的にコンピュータにダウンロードされ、画面上に表示されます。

メモ

- リモートセットアップは、Windows® のみ有効な機能です。
- 本機に設定されている内容のダウンロードには、数分間かかることがあります。
- リモートセットアップを使用するには、お使いのコンピュータに「MFL-ProJ」をインストールする必要があります。インストールのしかたについては、セットアップガイドの「MFL-ProJ をインストールする」を参照してください。
- お使いになっているコンピュータの環境によっては「リモートセットアップ」が正常に動作しない場合があります。

設定できる項目

リモートセットアップで設定できる項目の一覧を以下に示します。

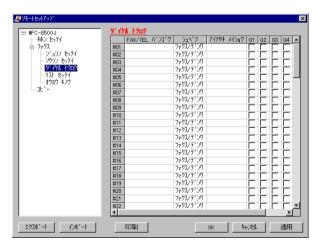
分類	中分類	項目	設定の可否
キホン セッテイ	トケイ セット	ー	○
	ハッシンモト トウロク	ー	○
	オンリョウ	チャクシンベル オンリョウ キータッチ オンリョウ スピーカー オンリョウ ジュワ オンリョウ	○ ○ ○ ○
	キロクシカセット #2	ー	○
	トナー セーブ	ー	○
	スリープ モード	ー	○
	カイセンシュベツ セッテイ	ー	○
	ヒョウジ ゲンゴ	ー	×
	ドラム ジュミョウ	ー	×
ファクス	ジュシン セッテイ	チャクシンベル カイスウ ヨビダシベル カイスウ シンセツ ジュシン リモート バンゴウ ジドウ シュクショウ インサツ ノウド ポーリングジュシン	○ ○ ○ ○ ○ ○ ×
	ソウシン セッテイ	ゲンコウ ノウド ガシツ モード タイマー ソウシン ジカン タイマー ソウシン トリマトメ ソウシン リアルタイム ソウシン ポーリングソウシン ソウフショ ソウフショ コメント カイガイソウシン モード	× ○ × × ○ ○ × ○ ○ ×

☞次ページへ続く

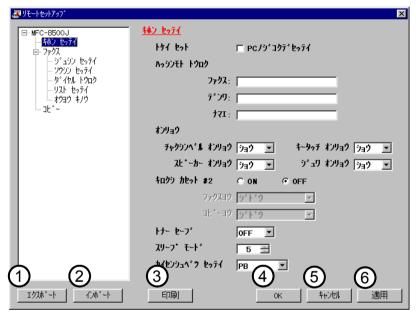
分類	中分類	項目	設定の可否
ファクス	ダイヤル トウロク	ワンタッチ　ダイヤル タンシュク ダイヤル グループ ダイヤル	○ ○ ○
	ツウシン マチ カクニン	―	×
	リスト セッテイ	ソウシン レポート ツウシン カンリ カンカク	○ ○
	オウヨウキノウ	テンソウ メモリー ジュシン アンショウバンゴウ ファクス シュツリョク	○ ○ ○ ×
コピー	ゲンコウ タイプ	―	○
	コントラスト	―	○
	キロクシ　タイプ	―	○

各項目の内容と選択項目については P. 26 を参照してください。

ダイヤル登録をする

リモートセットアップの操作の一例として、ダイヤル登録をする場合について説明します。
画面の左側の機能分類から「ダイヤル　トウロク」をクリックすると、次の画面が表示されます。

この画面で、電話番号と相手先の名前を短縮ダイヤルは最大 100 件（00 ～ 99)、ワンタッチダイヤルは最大 32 件を登録することができます。電話番号は 20 桁まで登録できます（カッコは使用できません)。また、相手先の名前は 15 桁まで入力できます。
ワンタッチダイヤルおよび短縮ダイヤルに登録した相手先をグループダイヤルに登録する場合は、登録したいグループ（G1 ～ G6）のチェックボックスをチェックします。
1 つのグループダイヤルには、最大 131 件まで登録できます。

ボタンの説明

リモートセットアップの画面のボタンについて説明します。

① エクスポート

現在の設定内容をファイルに保存します。

② インポート

ファイルに保存されている設定内容を読み込みます。

③ 印刷

本機に対する設定内容を印刷します。印刷する項目は選択することができます。ただし、本機に送信されるまで印刷できないため、[適用] をクリックして新しいデータを送信してから、[印刷] をクリックしてください。

☞次ページへ続く

④ OK

設定した内容を本機に送信するとともに、リモートセットアップを終了します。送信の際に、エラーメッセージが表示された場合は、正しいデータを再度入力して、[OK] をクリックします。

⑤ キャンセル

設定した内容を本機に送信しないで、リモートセットアップを終了します。

⑥ 適用

設定した内容を本機に送信しますが、リモートセットアップは終了しません。

PC-FAX

PC-FAX を使用する：Windows®95/98/98SE/Me/2000/XP/NT®4.0

PC-FAX を利用してファクスを送信する

PC-FAX を利用すると、PC 上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信することができます。また、送付書を添付して送付することもできます。
あらかじめ、PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくことで、ファクスの宛先として設定できます。P. 176
ファクススタイル画面とシンプルスタイル画面のどちらかを選択することができます。P. 175

メモ

- PC-FAX は、モノクロのみ対応しています。
- 送信を行う前に個人情報、電話帳を設定しておくと便利です。

ファクススタイル画面を使用してファクス送信する

1. PC 上のアプリケーションでファイルを作成します。

2. [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。

3. プリンタ名の ▼ から [Brother PC-FAX] を選択し、[OK] をクリックします。

4. 以下のいずれかの方法でファクス番号を入力します。

- ダイヤルパッドをクリックして番号を入力する。
- 10 個のワンタッチダイヤルボタンのいずれかをクリックする。
- [電話帳] ボタンをクリックし、電話帳から送付先を選択する。

5. [送信] をクリックします。

ファクス送信が開始されます。

☞次ページへ続く

補足

● ファクススタイル画面を使用してファクス送信する場合は、[Brother PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [送信] タブで「ファクススタイル」を選択しておく必要があります。
● ファクススタイル画面のボタンについて以下に説明します。

① 送付書使用
ファクスに送付書とコメントを付けて送信する場合にクリックします。
② 送付書の作成
送付書の内容を入力したり変更する場合にクリックします。
③ 消去
ファクス番号を間違って入力したときにクリックします。
④ 再ダイヤル
ファクスを再送する場合にクリックします。[再ダイヤル] ボタンを押すたびに最新のものからさかのぼって 5 件表示されます。再送したいファクス番号が表示されたら、[送信] ボタンをクリックします。

シンプルスタイル画面を使用してファクス送信する

1. PC 上のアプリケーションでファイルを作成します。

2. [ファイル]メニューから[印刷]を選択します。

3. プリンタ名の ▼ から [Brother PC-FAX] を選択し、[OK] をクリックします。

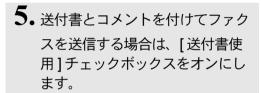
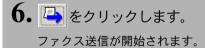
4. [送信先] に、相手のファクス番号を入力します。

- 相手のファクス番号は、[送信先] ボタンをクリックして電話帳から選択することもできます。

5. 送付書とコメントを付けてファクスを送信する場合は、[送付書使用] チェックボックスをオンにします。

6. をクリックします。

ファクス送信が開始されます。

補足

- シンプルスタイル画面を使用してファクス送信する場合は、[Brother PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [送信] タブで「シンプルスタイル」を選択しておく必要があります。
- ファクス番号を間違って入力したときには、[消去] ボタンをクリックします。
- をクリックすると、送付書の内容を入力したり変更することができます。

個人情報を設定する

ファクスのヘッダーと送付書に必要な個人情報を設定します。
設定は、[Brother PC-FAX設定]ダイアログボックスの[個人情報]タブで行います。

1. [スタート]メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFL Pro J] - [PC-FAX 設定]の順に選択します。

2. 個人情報を入力します。

3. [OK] をクリックして個人情報を保存します。

送信の設定

ファクス送信に関する設定を行います。
設定は、[Brother PC-FAX 設定] ダイアログボックスの [送信] タブで行います。

①ダイヤル設定

外線への接続に必要な番号を入力します。この番号は、PBX 電話システムで必要になる場合があります。

②ヘッダー

送信するファクスの先頭にヘッダー情報を追加する場合は、このチェックボックスをチェックします。

③電話帳ファイル

電話帳として使用するファイルを指定します。ファイルのパスと名前を入力するか、[参照] ボタンをクリックしてファイルを選択します。

④送信操作画面

[シンプルスタイル] か [ファクススタイル] のどちらかを選択できます。

⑤ネットワーク PC-FAX

NC-8100h ネットワークボード（オプション）が装備されていればネットワーク PC-FAX が使用できます。使用するには「使用する」をチェックします。

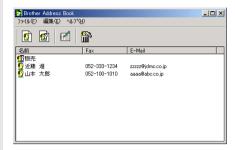
＜シンプルスタイル＞

＜ファクススタイル＞

電話帳にメンバーを登録する

メンバーの登録は、[Brother Address Book] ダイアログボックスで行います。

1. [スタート]メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFL Pro J] - [電話帳] の順に選択します。

右の画面が表示されます。

2. をクリックします。

右の画面が表示されます。

3. メンバーの情報を入力します。

[名前] の入力は必須です。

4. [決定] をクリックしてメンバーの情報を保存します。

メモ

- 登録情報を追加、編集、削除する場合も、[Brother Address Book] ダイアログボックスで行います。
- 電話帳には 3000 件までのデータを登録することが可能です。

ワンタッチダイヤルに相手先を登録する

メンバーまたはグループを 10 個のワンタッチダイヤルボタンに登録できます。
登録しておくと、ワンタッチダイヤルボタン（1 から 10 のいずれか）を押すだけで、ワンタッチで送信先を指定することができます。

1. [スタート]メニューから、[プログラム] - [Brother] - [Brother MFL Pro J] - [PC-FAX 設定]の順に選択します。

2. [Brother PC-FAX 設定]ダイアログボックスの[ワンタッチダイヤル]タブをクリックします。

3. [ワンタッチダイヤル]ボックスの番号をクリックし（①）、[電話帳]ボックスから、この番号に登録するメンバーまたはグループをクリックします（②）。

☞次ページへ続く

4. [追加(A)>>]をクリックします。

右の例では、ワンタッチダイヤルの1番に「鈴木一郎」を登録しています。

登録した相手先をワンタッチダイヤルから削除する

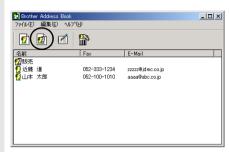
1. [ワンタッチダイヤル]ボックスから、削除するメンバーまたはグループをクリックします。

2. [削除]をクリックします。

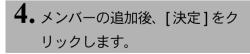
● ワンタッチダイヤルを使用するには、[送信]タブの[送信操作画面]で「ファクススタイル」を選択する必要があります。

同報送信用のグループを設定する

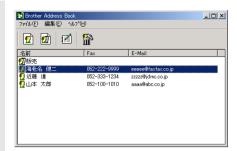
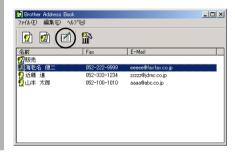
同一のファクスを複数の相手に繰り返し送信する場合は、複数のメンバーをグループにまとめることができます。

1. [Brother Address Book] ダイアログボックスで、 をクリックします。

2. [グループ名]にグループ名を入力します。

3. [選択可能メンバー] ボックスで、グループに追加するメンバーを選択し、[追加 (A)>>] をクリックします。

追加したメンバーは、[選択済みメンバー] ボックスに一覧表示されます。

4. メンバーの追加後、[決定] をクリックします。

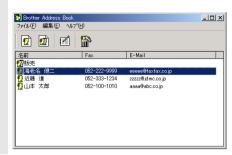
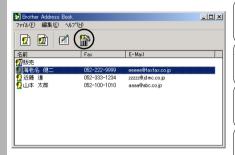
メンバー情報を編集する

1. [Brother Address Book]ダイアログボックスで、編集するメンバーまたはグループを選択します。

2. をクリックします。

3. メンバーまたはグループ情報を編集します。

4. [決定] をクリックして変更を保存します。

メンバーやグループを削除する

1. [Brother Address Book] ダイアログボックスで、削除するメンバーまたはグループを選択します。

2. をクリックします。

3. [削除確認] ダイアログボックスが表示されたら [OK] をクリックします。

電話帳をエクスポートする

電話帳は、CSV 形式のファイルにエクスポートすることができます。また、選択されたメンバーの Vcard を作成し、送信者のすべての送信電子メールに添付することもできます。

1. [Brother Address Book] ダイアログボックスで、[ファイル] - [エクスポート] - [Text]の順にクリックします。

- [Vcard] を選択した場合は、手順 5 に進みます。

2. エクスポートする項目を選び、[追加 >>] をクリックします。

3. [区切り文字] で [タブ] または [コンマ] を選択します。

この設定により、エクスポート時に各項目の間にタブかコンマが挿入されます。

4. [決定] をクリックしてデータを保存します。

5. ファイル名を入力し、[保存] をクリックします。

メモ

- 電話帳をエクスポートすることにより、他のアプリケーションのアドレス帳として使用することができます。
- 手順 1 で [Vcard] を選択した場合は手順 5 に進み、[ファイルの種類] は [Vcard{*.vcf}] になります。
- エクスポートする項目を選択する場合は、並べたい順番に選択してください。
- Vcard（電子名刺）には、送信者の連絡先情報が格納されています。
- Vcard を作成する場合、メンバーを最初に選択しなければなりません。

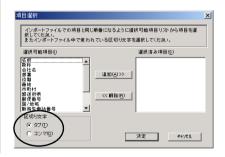
電話帳にインポートする

CSV 形式のファイルまたは vcf 形式のファイル（Vcards：電子名刺）を、電話帳にインポートできます。

1. 電話帳の画面で、[ファイル] - [インポート] - [Text] の順にクリックします。

- [Vcard] を選択した場合は、手順 5 に進みます。

2. [選択可能項目] 欄からインポートする項目を選択し、[追加 >>] をクリックします。

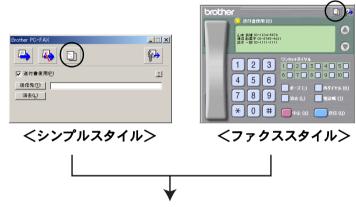
3. インポートするファイル形式により、[区切り文字] で [タブ] または [コンマ] を選択します。

4. [決定] をクリックしてデータをインポートします。

5. ファイル名を入力し、[開く] をクリックします。

メモ

- 手順 1 で [Vcard] を選択した場合は手順 5 に進み、[ファイルの種類] は [Vcard{*.vcf}] になります。
- インポートする項目を選択する場合は、元のファイルの項目の並び順に合わせて選択してください。
- インポートを実行するとすでに登録されているアドレス帳などの情報は消去されます。

送付書を作成する

ファクスを送信する画面（シンプルスタイルまたはファクススタイル）で をクリックすると、以下の画面が表示されます。

<シンプルスタイル>　　<ファクススタイル>

☞次ページへ続く

①送信先

送信先の情報を入力します。

②送信元

送信元の情報を入力します。

③コメント

送付書に追加するコメントを入力します。

④フォーム

送付書のスタイルを選択します。

挿入 BMP ファイル

会社のロゴなどのビットマップファイルを送付書に挿入する場合にチェックします。
[参照] ボタンをクリックして BMP ファイルを選択してから、ビットマップファイルの配置を選択します。

送付書をページ数に加える

このチェックボックスをオンにすると、送付書がファクスの送付枚数に含まれます。チェックを外すと、送付書は送付枚数に含まれません。

メモ

- 複数の相手先にファクスを送信する場合、受信者情報は送付書に印刷されません。
- 個人情報が設定されていれば、送信元の情報は自動的に引用されます。

PC-FAX を使用する：Macintosh™

PC-FAX を利用してファクスを送信する

PC-FAX を利用すると、Macintosh™ 上のアプリケーションで作成したファイルをファクスとして送信することができます。
あらかじめ、PC-FAX の電話帳に相手先を登録しておくことで、電話帳を呼び出して、ファクスの宛先として設定できます。

メモ

- Mac OS® X への対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
  http://solutions.brother.co.jp
- PC-FAX は、モノクロのみ対応しています。

Macintosh™ のアプリケーションからファクスを送る

1. Macintosh™ のアプリケーションでファイルを作成します。

2. [ファイル]メニューから[プリント]を選択します。
プリントダイアログが表示されます。

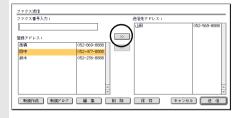
3. [出力先]から[ファクス]を選択します。

☞次ページへ続く

4. [送信] をクリックします。

[ファクス送信] ダイアログが表示されます。左のボックスには保存されているファクス番号リスト、右のボックスには送信先のファクス番号がそれぞれ表示されます。

5. ファクス番号入力ボックスにファクス番号を入力します。または、ファクス番号リストボックスから名前またはファクス番号を選択して [>>] をクリックします。

ファクスの受信者ボックスに宛先が表示されます。

6. [送信] をクリックします。

ファクス送信が開始されます。

補足

- 手順 5 で、［Shift］キーと［Ctrl］キーを使用すると、複数の宛先を一度に指定できます。また、手順 5 の画面で、[新規作成] をクリックすると、新しい宛先を電話帳に追加することができます。電話帳への登録については P. 189 を参照してください。
  また、[グループ] をクリックすると新しいグループを登録できます。グループの登録については P. 190 を参照してください。
- 原稿の特定のページのみを選択して送信する場合には、[ＯＫ] をクリックして [プリント] ダイアログに戻ります。

電話帳に宛先を新規登録する

1. [ファクス]ダイアログの[アドレス帳]をクリックします。

[アドレス帳]ダイアログボックスが表示されます。

2. [新規作成]をクリックします。

右のダイアログボックスが表示されます。

3. 名前とファクス番号を入力します。

- 備考欄には15文字以内のコメントを入力できます。

名 前：佐藤
ファクス番号：052-824-8888
備 考：
OK
キャンセル

4. [OK]をクリックして[電話帳]ダイアログボックスに戻ります。

メモ

● ファクスの宛先を指定している途中でも新しい宛先やグループを登録できます。

新規グループを登録する

1. [新規グループ] をクリックします。

[グループ登録] ダイアログボックスが表示されます。

2. グループ名欄にグループ名を入力します。

3. ファクス番号リストで目的の名前を指定し [>>] をクリックします。

指定した名前はグループ名欄の下に表示されます。

4. [OK] をクリックします。

[アドレス帳] ダイアログボックスが表示されます。

5. [OK] をクリックします。

[ファクス] ダイアログボックスが再び表示されます。

6. ファクスを送信する準備ができたら [送信] をクリックします。

● ファクスの送信手順については P. 187 を参照してください。

オプション

メモリーボード

メモリーボードは、マシン本体の中にある、メインコントロールボード（本体の基盤）に取り付けます。このメモリーボードの取り付けにより、ファクスとプリンターの両方の性能が向上します。

モデル名	メモリーボード（オプション）
MFC-8500J	16 MB ㈱メルコ PM-HP16M
	32 MB ㈱メルコ PM-HP32M

使用できるメモリーボードは DIMM タイプです。
一般的に、DIMM は下記の仕様が必要となります。

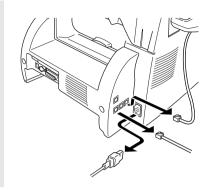
タイプ：	100 ピンおよび 32 ビットの出力
CAS レンテンシイ：	2 個 または 3 個
クロック周波数：	66 MHz 以上
容量：	16 または 32 MB
高さ：	46 ミリ以下
パリティ：	なし
DRAM タイプ：	SDRAM 4 バンク

補足

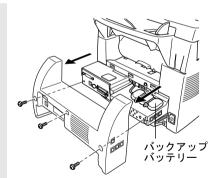
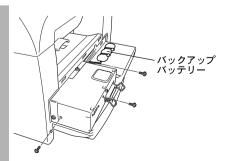
- 空きスロットは 1ヶ所です。
- メモリーボードの中には、本機では作動しないものがあります。最新情報は、下記の当社ホームページをご覧ください。

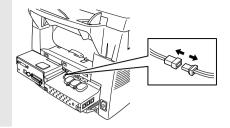
http://solutions.brother.co.jp

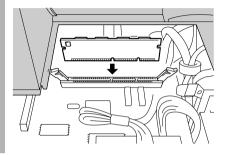
メモリーボードの取り付け

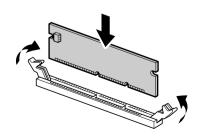
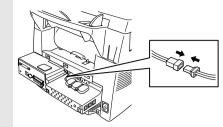
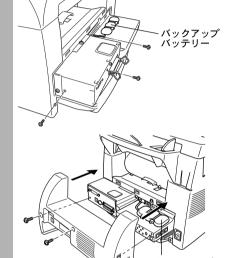
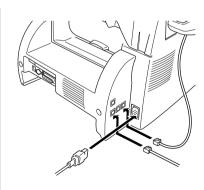
1. 電話線を外した後、AC 差し込み口から本体の電源コードを外し、最後にプリンタケーブルを外します。

注意

■ メモリーボードを取り付ける（あるいは取り外す）前に電源コードを外してください。

2. 後部カバーを固定しているネジを外し、カバーを外します。

3. アクセスプレートを固定しているネジを外し、プレートを外します。

☞次ページへ続く

4. バックアップバッテリーからコネクタを外します。

5. メモリーボードをメインコントロールボードのコネクタに差し込みます。

注意

■ メモリーボードを持つときは端をお持ちください。またボードの表面には触れないでください。

■ メモリーボードがメインコントロールボードにしっかり差し込まれているか確認してください。

6. コネクタをバックアップバッテリーに再度接続します。

7. アクセスプレートと後部カバーを取り付けます。

8. プリンタケーブルを接続した後、AC 差し込み口へ電源コードを差し込みます。

記録紙カセット #2

記録紙カセット #2（LT400）を購入すれば、本機の記録紙カセットに加えもう一つの給紙カセットとして使用することができます。記録紙カセット #2 は 75 g/m^2 の紙 250 枚を保持できます。

記録紙の規格

	普通紙
坪量	カセット 60 ～ 105g/m^2
厚さ	0.08mm ～ 0.13mm
水分含有量	重量の 4% ～ 6%

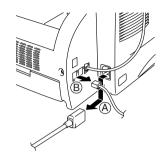
セットできる記録紙枚数

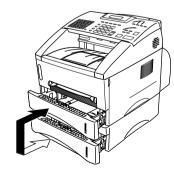
種類	記録紙枚数
普通紙（75g/m^2 紙）	約 250 枚

推奨する記録紙

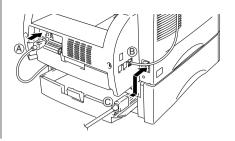
- 富士ゼロックスオフィスサプライ P 紙（64g/m^2）
- NBS リコーマイペーパ（64g/m^2）

記録紙カセット #2 を取り付ける

1. 本機から電源コードと電話機コードを外します。

2. 本機を持ち上げて、記録紙カセット #2 に図のようにセットします。

3. 本機についている標準カセットと、記録紙カセット #2 のカセットを入れ替えます。

本書の使い方・目次
各部の名称とはたらき
ご使用前の準備
ご使用前の基本設定
ファクス送信
ファクス受信
ファクスの応用機能
レポート・リスト
コピー
プリンタとして使う
リモートセットアップ
PC-FAX
オプション
日常のお手入れ
困ったときには
仕様・用語集・索引

☞次ページへ続く

4. 記録紙カセット #2 のケーブルを本機のジャックに図のように差し込み、次に電話機コードと電源コードを差し込みます。

5. 下段のカセット（記録紙カセット #2）の設定をします。P. 35

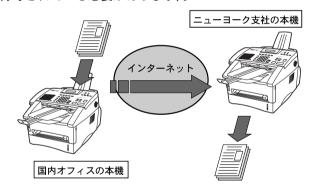
メモ

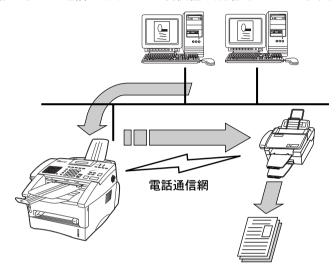
- 記録紙カセット #2 は本機に固定されていないため、記録紙カセット #2 を本機と連結した後に動かす場合は、記録紙カセット #2 を本機といっしょに注意して持ち上げてください。
- プリンタとして使用しているときは、プリンタドライバーの「使用可能なオプション」P. 154で指定してください。

ネットワーク（LAN）ボード

ネットワーク(LAN)ボード(NC-8100h)を取り付けると、本機をネットワーク内で使用することが可能になります。インターネットファクス、ネットワークスキャナ、ネットワーク PC ファクス、ならびにネットワークプリンタ共有の機能など、本機の豊富な機能をネットワークの世界にまで広げます。また本機の設定をパソコンから行えるので、設定の変更や電話帳の管理なども容易になります。取り付け方法は、NC-8100h の説明書を参照してください。

インターネットファクス機能

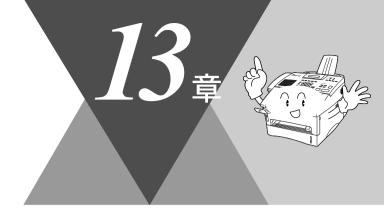
通常の電話回線のかわりにインターネットを使用して FAX 文書の送信を行いますので、遠くの相手に送る場合も通信費が節約できます（送信元、送信先の機器がインターネットファクスに対応しており、それぞれに予め E メールアドレスが付与されている必要があります）。

ネットワーク PC ファクス送信機能

ネットワーク内で本機のファクス機能を共有でき、ファクスサーバとして使用できます。パソコンのアプリケーションを使用して作成した文書を本機を経由して直接ファクス送信できるので、利便性が飛躍的にあがります。

ネットワークプリンタ機能

オフィスなどのネットワーク内で、本機を共有プリンタとして使用することができます。NC-8100h は TCP/IP, IPX/SPX, AppleTalk® など多くの通信プロトコルに対応しており、ネットワーク環境を選びません。また、オペレーティングシステムも Windows®、Macintosh™、UNIX などに対応しています。

補足

- PC などから TIFF-F 形式のファイルを E メールに添付して本機に送信することも可能です。その場合、メールのヘッダや本文に使用できるのは半角英数のみになります。日本語などの 2 バイト文字は使用できません。
- ダイヤルアップルータ (ISDN) 経由、常時接続、または LAN(ローカルエリアネットワーク) にて、本機がメールサーバ (POP3/SMTP) へ接続できる環境が必要になります。通信速度およびセキュリティの側面から、LAN 内でメールサーバに常時接続できる環境でのご使用を推奨します。
- ISP やホスティングサービス業者等のメールサーバにおいて、メール容量上限が設けられている場合、データ量によっては送信できない場合があります。
- NC-8100h　に関する最新の詳しい情報はインターネットホームページのブラザーソリューションセンターに掲載されています。

  http://solutions.brother.co.jp

日常のお手入れ

紙詰まりについて

紙詰まりのときのメッセージ

紙詰まりのときは、ブザーが鳴り、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。

ｹﾞﾝｺｳ ｶｸﾆﾝ	:原稿が詰まったとき
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ	:記録紙が詰まったとき

ADF で原稿が詰まったときは

1. コントロールパネルカバーを開きます。

2. 詰まった原稿を手前に引いて取り除きます。

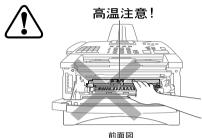
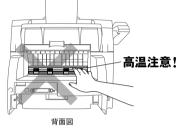
3. コントロールパネルカバーを閉じ、停止／終了 を押します。

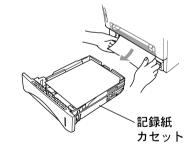
注意

■ 記録紙カセットから詰まった記録紙を引き抜くときに無理な力をかけないでください。次に印刷されるページにトナーが散乱することがあります。

■ 本機の使用後は、本機の内部に非常に高温になっている箇所があります。本機のフロントカバーを開いた場合、次の図の網掛けされた部分には絶対に触れないでください。

前面図

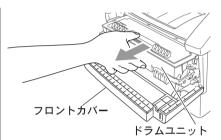
背面図

記録紙カセットで記録紙が詰まったときは

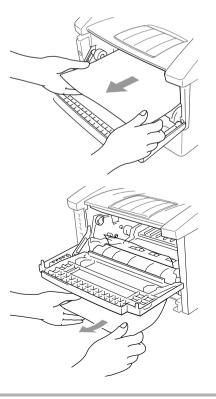
1. 記録紙カセットを引き抜き、詰まった記録紙を取り除きます。

2. 記録紙カセットを元の位置にはめこみます。

本体内部で記録紙が詰まったときは

1. フロントカバーを開けます。

2. ドラムユニットを引き出します。

- もし簡単に引き出せないときは、無理に引き出さないでください。
このときは、詰まった記録紙のふちを持って引き出してください。

3. 詰まった記録紙を取り除きます。

- 破らないようにゆっくりと引き出してください。

4. ドラムユニットを元の位置にはめ込みます。

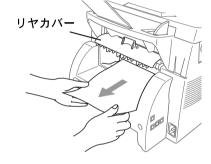
5. フロントカバーを閉じます。

本体後部で記録紙が詰まったときは

1. リヤカバーを開けます。

2. 詰まった記録紙を引き抜きます。

本機の背面から記録紙を引き出さなければならない場合、フューザがトナーの粉で汚れ、次の数枚の印刷ページが汚れることがあります。ページがきれいに印刷されるようになるまで、ページをテスト印刷します。

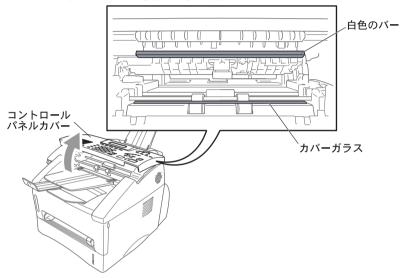
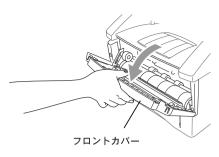
- 破らないようにゆっくりと引き出してください。

3. リヤカバーを閉じます。

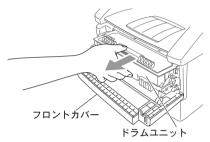
定期メンテナンス

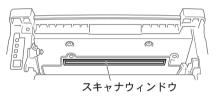
スキャナが汚れると黒の縦線が入ったり、白抜けなどの読取り不良が発生します。清掃後にコピーをして汚れがないことを確認してください。

スキャナの清掃

コントロールパネルカバーを開きます。白色のバーと下のカバーガラスを、OAクリーナーを付けた糸屑の出ない布で清掃します。

プリンタの清掃

- コントロールパネルの汚れの除去にアルコールは使用しないでください。パネルがひび割れることがあります。
- スキャナウィンドウやトナーセンサの清掃にアルコールを使用しないでください。
- スキャナウィンドウに指で触れないでください。
- ドラムユニットにはトナーが入っているため、取り扱いには注意してください。トナーが散乱し、手や衣服が汚れた場合、すぐに拭き取るか冷水で洗い流してください。

1. フロントカバーを開きます。

2. ドラムユニットを取り外します。

3. スキャナウィンドウを乾燥した柔らかい布で軽く拭いて清掃します。

アルコールは使用しないでください。

スキャナウインドウが汚れると、薄い印刷になります。

注意

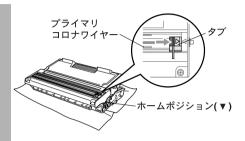
■ 本機の使用直後は、本機の内部に非常に高温になっている箇所があります。本機のフロントカバーを開いた場合、次の図の網掛けされた部分には絶対に触れないでください。

前面図

ドラムユニットのお手入れ

ドラムユニットのお手入れを行わないと印刷されたページに黒い縦線が入ったり全体に黒く汚れが付いたりします。

1. ドラムユニットを取り出します。

2. タブを右から左に数回ゆっくりと滑らせて、ドラムユニット内部のプライマリーコロナワイヤーをきれいにします。

3. タブをホームポジション(▼)に戻します。

4. ドラムユニットを戻します。

5. フロントカバーを閉めます。

注意

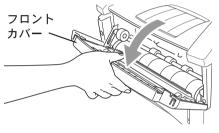
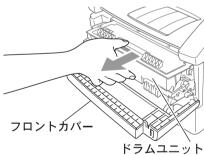
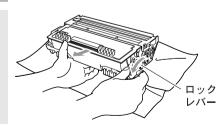
- ■ タブをホームポジション (▼) に戻さないと、印刷されたページに縦縞が現れます。
- ■ ドラムユニットを掃除するときは、大きな使い捨ての紙の上に置いて、トナーがこぼれたり飛び散らないようにしてください。

トナーカートリッジの交換

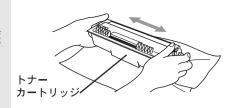
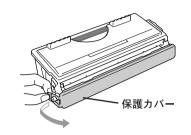
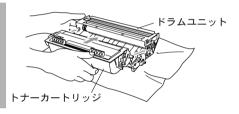
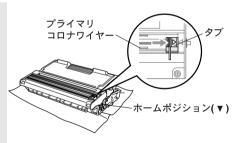
トナーカートリッジ（TN-6300）は、約 3,000 ページの印刷が可能です。
トナーカートリッジ（TN-6600）は、約 6,000 ページの印刷が可能です。

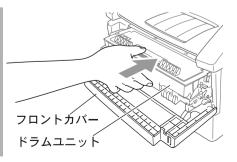
メモ

- トナーが減ってくると、ディスプレイに「ﾏﾓﾅｸ　ﾄﾅｰ　ｷﾞﾚﾃﾞｽ」と表示されます。ディスプレイ表示されてから、約 500 ページを印刷した頃が交換の目安です（実際のページ数は印刷する文書の種類によっても変わってきます）。
トナーカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本機も掃除されることをお奨めします。

1. フロントカバーを開きます。

2. ドラムユニットを手前に引き出します。

3. ドラムユニットのロックレバーを押して、古いトナーカートリッジを取り出します。

4. 新しいトナーカートリッジを開封して取り出します。

☞次ページへ続く

5. トナーカートリッジを左右に 5、6 回ゆっくりと振ってから、保護カバーを取り除きます。

6. 新しいトナーカートリッジをドラムユニットに差し込みます。

7. タブを左右に数回ゆっくりと滑らせてから、タブをホームポジションに戻します。

8. 本機にドラムユニットをもう一度取り付け、フロントカバーを閉めます。

注意

■ トナーカートリッジは、本機に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。

■ トナーカートリッジは、最高の印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品 (TN-6300 又は TN-6600) をご使用ください。純正品以外のトナーカートリッジを使用した場合、ファクス機器の保証が無効になることがあります。

■ 使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、アルミニウムバッグに入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。また、地域の規則に従って廃棄してください。

■ ドラムユニットにはトナーが入っているので取り扱いには注意してください。トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■ 本機の使用直後は、機器の内部には非常に高温になっている部分があります。本機の上部カバーを開けたときは、下図の網かけされた部分には絶対に触れないでください。

前面図

警告

トナー（使用済みトナーを含む）またはトナーの入った容器を火中に投入しないでください。
トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

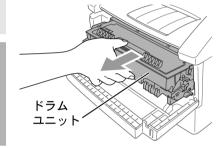
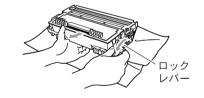
ドラムユニットの交換

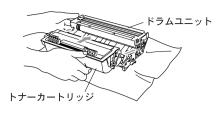
ディスプレイに「ﾄﾞﾗﾑ　ｺｳｶﾝ　ｼﾞｷﾃﾞｽ」と表示された場合は、新しいドラムユニットと交換してください。

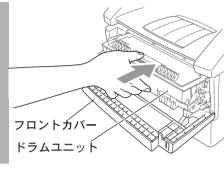
メモ

- ディスプレイに「ﾄﾞﾗﾑ　ｺｳｶﾝ　ｼﾞｷﾃﾞｽ」と表示されていても、しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもあります。
- 「ﾄﾞﾗﾑ　ｺｳｶﾝ　ｼﾞｷﾃﾞｽ」と表示されていなくても印刷品質が目立って低下した場合、ドラムユニットを交換することをお奨めします。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本機も掃除されることをお奨めします。

1. フロントカバーを開きます。

2. 使用済みのドラムユニットを取り外します。

3. ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外し、新聞紙など汚れてもよい紙などの上に置きます。

4. 新しいドラムユニットを開封して取り出します。

5. トナーカートリッジを、新しいドラムユニットに取り付けます。

6. 新しいドラムユニットを本機に取り付けます。

このときフロントカバーは閉じないでください。

7. クリア を押します。

ドラムコウカン シマシタカ?
1:ハイ 2:イイエ

8. 1(ア) を押し、ディスプレイ表示が「ウケツケマシタ」と表示したら、フロントカバーを閉じます。

- トナーカートリッジの交換については P. 209 を参照してください。
- ドラムユニットは消耗品で、定期的な交換が必要です。実際のドラムの寿命には温度、湿度、用紙のタイプ、使用するトナー、印刷ジョブあたりのページ数など多くの要因が影響します。
- 最高の性能のためには、ブラザー純正トナーカートリッジをご使用ください。また製品は、ほこりのない環境で使用してください。

☞次ページへ続く

注意

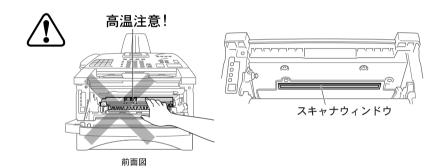
■ 指でスキャナウインドウに触れないでください。

■ ドラムユニットは、本機に取り付ける直前に開封してください。

■ 開封したドラムユニットが過度の直射日光や室内光を受けると、ユニットが損傷することがあります。

■ ドラムユニットにはトナーが入っているので取り扱いには注意してください。トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。

■ 使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、プラスチックバッグに入れ、しっかりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。また、地域の規則に従って廃棄してください。

■ 本機の使用直後は、機器の内部には非常に高温になっている部分があります。本機の上部カバーを開けたときは、下図のアミガケされた部分には絶対に触れないでください。

困ったときには

困ったときには

こんなときには

本機をご利用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。それでも問題が解決しないときは

お客様相談窓口 **0120-143410** へご連絡ください。

- 持ち込み修理になります。

ディスプレイにエラーが表示される。........................ P. 217
トラブルの原因が分からない。.............................. P. 220
本機の詳しい仕様が知りたい。.............................. P. 233
用語が分からない。...................................... P. 237
消耗品を注文したい。.......... 巻末のご注文シートをご利用ください。

エラーメッセージ

本機や電話回線に異常が発生した場合は、処置方法とともにエラーメッセージがディスプレイに表示されます。ディスプレイに表示された処置方法や、下記の処置を行ってもエラーが解決されないときは、お客様相談窓口 0120-143410 へご連絡ください。

ディスプレイ表示	原因	処置
ｱｲﾃｻｷ ｶｸﾆﾝ	相手先が電話回線を切りました。	もう一度、送信または受信をしてください。
ｳｫｰﾐﾝｸﾞ ｱｯﾌﾟ ｼﾊﾞﾗｸ ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ	装置内部の温度が低くなっています。	しばらくお待ちください。
ｶｲｾﾝｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	自動で回線種別を設定することができませんでした。	手動で回線種別を設定してください。
ｶﾊﾞｰｶﾞ ｱｲﾃｲﾏｽ ｶﾊﾞｰ ｦ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	フロントカバーが完全に閉じていません。	フロントカバーを一度開け、再度閉じてください。
ｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃｸﾀﾞｻｲ	機械内部で用紙などが詰まりました。	フロントカバーを開け、用紙を取り除き、フロントカバーを閉じてください。
ｿｳﾁ ｶｸﾆﾝ ｹﾞﾝｺｳｦﾇｲﾃ ｺｰﾙｾﾝﾀｰﾏﾃﾞ ｺﾞﾚﾝﾗｸｸﾀﾞｻｲ	本機に何らかの機械的な異常が発生しました。	お客様相談窓口 0120-143410 へ連絡してください。
ｷﾛｸｴﾗｰ ｶｲﾌｸﾁｭｳ ｼﾊﾞﾗｸ ｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲ	装置内部の温度が高くなっています。	しばらくお待ちください。
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ ﾂﾏｯﾀｷﾛｸｼｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙が詰まりました。	フロントカバーを開けて詰まった記録紙を取り除いてください。
ｷﾛｸｼ ｶｸﾆﾝ ｷﾛｸｼ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ ｶｾｯﾄ #1 ﾉ ｷﾛｸｼｶｸﾆﾝ ｷﾛｸｼｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ ｶｾｯﾄ #2 ﾉ ｷﾛｸｼｶｸﾆﾝ ｷﾛｸｼｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙がないか、正しくセットされていません。	記録紙を補給するか、正しくセットしてください。
ｷﾛｸｼｶｾｯﾄｦ ｶｸﾆﾝ ｶｾｯﾄｦ ﾀﾀﾞｼｸ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ ｷﾛｸｼｶｾｯﾄ #1 ｦ ｶｸﾆﾝ ｶｾｯﾄｦ ﾀﾀﾞｼｸ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ ｷﾛｸｼｶｾｯﾄ #2 ｦ ｶｸﾆﾝ ｶｾｯﾄｦ ﾀﾀﾞｼｸ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	給紙カセットが正しくはめ込まれていません。	給紙カセットを本機にロックする位置まではめ込んでください。
ｷﾛｸｼｻｲｽﾞｦ ｶｸﾆﾝ A4ｻｲｽﾞ ﾉ ｷﾛｸｼｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ	記録紙に A4 サイズ以外の記録紙がセットされています。	A4 サイズの記録紙をセットしてください。

☞次ページへ続く

ディスプレイ表示	原因	処置
ｹﾞﾝｺｳ ｶｸﾆﾝ ｹﾞﾝｺｳｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃ ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	原稿送りが適正に行われませんでした。	原稿を取り除いて、「停止 / 終了」ボタンを押してください。
ｺﾛﾅﾜｲﾔﾉ ｿｳｼﾞ ﾄﾞﾗﾑﾕﾆｯﾄﾉ ｺﾛﾅﾜｲﾔｦ ｿｳｼﾞｼﾃｸﾀﾞｻｲ	プライマリーコロナワイヤーが汚れています。	プライマリーコロナワイヤーを清掃します。 P. 208
ﾂｳｼﾝﾚﾎﾟｰﾄﾌﾙ ﾌｧｸｽｽﾀｰﾄｦ ｵｽ	通信レポートがいっぱいです。	ファクススタートボタンを押して、送信レポートをプリントしてください。
ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ	電話回線の状態が悪い可能性があります。	少し時間を置いて、もう一度かけ直してください。
	相手が、ポーリングモードを設定していなかった可能性があります。	相手先のポーリング設定を確認してください。
ﾄｳﾛｸ ｻﾚﾃ ｲﾏｾﾝ	登録をされていない短縮ダイヤルを選んだ可能性があります。	短縮ダイヤルを登録してください。
ﾄﾅｰｶﾞ ﾅｸﾅﾘﾏｼﾀ ｶﾊﾞｰｦｱｹﾃ ﾄﾅｰｦ ｺｳｶﾝｼﾃｸﾀﾞｻｲ	トナーがなくなりました。	新しいトナーを取り付けてください。
ﾄﾞﾗﾑ ｺｳｶﾝ ｼﾞｷﾃﾞｽ	ドラム寿命が残り少なくなっています。	新しいドラムユニットを注文します。 巻末のオーダーシートをご利用ください。
ﾊﾅｼﾁｭｳ / ｵｳﾄｳﾅｼ	相手先が話し中か、応答がありませんでした。	少し時間を置いて、もう一度かけ直してください。
ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾖｳﾁｭｳ	本機のプリンタが動作中です。	プリント操作が終了してから再度操作してください。
ﾒﾓﾘｰｶﾞ ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ	メモリーがいっぱいです。	メモリー内部の記録をプリントするか、メモリーの内容を消去してください。P. 97 送信待ちデータがあるときは、送信するまでお待ちください。

ディスプレイ表示	原因	処置
ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ｺﾋﾟｰ：ｺﾋﾟｰｦｵｽ ﾄﾘｹｼ：ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ	メモリーがいっぱいです。	コピーする原稿を分けてコピーするか、「停止 / 終了」ボタンを押し、コピーを中止してください。
ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ﾄﾘｹｼ：ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ	メモリーがいっぱいです。	「停止 / 終了」ボタンを押し、コピーを中止してください。
ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ ｿｳｼﾝ：ｽﾀｰﾄﾎﾞﾀﾝ ﾄﾘｹｼ：ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝ	メモリーがいっぱいです。	「ファクススタート」ボタンを押して、読み込んだ分だけ送信するか、「停止 / 終了」ボタンを押してファクスを中止してください。
PC ｾﾂｿﾞｸｴﾗｰ PC ｾﾂｿﾞｸｶﾞ ﾀﾀﾞｼｸｻﾚﾃｲﾙｶ ｶｸﾆﾝｼﾃ ﾃｲｼﾎﾞﾀﾝｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	PC の接続が正しく行われていません。	PC への接続を確認して、停止ボタンを押してください。

本機で問題が発生した場合

本機で問題が発生したとお考えの場合は、まずコピーを実行してください。コピーが正常な場合、本機には問題がないかもしれません。以下の表を参考にしながら問題解決を図ってください。

● 印刷とファクスの受信

問　題	対　応
印刷結果が圧縮され、水平の縞が現れる。または、上部と下部の文章が切れる。	コピーが正常な場合、電話線に対する静電気や妨害によって接続状態が悪化している可能性があります。コピーが正常でない場合、スキャナ部分を清掃します。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談窓口 0120-143410 にご連絡ください。
垂直の縞が現れる。または、受信したファクスに黒い線が現れる。	本機のプライマリーコロナワイヤーが汚れているか、送信側のファクススキャナが汚れている可能性があります。プライマリーコロナワイヤーを清掃する P. 208 か、送信側の機器に問題がないことを確認するためにコピーをとってみてください。または、別のファクシミリから受信してみてください。それでも問題が解決しない場合は、お客様相談窓口 0120-143410 にご連絡ください。
本機が声をファクス信号音として誤って検出してしまう。	本機が「ｼﾝｾﾂ　ｼﾞｭｼﾝ　ON」に設定されていると、音に対して敏感になります。本機は回線上の特定の音声をファクス機器の呼び出しと間違って、ファクスの受信トーンで応答することがあります。親子電話をお使いの場合は「#51」を押し、外付電話をお使いの場合は「停止 / 終了」ボタンを押します。「ｼﾝｾﾂ　ｼﾞｭｼﾝ」を OFF にしてこの問題が解決できないか試してください。 P. 85
水平の縞が現れる。または、行が抜ける。	通常、この現象は回線の状況が悪いことが原因です。相手にファクスを再送するように依頼してください。
受信したファクスでページが分割されて 2 ページに印刷されたり、余分な空白のページが現れる。	自動縮小の設定がしてないときに大きなサイズの FAX を受信しています。自動縮小を「ON」にしてください。

● 電話回線または接続

問　題	対　　応
ダイヤルできない。	電話回線の種別を調べます。P. 12 手動で回線種別を設定します。P. 11 すべての回線コードの接続を確認し、受話器コードが外付電話（EXT.）端子に接続されていないことを確認します。電源コードの接続を確認します。
受信時に本機が応答しない。	本機が正しい受信モードに設定されていることを確認します。発信音を確認します。可能なら本機に電話して応答が聞こえることを確認します。それでも応答しない場合は、電話機コードの接続を確認します。本機を呼び出しても呼び出し音がしないときは、電話会社に連絡して回線を確認してもらってください。
受話器でダイヤル音が聞こえない。	本機と壁の電話機コンセントと電話機コードの接続を確認します。受話器コードが本機の受話器ジャックに接続されていることを確認します。

● ファクスの送信

問　題	対　　応
送信品質が低い。	解像度をファインか、スーパーファインに変更します。P. 62 本機のスキャナが汚れている可能性があるので、きれいにします。P. 206
送信確認レポートで「ケッカ　：ＮＧ」と印刷される。	電話回線で一時的なノイズや静電気が発生しています。もう一度ファクスを送信してみます。問題が続いている場合、電話会社に連絡して電話回線を確認してもらってください。
受信側で図が明瞭でない。	ファクスの送信時に選択した解像度が適切でないことがあります。ファインまたはスーパーファインモードを使用してファクスを再送信します。また、本機のスキャナが汚れている可能性があるので、きれいにします。P. 206
受信側で受信したファクスに縦の縞が現れる。	本機のスキャナが汚れているか、受信側の印字ヘッドが汚れている可能性があります。スキャナをきれいにしたのち P. 206、コピーをとって、使用している機器が問題の原因ではないことを確認します。

● 受信通話の処理

問　題	対　　応
通常モードで 2 回、呼び出し音が鳴る。	本機は受信通話がファクスでないことが分かると、電話に応答するように知らせます。受話器を取るか外付電話で応答します。
ファクスを本機に正常に転送できない。	本機で応答した場合は、「ファクススタート」ボタンを押してすぐに受話器を置きます。外付電話で応答した場合は、本機のリモート起動番号（初期設定は「#51」）を押します。 本機が受信したら外付受話器を置きます。

● 一般的な印刷の問題

問　題	対　　応
本機で印刷できない。	次の項目を確認します。 ・本機が接続されているか確認します。 ・トナーカートリッジとドラムユニットが適切に取り付けられているか確認します。 ・インタフェースケーブルが本機とコンピュータ間に確実に接続されているか確認します。 ・ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないか確認します。P. 217
最初の数ページは正常に印刷するが、その後のページで文字が乱れる。	プリンタの入力バッファがいっぱいになっているという信号をコンピュータが認識していません。プリンタケーブルが正しく接続されていることを確認します。
文書のすべてのページが印刷されない。または、「ﾒﾓﾘｰｶﾞ　ｲｯﾊﾟｲﾃﾞｽ」というエラーメッセージが表示される。	プリンタの解像度を下げます。文書を簡単にしてもう一度印刷します。アプリケーションソフトウェアでグラフィックスの品質を下げるかフォントサイズの数を減らします。

● Windows® で設定した印刷の問題

問　題	対　　応
アプリケーションソフトウェアから印刷できない。	Windows® のプリンタドライバがインストールされていて、それをアプリケーションソフトウェアで選択していることを確認します。

問　題	対　応
本機に給紙できない。	ディスプレイに「ｷﾛｸｼ　ｶｸﾆﾝ」と表示されているかどうか確認します。表示されている場合、記録紙カセットの記録紙がなくなっているか、適切に取り付けられていない可能性があります。記録紙がないときは、記録紙カセットに記録紙を補給し「ファクススタート」ボタンを押します。記録紙カセットの記録紙があるときは、記録紙がまっすぐなことを確認します。記録紙が丸くなっている場合、まっすぐにします。記録紙を取り出し、裏返して、記録紙カセットに戻すとまっすぐにできます。記録紙カセットの用紙の枚数を減らしてもう一度試します。
封筒の給紙方法	手差しスロットから封筒を給紙することができます。アプリケーションソフトウェアで、使用する封筒サイズを印刷するように設定されていなければなりません。これは、通常ソフトウェアの［ページ設定］や［文書設定］メニューで設定できます。アプリケーションのマニュアルを参照してください。
使用できる記録紙サイズ	普通紙、封筒、OHP シートを使用できます。使用できる記録紙については P. 7 を参照してください。
詰まった紙の除去方法	P. 202 を参照してください。

● コピー品質の問題

問　題	対　応
コピーに縦の縞が現れる。	スキャナやプライマリーコロナワイヤーが汚れている可能性があります。両方をきれいにします。P. 206 P. 208

● 印刷品質の問題

問　題	対　応
印刷結果が濃すぎるか薄すぎる。	コントラストを設定して印刷条件を調整します。お買い上げ時は中央位置に設定されています P. 39
印刷されたページに白い線が現れる。	きれいな柔らかい布でスキャナウィンドウを拭くと、この問題を解決できる場合があります。P. 206 を参照してください。 それでも白い線が現れたり、印刷結果が薄く、ディスプレイに「ドラム　コウカン　ジキデス」と表示される場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。
印刷されたページが汚れていたり、垂直の線が現れる。	本機の内部とトナーカートリッジのプライマリーコロナワイヤーをきれいにします。 P. 208 コロナワイヤーのタブがホームポジションにあることを確認します。清掃後も黒い線やトナーの汚れが現れ、ディスプレイに「ドラム　コウカン　ジキデス」と表示される場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。
印刷されたページの黒い文字やグラフィックス領域に白い部分が現れる。	設定に合った記録紙を使用していることを確認します。表面が粗い場合や用紙が厚い場合、この問題が発生することがあります。このような原因がないのに白い点が現れ、ディスプレイに「ドラム　コウカン　ジキデス」と表示される場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。
印刷されたページにトナーが飛び散り汚れる。	プリンタの清掃をします。P. 206 仕様に合った記録紙を使用していることを確認します。P. 6 これらの対策後もトナーが飛び散り、ディスプレイに「ドラム　コウカン　ジキデス」と表示される場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。P. 212
ページ全体が黒く印刷される。	プライマリーコロナワイヤーを清掃してください。また、感熱紙はこの問題の原因になるので使用しないでください。清掃後も印刷ページが黒くなり、ディスプレイに「ドラム　コウカン　ジキデス」と表示される場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。

問　題	対　応
ページに何も印刷されない。	トナー残量表示ランプが点灯していないか確認します。 スキャナウィンドウに、裂けた紙片が残っていないことを確認します。
印刷されたページに規則的な間隔で跡が現れる。	跡は自然に消えることもあります。この問題を解決するには、複数のページをコピーします。本機が長期間使用されていないと跡が現れることがあります。ドラムの表面の傷が原因であることもあります。その場合、ドラムユニットを新しいものに交換します。跡が消えないときは、ドラムに跡が付いているか、過度に光にさらされて損傷している可能性があります。その場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。
印刷されたページの中心やどちらかの端に汚れが現れる。	湿度、高温等の特定の環境条件がこの問題の原因になることがあります。本機が平らな面に設置されていることを確認します。トナーカートリッジを取り付けたままドラムユニットを取り外します。トナーカートリッジとドラムユニットを左右に振ります。スキャナウィンドウを柔らかいきれいな布で拭き取ると、汚れたページの問題を解決できることがあります。P. 206 を参照してください。 清掃後も汚れたページが発生し、ディスプレイに「ドラム　コウカン　ジキデス」と表示される場合は、ドラムユニットを新しいものに交換します。
ゴーストイメージが印刷されたページに現れる。	印刷条件を調整します。仕様に合った記録紙を使用していることを確認します。粗い表面や厚い記録紙がゴーストイメージの原因になることがあります。
印字面に触れると汚れる	記録紙の設定に対して厚い記録紙をセットしています。P. 130 P. 134
記録紙がまるまって排出される	記録紙の設定に対して薄い記録紙をセットしています。P. 130 P. 134

故障かな？と思ったら

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
原稿	原稿が送り込まれていかない。	原稿の先が軽くあたるまで差し込んでいますか。	原稿を一度取り出し、もう一度確実に挿入します。
		コントロールパネルカバーは確実に閉まっていますか。	コントロールパネルカバーをもう一度閉じ直します。
		原稿が厚すぎたり、薄すぎたりしていませんか。	推奨する厚さの記録紙を使用します。
		原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっていませんか。	P. 45 を参照して対処してください。
		原稿が小さすぎませんか。	
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	コントロールパネルカバーを開け、詰まっている原稿を取り除きます。
	原稿が斜めになってしまう。	原稿ガイドを原稿に合わせていますか。	確実に原稿ガイドを原稿に合わせます。
		原稿挿入口に破れた原稿などが詰まっていませんか。	コントロールパネルカバーを開け、詰まっている原稿を取り除きます。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
送信および受信	スタートボタンを押しても送信または受信しない。	電話機コードを正しく接続していますか。	電話機コードを正しく接続してください。
		原稿が正しくセットされていないのに送信しようとしていませんか。	原稿をもう一度取り出し、セットしなおします。
		外付電話機が通話中ではありませんか。	外付電話の受話器を確認してください。
		回線種別は正しく設定されていますか。	回線種別を確認します。 P. 10
		ターミナルアダプタは正しく設定されていますか。(ISDN 回線の場合)	ターミナルアダプタの設定を確認します。
		電話回線が正しく接続されていますか	正しく接続してください。
	送信後、受信側から画像が乱れていると連絡があった。	きれいにコピーがとれますか。	コピーに異常があるときは読み取り部の清掃をしてください。
		相手先に異常がありませんか。	別のファクスから相手先に送信してみます。
		画質モードは適切ですか。	画質を変更して送信します。
		キャッチホンが途中で入っていませんか。	「キャッチホンⅡ」のサービスに変更し、「キャッチホンⅡ」の呼び出しベル回数を 0 回に設定してください。 「キャッチホンⅡ」の詳しい内容は、NTT の 116 番へおたずねください。
		並列接続された別の電話機の受話器を上げていませんか。	極力、並列接続はしないようにします。
	送信後、受信側から受信したファクスに縦の線が入っているという連絡があった。	本機の読み取り部分が汚れているか、または受信側のプリンタのヘッドが汚れている可能性があります。	読み取り部の清掃を行って送信します。それでも現象が変わらなければ、相手のファクスの状態を調べてもらいます。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
受信	リモート起動できない。	リモート起動の設定は「ON」になっていますか。	リモート起動設定を「ON」にします。P. 87
		リモート起動番号を正しくダイヤルしましたか。	リモート起動番号を正しく設定します。P. 87
		メモリーがいっぱいになっていませんか。	メモリー内のジョブを確認し、プリントアウトします。P. 97
	受信しても、記録紙が出てこない。	記録紙は正しくセットされていますか。	記録紙を正しくセットします。
		記録紙が詰まっていませんか。	本機内部を確認します。
		記録紙がなくなっていませんか。	記録紙カセットを確認します。
		フロントカバーは確実に閉まっていますか。	フロントカバーを、もう一度閉め直します。
		トナーの残量は十分ですか。	ディスプレイを確認します。
	2 枚に分かれて印刷される。	送信側の原稿が A4 サイズより長いことが考えられます。	自動縮小の設定を「ON」にします。
プリント	プリントページの端や中央がかすむ。	トナーカートリッジを交換してください。	トナーカートリッジを交換してもまだプリントの質に問題がある場合、お客様相談窓口 0120-143410 にご連絡ください。
	プリントの質が悪い。	トナーカートリッジを交換してください。	それでも改善されない場合、お客様相談窓口 0120-143410 にご連絡ください。
*ISDN回線	電話を受けても本機のベルが鳴らない（電話をかけた側は、呼び出し続けている）。	電話回線が接続されているか確認します。	確実に本機に接続します。
		電源が入っているか確認します。	電源コードを接続します。
		ターミナルアダプタの設定を確認してください。	何も接続していない空きアナログポートは「使用しない」に設定してください。
		契約回線番号およびダイヤルイン番号、i・ナンバー情報は正しく入力されているか確認してください。	それでもうまくいかないときは、お使いになっているターミナルアダプタのメーカまたは最寄りの NTT におたずねください。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
＊ISDN回線	1～2回おきにしか本機が接続されているアナログポートに、着信しない。	「着信優先」または「応答平均化」を使用する設定の場合、1～2回おきにしか着信できません。	「着信優先」または「応答平均化」を解除します。
	電話をかけた側で、「あなたと通信できる機器は接続されていないか、故障しています…」とメッセージが聞こえてつながらない（電話を受けた側の呼出ベルは鳴らない）。	本機を接続しているアナログポートの設定内容を確認します。	契約回線番号のアナログポートに本機を接続している場合 ・サブアドレスなし着信は「着信する」に設定してください。 ・HLC 設定は「HLC 設定しない」に設定してください。 ・識別着信は「識別着信しない」に設定してください。
			ダイヤルイン番号またはi・ナンバー情報のアナログポートに本機を接続している場合 ・ダイヤルイン番号またはi・ナンバー情報を登録してください。 ・サブアドレスなし着信は「着信する」に設定してください。 ・HLC 設定は「HLC 設定しない」に設定してください。 ・識別着信は「識別着信しない」に設定してください。
		相手側のターミナルアダプタの設定を確認します。	相手も ISDN 回線の場合、相手側ターミナルアダプタの設定が誤っている可能性があります。この場合、アナログ回線に接続したファクスと送受信できれば本機を接続しているターミナルアダプタの設定は正しいことになります。
		ターミナルアダプタの自己診断モードで ISDN 回線の状況を確認します。	異常があった場合は NTT 故障係（113）へご連絡ください。

* ターミナルアダプタやダイアルアップルーターの設定項目の名称は、お使いの機器の製造メーカー、機種によって異なります。

	こんなときは	ここをチェック	対処方法
＊ISDN回線	契約回線番号のアナログポートに電話がかかってきたのに、ダイヤルイン追加番号のアナログポートに接続した機器の呼出ベルも一緒に鳴る。	ダイヤルイン番号またはi・ナンバー情報のアナログポートはグローバル着信を確認します。	ダイヤルイン番号またはi・ナンバー情報のアナログポートはグローバル着信「しない」に設定してください。
	特定の相手とFAX通信できない。	別のファクスから送信して、うまくいくかどうか確認してください。	それでもうまくいかないときは、お客様相談窓口0120-143410へご連絡ください。
	FAX送受信ができない（電話はかけることも、受けることもできる）。	ターミナルアダプタの自己診断モードでISDN回線の状況を確認します。異常があった場合はNTT故障係（113）へご連絡ください。	回線に異常がなければ、お客様相談窓口0120-143410へご連絡ください。
その他	電源が入らない。	電源コードは確実に差し込まれていますか。	電源コードを確実に差し込みます。

*　ターミナルアダプタやダイアルアップルーターの設定項目の名称は、お使いの機器の製造メーカー、機種によって異なります。

ADSL回線	ADSLにする前と比較して自分の声が響く、または相手の声が聞きずらい。	ＡＤＳＬのスプリッターが影響している可能性があります。	ＡＤＳＬ回線のスプリッターを交換すると改善する場合があります。 ブラザー推奨品：ＮＴＴ東西日本製
	通話中に雑音が入るまたは音量が小さくなった。	他の機器と並列接続していませんか	並列接続をしないでください。
	ファクス通信でエラー発生が多くなった。		

仕様・用語集・索引

本装置の規格

国際エネルギースタープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を開発・普及させることを目的としています。
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

VCCI 規格

この装置は、情報装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の仕様

ファクシミリ

互換性	ITU-T グループ 3(スーパー G3)
圧縮方式	MH/MR/MMR/JBIG
通信速度	33600/31200/28800/26400/24000/19200/16800/14400/12000/9600/7200/4800/2400bps （自動フォールバッグ付き）
直流抵抗値	214Ω
原稿サイズ幅	最大：216mm 最小：148mm
原稿サイズ長さ	最大：356mm 最小：127mm
有効読み取り幅	208mm
給紙トレイ枚数	約 250 枚（75g/m^2）（オプション記録紙カセット　約 250 枚）
記録紙サイズ	A4（幅 210mmx 長さ 297mm）
電送時間	約 2 秒 *
グレースケール	64 階調
LCD 表示	16 桁× 2 行
読み取り方式	CIS による平面走査
走査線密度	主走査：8 ドット /mm 副走査：3.85 本（標準） 7.7 本（ファイン / 写真） 15.4 本（S. ファイン）
ポーリングタイプ	標準 / 機密 / 時刻指定
適用回線	一般電話回線

* A4 判 700 字程度の原稿を標準的画質（8 ドット× 3.85 本 /mm)、高速モードで送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間です。通信の制御時間は含まれていません。なお、実際の電送時間は原稿の内容および回線状況によって異なります。

プリンタ

対応コンピュータ	PC/AT 互換機 Apple 社製 Macintosh の USB ポート搭載機
対応 OS	Windows® 95/98/98SE/Me、Windows® 2000 Professional、 Windows® XP、Windows NT® Workstation 4.0 Mac OS® 8.5 ～ 9.2
インターフェース	IEEE1284 準拠パラレルインターフェース または USB1.1/2.0（USB2.0 対応の PC からもご使用いただけますが、USB1.1 の転送速度での動作となります。）
プリント方式	レーザー
プリント解像度	600 × 600dpi
プリント速度	14 枚 / 分（A4 原稿）*

＊実際のプリント速度は、原稿の内容によって異なります。

電源と使用環境

使用環境	温度：10 ～ 32.5 ℃ 湿度：20 ～ 80％（結露なきこと）
電源	AC100Ｖ ± 10V　50/60Hz
消費電力	スリープ時：約 10W 待機時：約 70W ピーク時：約 940W
稼働音	待機時：30dBA 以下 動作時：53dBA 以下
外形寸法	435（横幅）× 442（奥行き）× 323（高さ）mm （突起部を除く）
質量	約 9.7kg
メモリー容量	8MB

主な仕様

コンピュータ環境〔Windows®〕

本機とコンピュータを接続してお使いいただくには、以下のコンピュータ環境が必要になります。

OS	Windows® 95/98/98SE/Me、 Windows NT® Workstation 4.0 SP6、 Windows® 2000 Professional、 Windows® XP
CPU	Windows® 95/98/98SE：Pentium® 75MHz 以上 Windows® Me：Pentium® 150MHz 以上 Windows NT® Workstation 4.0：Pentium® 75MHz 以上 Windows® 2000 Professional：Pentium® 133MHz 以上 Windows® XP：Pentium® 233MHz 以上
メモリ	Windows® 95/98/98SE：24MB 以上 （32MB 以上をお勧めします。） Windows® Me：32MB 以上 （64MB 以上をお勧めします。） Windows NT® Workstation 4.0 ：32MB 以上 （64MB 以上をお勧めします。） Windows® 2000 Professional / XP：64MB 以上 （128MB 以上をお勧めします。）
ディスク容量	130MB 以上の空き容量
CD-ROM ドライブ	2 倍速以上必須

メモ

- メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Windows NT® Workstation 4.0、Windows® 2000 Professional、Windows® XP の場合、Administrator 権限でログインする必要があります。

コンピュータ環境〔Macintosh™〕

本機とコンピュータを接続してお使いいただくには、以下のコンピュータ環境が必要になります。

OS	Mac OS® 8.5 ～ 9.2
CPU	Power PC G3 以上、Power PC G4 対応
メモリ	32MB 以上（64MB 以上をお勧めします。）
ディスク容量	100MB の空き容量
CD-ROM ドライブ	2 倍速以上必須
インターフェース	USB（本体搭載機能）のみ

メモ

- メモリの容量に余裕があると、動作が安定します。
- Mac OS® 9.0.2/9.0.3 をお使いの場合は、9.0.4 へのバージョンアップが必要となります。
- Mac OS® X への対応状況は、弊社ホームページにて最新情報を公開しております。以下のサイトを参照してください。
  http//solutions.brother.co.jp

用語集

あ

● アイコン
画面上で、ファイルやフォルダプログラムなどを示す絵文字です。

● アプリケーションソフトウェア
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

● インターフェース
PC と周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● ウィザード
Windows® 95/98/Me などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

● オプション機能
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて変更できる機能です。

か

● 回線種別
電話に使われているダイヤリングの方法です。発生したパルスを数えて検出するパルス式と、周波数を検出して判別するトーン式があります。

● 機密ポーリング
受信側のファクス操作で暗証番号を入れることによって、送信側のファクスにセットしてある原稿を暗証番号が合っているときにだけ自動的に送信させる機能です。

● 公衆回線
一般の電話回線です。

さ

● 順次同報送信
同じ原稿を複数の送信先を設定して一度に送信させる機能です。

● 親切受信
ファクスを着信したときに間違えて外付電話を取ってしまったときでも自動的に本機がファクス受信を行う機能です。

た

● タスクバー
画面の上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

● デバイス
ハードディスクやプリンタのような、コンピュータで使用されるハードウェアのことです。

● デュアルアクセス
ファクス送信中やプリント中でも、次に送りたいファクス原稿の読み込みができます。ファクス画質などの設定ができます。

● 電話呼び出し機能
ファクスメッセージがメモリーに貯えられると、外出先の電話に知らせる機能です。

● 取りまとめ送信
メモリーに貯えられているタイマー送信用のデータを、同一の相手ごとにまとめてタイマーで指定された時間に送信する機能です。

は

- パラレルプリンタケーブル
  複数の信号線をまとめてあるケーブルで同時に数ビットまとめてデータを送ることができます。コンピュータと本機を接続します。
- ファクス転送
  ファクスメッセージがメモリーに貯えられると、外出先のファクスに転送させる機能です。
- プリンタケーブル
  本機とコンピュータを接続するケーブルです。
- プリンタドライバ
  アプリケーションソフトウェアのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。
- ポーリング通信
  受信側のファクス操作で送信側のファクスにセットしてある原稿を自動的に送信させる機能です。

ま

- メモリー送信
  ファクス原稿を初めに読み取り、それをメモリーに貯えてから送信する機能です。
- メモリー代行受信
  用紙がセットされていないときなど、着信したデータをいったんメモリーに貯えておく機能です。

ら

- リアルタイム送信
  メモリーに貯えず、原稿を読み取りながら送信する機能です。
- リモート起動
  本機に接続された外付電話機から本機を操作する機能です。
- リモコンアクセス
  外出先から本機をリモートコントロールして操作を行う機能です。
- レーザープリンタ
  レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンタです。高解像度、高品位、高速、静音といった特徴をもっています。
- ログオン（ログイン）
  コンピュータやシステムでアクセスするときに行う操作です。

数字

- 2 IN1
  2 枚の原稿を縮小し､1 枚の用紙にコピーする機能です。
- 3 極 -2 極変換アダプタ
  電源コードでアース線つき（3 極コード）のものを 2 極のコンセントに差し込むときに使うアダプタです。
- 4 IN1
  4 枚の原稿を縮小し､1 枚の用紙にコピーする機能です。

A to Z

- ADF
  自動原稿送り装置。コピーするときに原稿を 1 枚ずつ入れるのではなく、自動的に原稿を本機に送ります。
- Automatic E-mail Printing
  E メールを自動的にプリントしたり、定期的に新着メールを確認するソフトウェアです。
- DPI
  Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。
- ECM 通信
  Error Correction Mode の略。通信中雑音などにより送信データが影響を受けて

も、自動的に影響を受けた部分だけ送り直し、画像の乱れのない通信を行います。

● ISDN
NTT が行っている電話線のサービスです。デジタルの回線で1回線でコンピュータと電話など一度に2回線分使うことができます。

● LCD
液晶表示管です。本機ではディスプレイとして使用します。

● MFL-ProJ
本機に付属されているソフトウェア。プリンタドライバやスキャナ機能などを持っています。

● OS
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、コンピュータの基本ソフトウェア群です。

● PC
Personal Computer（パーソナルコンピュータ）の略で、個人仕様の一般的なコンピュータです。

● PC/AT 互換機
IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

● USB ケーブル
Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略。ハブを介して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるケーブルです。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、コンピュータの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

● WIA
Windows Imaging Acquisition の略でイメージスキャナなどの画像入力装置用プロトコルです。

● Windows® 95/98/98SE/Me/2000/XP
Microsoft 社が開発した OS で、それぞれ 95 年、98 年、00 年（＝ Millennium edition）、XPは01年に発売されました。

● Windows® NT
Microsoft 社が開発したネットワーク OS です。

索引

数字

A

B

D

E

F

I

O

P

あ

い

う

え

お

か

き

く

け

こ

さ

し

す

せ

そ

た

ち

つ

て

と

な

ね

は

ひ

ふ

ほ

ま

め

も

よ

ら

り

れ

わ

〈キリトリ線〉

リモート　アクセス

暗証番号

あなたの暗証番号を
記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

1.プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
2.ファクシミリが応答して約4秒間の無音状態のときに、暗証番号を入力します。

①

3.「ポー」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信していることを示します。
「ポー」という音が聞こえなければ、ファクスメッセージを受信していないことを示します。
4.次に、短い「ピピッ」という音が続けて聞こえたらリモコンアクセスコマンドを入力します。
5.90を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンアクセスコマンドは、③、④を参照してください。

注意：間違った操作を行ったときには、短い「ピッ」という音が3回聞こえますので、もう1度やり直してください。

②

〈キリトリ線〉

リモコンアクセスコマンド

操作内容		ボタン操作
電話呼び出し、ファクス転送の設定変更	OFF	951
	ファクス転送	952（※1）
	電話呼び出し	953（※1）
ファクス転送番号の登録・変更		954
メモリー受信の設定	ON	956
	OFF	957
ファクスの取り出し	ファクスの取り出し	962+ダイヤル入力+##
	ファクス消去	963
受信状況のチェック（※2）	ファクス	971

操作内容		ボタン操作
受信モードの変更	外付留守電	981
	自動切替	982
	ファクス専用	983
終了		90

※1：呼び出し番号・転送番号が登録されていないときは、呼び出し、転送機能をONにすることはできません。

※2：「ピーピピッ」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信しています。「ピピピッ」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信していません。

ご注文シート

・消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAX によるご注文も承っております。
・FAXにてご注文される場合は下記オーダーシートにご記入の上、お申し込み下さい。
・配送料は、お買い上げ金額の合計が5,000円以上（消費税加算前）の場合は全国無料です。5,000円未満の場合は500円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
・配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

〈代引き〉・・・・・・・・・・・・・・・・・・**ご注文後2～3営業日後の商品発送**
※ 配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

〈お振込（銀行・郵便）〉・・・・・・・**ご入金確認後2～3営業日後の商品発送**
※ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込み下さい）
※ 振込手数料はお客様負担となります。

〈クレジットカード〉・・・・・・・・・・・**カード番号確認後2～3営業日後の商品発送**
※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

【ご注文先】

ブラザー販売（株）情報機器事業部ダイレクトclub
インターネット：http://www.brother.co.jp/direct/
FAX：052—825—0311
電話番号：0120—118—825(土・日・祝日、長期休暇を除く9時～17時)
振込先：口座名義：ブラザー販売株式会社
銀行：三井住友銀行　上前津(カミマエヅ)支店　普通　6428357
郵便：振り込み番号　00860-1-27600

〈キリトリ線〉

お客様ご住所 〒

お名前　　TEL　　FAX

お支払い方法　銀行前振込　・　郵便前振込　・　代引き　・　カード

カード種類　①VISA　②JCB　③UC　④DINERS　⑤CF　⑥Master　⑦JACCS

カードNO

カード名義人名　　有効期限　年　月

商品名	コード	単 価	ご注文数	金 額
TN-6300 (トナーカートリッジ 3,000枚 @5%印字時)	54XX41-00104	7,000円		
TN-6600 (トナーカートリッジ 6,000枚 @5%印字時)	54XX42-00104	12,000円		
DR-6000 (ドラムユニット 2万枚)	54XX40-00147	20,000円		
NC-8100h (オプションネットワークカード)	54XX54-00101	38,000円		
			送 料	
			消費税	
			合 計	

配送料は変更の可能性があります。

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。
ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【MFC-8500J専用お客様お問い合わせ窓口】

お客様相談窓口　TEL:0120ー143410

受付時間　午前10:00〜11:45
　　　　　午後　1:00〜5:00
営業日　　月曜日〜金曜日
（土日・祝日および当社休日は休みとさせていただきます）

【消耗部品のお問い合わせ窓口】

ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトClub
〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町15ー1
TEL：（052）824ー3410
FAX：（052）825ー0311
インターネット：http://www.brother.co.jp/direct/

・消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。
・万一､販売店よりお買い求めできない場合は､弊社ダイレクトClubにて対応させていただきます。
・なお、ご注文の際は、取扱説明書の「ご注文シート」にてFAXなどの方法でご注文願います。
（本機のリストプリント機能のご注文シートをご利用いただき､FAXなどの方法でご注文いただくこともできます。）

brother

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。現地での各国の通信規格に反する場合や、現地で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがあります。
海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because it may violate the Telecommunications Regulations of that country and the power requirements of your fax machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。